

旅びと

「日本の旅」応援号

2020



日本旅のペンクラブ編

旅びと

「日本の旅」応援号

日本旅のペンクラブとは

日本旅のペンクラブは、旅を愛する旅行ジャーナリスト、ライター、作家、随筆家、詩人、歌人、俳人、写真家、画家、建築家、学者などが集まり、お互いの交流を深めるとともに、旅の文化を考えることを目的として、昭和37年(1962)6月28日に設立されました。以来、取材例会、セミナー、観光振興への提言など、様々な活動を続けております。

「旅の日」とは

「旅の日」は、ともすれば忘れがちな旅の心を、そして旅人とは何かという思索を改めて問いかけることを目的に1988年に日本旅のペンクラブが提唱し誕生しました。松尾芭蕉が「おくのほそみち」に旅立った日とされる新暦5月16日を「旅の日」と定め、さまざまな活動を行っています。この日は、旅を愛する人々が集い、歓談しながら、日本人の旅行観や旅行関連業界の将来、観光サービスのあり方など、“旅”について考える好機と考えています。「旅の日」に当たっては、毎年、「日本旅のペンクラブ賞」を選定、贈呈式を行っています。

全力で応援します！ 特集 会友の宿&店 — 4

- 山手線物語 — 間貞磨 28
 新型コロナ騒動が収まったら旅したいところ — 朝香 30
 「温泉百名山」選定に向けて — 飯出敏夫 32
 「持続可能な温泉を目指して」 — いからしひろき 35
 ハノイのビアホイ巡り — 五十嵐 英美 37
 有馬にて。〜温泉暮らしはじめました〜 — 石井宏子 39
 地球一周クルーズで知った「世界のリアル」 — 池田美樹 42
 北イタリア・コモ湖の思い出 — 池田能久 44
 「#いきなり腕立て伏せ」でますます充実！ #人生たのし〜 — 板倉あつし 46
 荘園遺跡：日本遺産「日根荘」を訪ねて — 井上年央 49
 「おひとり温泉」歴20年、不遇から日の当たる場所へ — 井上智明 51
 仕事半分、遊び半分〜熊本愛がスゴすぎて〜 — 今村ゆきこ 53
 旅する猫達 — 遠藤 正俊 55
 旅の魅力の三拍子が揃う南紀「熊野市」 — 大川哲次 58
 首里城炎上！ 再建支援の輪が広がる — 大塚勝久 60
 14日間の自主的自宅待機 — 大野尚子 62
 「もう、疲れたよ……」 — 岡田正 65
 タイでビール工場見学&貴重な気球での飛行体験 — 河合理恵 67
 奥黒部「仙人温泉」探湯行 — 小松歩 69
 令和元年周遊記まとめ — コヤナギユウ 72
 大好きな秋田県・日本海に臨む男鹿半島をドライブ — 佐藤晃子 74

- 1000湯への道のり — 新堂 徒夢 77
 旅と建築物 — 関 誠 79
 豪州の山火事一考 — 田中 哲夫 81
 養殖クロマグロの水中撮影にチャレンジ！ — 高野 弘 84
 終わりのない旅 — 檀上 俊雄 86
 旅ベン関西西部企画の慶祝記念「京都ツアー」で起きた数々の不思議な出来事 — 露木 孝志 88
 美濃歌舞伎公演 相生座 — 土井 正和 90
 温泉ソムリエの入浴法で免疫力アップ — 遠間 和広 93
 ハスペイン・バルセロナ✓「カヴァ」の聖地を訪ねて — とがみ 淳志 95
 魅せられた町・松江（島根県）湖水や堀に城下町情緒が揺れる夕映えが美しい水の都 — 中尾 隆之 97
 「ぬる湯」の源泉かけ流し温泉〜さんべ 星空温泉 — 中野 一行 100
 湯平温泉と寅さんと、寅さん部屋のある宿 — 野水 綾乃 102
 高輪大木戸ゲートウェイを歩く — 林 莊祐 104
 違いの分かる男と、その違いを説明できる男 — 古屋 久 106
 旧ソ連3カ国（ベラルーシ・ウクライナ・モルドバ）の旅 — 堀内 義章 108
 知らなかった住まいの周辺！ ぶらり歩く一万歩 — 松井 敏行 111
 江戸城再建!! 東京のシンボルに — 松井 守 113
 白根の湯に恋をして — 三宅 義隆 115
 常磐線全線運転再開！ 特急「ひたち3号」の旅 — 望月 崇史 117
 初詣で訪れた恵林寺と武田信玄、柳沢吉保 — 薮下 祐良 119
 「純温泉協会」を発足して — 山口 貴史 122

第12回「旅の日」川柳入賞作品 — 124

表紙題字 内山雨海
 表紙切り絵 久保 修
 「鯉の滝登り」



ランプが霧田気を高める混浴露天風呂

旅館部では近年に半露天風呂付きの部屋を作り、外国人に人気という。湯治用自炊部があるのはありがたい。宿の立地から温泉の効果のほか、転地療養という湯治効果が期待できるからだ。もう一つのおすすみが宿で飲める豆乳。秋田のJAで生産する大豆の「すずさやか」で作る、豆乳の名も「すずさやか」。青臭さのない品種であり、風呂上がりにぜひお試しを。

(土井正和)

秋 田

池田泰久さんの宿
黒湯温泉

印象的なのは紅葉に包まれた茅葺屋根の宿の姿である。黒湯温泉の周辺はブナの自然林であり、紅葉というより黄葉。木によって色づく時期が違うのか、黄色にも濃淡があり、まれに混じるカエデの赤が際立っていた。

源泉が自然湧出する一帯に建つ黒湯温泉は、露天風呂からその眺めを間近にすることとなる。浴室は男女別の内湯と露天、打たせ湯などあるのだが、混浴の露天風呂が風景に溶け込むようで雰囲気がいい。湯は単純硫黄温泉で白濁し、女性もそれほど気にせず入れるだろう。

秋田県仙北市・乳頭温泉郷



素朴な湯小屋が昔の湯治場の雰囲気を色濃く残している

山奥の秘湯であるから洗練された宿舎や豪華な食事を求めてはいけませんが、それ以上に素晴らしいものを提供してくれているので大いに期待して良い。素朴な料理の中には主人のもてなしの心が溢れており、無駄なサービスがないシンプルさはむしろ「何もしいない」ことがとっておきの贅沢だと教えてくれるだろう。おすすめの季節は「冬」。雪が降り積もる音は言えない音に耳を傾けながら、名物鍋と岩魚酒を味わう至福のひと時を心から楽しもう。きっと日本人に生まれた幸せを心から感じるに違いない。

(間貞磨)

秋 田

田口孫助さんの宿
孫六温泉

乳頭温泉郷の中で最も鄙びた雰囲気の孫六温泉。玄関脇の帳場で主人の田口孫助さんが迎えてくれる。先達川沿いに湯小屋が並び、男女別内湯・混浴露天風呂・女性専用露天風呂の湯船には湯がなみなみと満たされている。その効能の高さから「山の薬湯」とも呼ばれ、胃腸病・皮膚病・創傷等に効くとされるが、大自然に囲まれて湯に浸かっていると効能に「気分爽快」を加えて堂々と謳っても良いと思えてくる。

秋田県仙北市・乳頭温泉郷



八幡平の大自然の中にある、ふけの湯の混浴野天風呂

恭子さんの作る旬の山野や川の食材を使った美味しくヘルシーな数々の創作料理も味わえる。新緑まばゆいこれからの時期に訪ねたい、東北の秘湯である。

(大川哲次)

秋 田

あべこうすけ
阿部剛右さんの宿
ふけの湯

十和田八幡平国立公園の大自然の中に位置する一軒宿。標高1100mのブナなどの原生林の中にある真正正銘の秘湯の宿だ。宝永年間(1704〜10)の開湯で、長い間山中の湯治場として利用されてきた。地熱を利用した蒸かしの湯からその名が付いたとされる。1973年に土砂崩れで建物が倒壊したが、その苦難を乗り越えて、今は少し離れた高台の素朴な木造建物で営業を続ける。15代目ご主人の阿部剛右さんとその母で14代目女将の恭子さんが宿を切り盛りする。一番の自慢は、大自然の中から湧き出る湯量豊富な源泉掛け流しの良質の温泉を存分に楽しめること。浴場は、本館にある男女別の内風呂と露天風呂の他、本館前の小道を下って行くと男女別の野天風呂(屋根もかけない自然界の露天風呂)と混浴野天風呂も。

秋田県鹿角市・蒸ノ湯温泉



全力で応援します！
特集 会友の宿&店

新型コロナウイルスの脅威に屈することなく
力強く立ち向かい打ち勝つことを祈念し
私たち「日本旅のペンクラブ」は
「日本の旅」を全力で応援いたします！



野趣満点。妙乃湯温泉の混浴露天風呂

秋 田

佐藤京子さんの宿
妙乃湯温泉

秋田は夫の故郷。秋田県出身のNHKアナウンサー第1号だった夫が生前最も愛し誇りに思っていたのが乳頭温泉郷であった。山の中に点在する7つの宿は泉質も趣も異なる名湯中の名湯だ。なかでも家族のように親しくさせていただいたのが妙乃湯温泉の女将・佐藤京子さん。とびきり華やかな笑顔に迎えられ、秋田弁で楽しそうに話す姿を思い出す。

妙乃湯温泉はブナ林に抱かれた山の中の一軒家であるが、センスの良さと細やかな心配りで圧倒的に女性の支持が高い。効能の異なる金泉と銀泉。それぞれ男女別の内湯と露天風呂があるが、ここでは溪流沿いの混浴露天風呂に入らずには帰れない。迫力ある滝の音。

川の向こうは原生林。幸福感にどっぷり浸かれる。肌色のバスタオルが用意してあるのも嬉しい配慮である。郷土料理や創作料理も趣味のいい器と共に楽しませてくれる。

野趣と上品、和とモダンを併せ持つ山の宿に、この新型コロナウイルス騒動が落ち着いたら真っ先に駆けつけた。

(大野尚子)

秋 田

鬼川芳典さんの宿
蟹場温泉



秋田杉作りの木風呂。サワガニ生息地ゆかりの石もある

秋田県仙北市・乳頭温泉郷

釣り好きの初代館主が沢に入り、サワガニの多くいる場所で湧く温泉を発見。蟹場温泉と名付けて湯治宿を開いた。江戸時代末期のことで、現館主の鬼川さんは4代目に当たる。蟹場を代表する風呂として取り上げられるのは、露天風呂の唐子の湯である。本館から外履きに履き替え、林の中を歩いて50分。同時に数十人が入れるのではないかと広い露天風呂が原生林の中に出現する。脱衣所は男女別だが、浴槽は一つで混浴。単純硫黄温泉で澄んだ湯だから、女性は女性専用タイムか、男性同伴で明かりがボウと点く夜がねらい目。怖いほど静かな露天風呂は神秘的である。

館内には男女別の石風呂や木風呂、露天風呂もある。浴槽も壁も天井も秋田杉を張り巡らせた木風呂が好きだ。無色澄明で単純温泉。体を沈めるとたぐさんの湯花が浮かび上がる。内風呂の味わいは多くの風呂に入ってこそわかる気がする。入浴後はフロント前にあるリラククススペースで。蔵の中のような静けさと落ち着きがある。

(土井正和)

秋 田

佐藤和志さんの宿
鶴の湯温泉



そのまま極楽に行きそうになった冬の露天風呂

秋田県仙北市・乳頭温泉郷

冬と夏にそれぞれ行きましたが、どちらも素晴らしい。さすが雑誌やテレビで何度も人気宿の1位に輝いている名旅館です。でもやっぱり印象深いのは冬の鶴の湯ですね。

この時泊まった部屋が「本陣」。鶴の湯は秋田藩主の湯治場という歴史を持ち、警護の武士が詰めた本陣と呼ばれる茅葺屋根の長屋が、当時のままの姿で宿泊棟として使用されているのですが、これがまた情緒満点。囲炉裏って何でこう心を落ち着かせてくれるのでしょうか。それでいて部屋のトイレは最新のウォシュレット。こういう所が人気宿は違います。味噌仕立ての「山の芋鍋」は名物の名に恥じぬ旨さ。そして「鶴の湯といえは」の混浴露天風呂は、冬だと人肌爛の温度になり、延々と入っていられる極楽湯。この時は夜中に1人で入りに行き、ちよと横たわれる場所を見つけたもんで、そこから、そこをついウトウト。：気づいたら2時間経過。ホントに極楽に行っちゃったところでした。それくらい最高の温泉。嗚呼、また行きたい！

(いからしひろき)

秋 田

伊東十三男さんの宿
大金温泉



まるで学校そのものの外観が郷愁を誘う大金温泉

秋田県仙北市・乳頭温泉郷

秋田・岩手・青森の三県にまたがる十和田八幡平国立公園にある乳頭温泉郷は、高山植物群落で有名な秋田駒ヶ岳のふもとにあります。7軒の温泉宿の中で、私が好きなのは温泉郷の真ん中辺にある、廃校になった小学校の木造校舎の廃材を再利用して建てた湯宿「大金温泉」です。

建物のおちこちに小学校の面影が残っています。食堂には「職員室」の表札、大広間には大玉の「そろばん」がオブジェ風に飾ってあり、懐かしい雰囲気です。大きな内湯から続くブナの原生林に囲まれた露天風呂は、豊富な湯量と白濁した湯が魅力で、熱めとぬるめの2つの浴槽。玄関脇には温泉郷唯一の足湯もあります。宿は、83歳の優しいご主人と79歳の笑顔が素敵な女将さんご夫婦、それと婿殿で切り盛りされています。気さくなご夫婦で、居間に上がり込んでお酒の相手をしてもらったこともあり、女将さんに漬付け方を教わった「糸力ポチャ」の漬物は、今では我が家の食卓になくしてはならない一品になっています。

(佐藤晃子)



天地閣から見下ろす小名浜港と素晴らしい夕日

四季折々の魚介は、食の安全と旨さを求めて全国から集める。春・夏の鰹、鮑、鱸、真子鰈、タコ。秋の戻り鰹、秋刀魚、鰯、鯖、メヒカリ。冬の鮫鱈(鍋・肝蒸し・肝豆腐・道具寄せ・肝身 والع・共酢)、蟹、フグ、あいなめ、平目、目抜け鯛、本柳鰈、金目鯛、タコ、イカなどなど、水族館並みに豊富。大平さんが巨体を揺らしながら行う、「鮫鱈の吊るし切り」もこの宿の名物だ。

(板倉あつし)

福 島

大平均さんの宿
割烹旅館 天地閣

福島県いわき市

「天地閣」は小名浜港や、環境水族館「アクアマリンふくしま」を見下ろす高台に位置する絶景の割烹旅館。東日本で「美味しい魚料理が食べたい」と言う友人には自信を持って紹介している。世界水族館会議に参加した秋篠宮殿下の昼食会場に選ばれたのだから、その実力は間違いなし。ご主人の大平均さんにもっと自慢したら？と話す。「めんどくさいからいいよ」と素気ない。女将の淑子さんに聞いたら畳の表替えから、襖に障子、椅子の張替えまでして臨んだというからシャイで素敵だ。

秋 田

休暇村協会の宿
休暇村乳頭温泉郷

秋田県仙北市・乳頭温泉郷



ブナ的美林に抱かれた露天風呂(写真提供:休暇村協会)

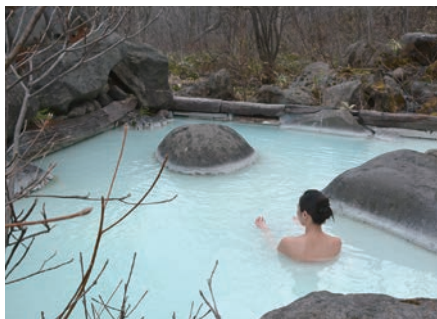
田沢湖の北東、乳頭山の西麓に7湯からなる乳頭温泉郷がある。渓谷やブナ林に湯煙上げる人気絶大の秘湯で、泉質や趣の異なる温泉が道でネックレスのように結ばれている。その留め具的な存在が「休暇村乳頭温泉郷」。鉄筋コンクリート3階建て、38室(和室25・洋室13)、外来客も利用できるレストランも備え、温泉郷全体のフロント、迎賓館的な役割も担う。外見は秘湯のイメージから遠いが、中身は四季の彩りが鮮やかなブナ林に臨む部屋、乳白色と赤茶色の2種の異なる源泉があふれる内湯や露天風呂、地場の新鮮な食材の郷土料理など、秘境の大地の恵みをいっぱい受けている。

(中尾隆之)

福 島

遠藤淳一さんの宿
吾妻屋

福島県福島市・高湯温泉



「山翠」の露天風呂(女湯)。利用時間は早朝~日没

開湯410年余の高湯温泉は古くは信夫高湯と呼ばれ、山形の蔵王、白布とともに「奥州三高湯」と称せられた。この温泉の一番の魅力は、毎分3200リットル余りの自然湧出泉を誇り、宿8軒と共同浴場1軒のすべての施設で、自然流下の源泉かけ流しを堅持しているところにある。吾妻屋はその約4割の湯の権利を持つ湯元の1軒で、とりわけ風呂の充実度がすごい。男女別と貸切風呂の内湯のほか、屋外の湯小屋「風翠」に貸切露天3つ、5分ほど歩いた林間の高台にある「山翠」に男女別露天を備える。しかも部屋数は10室に抑え、日帰り入浴不可なので、宿泊客はほとんど貸切状態で名湯が堪能できる。まさに贅沢の極みである。主人が自ら包丁を握る料理と、笑顔とお話が素敵な奥さんのファンも多い。福島駅から路線バスで35分とアクセスは便利だが、磐梯吾妻スカイラインの北側入口にあり、標高750mで自然は豊か。車道が行き止まりとなる冬季などは、秘湯の雰囲気さえ漂う名湯である。

(飯出敏夫)

福 島

佐藤好億さんの宿
大丸あすなる荘

福島県天栄村・二岐温泉

二岐温泉は平安中期の安和2年(969)に皇位継承に敗れた宮人が川底に湧く温泉を発見したと伝えられ、今も自噴泉甌穴風呂としてこんこんと湧き続けている。自噴泉甌穴風呂は、湯船の底から源泉が湧く川床の甌穴がそのままで、引き込まれそうな迫力がある。泉質はカルシウム・硫酸塩泉でpH9・1のアルカリ性、やわらかな肌触りの保湿系温泉だが、源泉温度は53・8℃あり、しゃきつとする「あつ湯」だ。夕食は、会津塗りの重箱に山の幸が詰まった前菜から始まる。暮れゆく山の秘湯の静けさを楽しみ、ぬくもりを感じる内湯に浸って布団に横になると、すぐに眠ってしまった。

新緑の露天風呂の美しさが忘れられない。溪流のざつと向こうまで鮮やかな緑のトンネルが続き、目覚めたばかりの野鳥の声、清流の水音が聞こえる。川に手が届きそうな溪流露天風呂も心地よい。子宝の湯露天風呂は、底の組石の間からもじわじわと源泉が注ぎ込み、湯船のどこに入っても適温で新鮮な源泉の恵みが楽しめる。

(石井宏子)



眩い新緑がどこまでも続く「子宝の湯」露天風呂

木 栃

遠藤正俊さんの宿
赤沢温泉旅館

栃木県那須塩原市・中塩原温泉

塩原温泉街の喧騒を隔てるかのように、宿の前を悠々と箒川が流れる。オーナーの遠藤正俊さん夫妻はこの地の風景に惹かれ、廃業した宿を買取り、長年の夢だった旅館を2015年に開業した。敷地内より自噴するかけ流しの温泉はナトリウム・カルシウム1塩化物泉で、ほのかな硫化水素臭が温泉らしい。湯温がぬるめなので、開放的な造りの露天風呂で風景を楽しみながらゆったりと湯あみができる。館内では夫妻が飼っている猫3匹、庭では愛犬がにぎやかに出迎え、ペットと泊まれる部屋も用意されている。



なにも手を加えず湧き出したままの湯を注ぐ露天風呂

インバウンドの宿泊客に対して日本を巡るツアーを企画したり、塩原の里山の空気を感じながら走れるようにと独自にオープンカーのレンタルを始めたり。現在も川沿いを整備し、昼間にテントを張ってデイキャンプや釣りが楽しめる場所を準備している。遠藤さんは常に下を向くことなく、今日もなにかを形にしようとしている。

(野水綾乃)

木 栃

山城晃一さんの宿
上屋敷平の高房

栃木県日光市・湯西川温泉

私が生まれ育った静岡の集落に、源平合戦の富士川の戦いで、平維盛の陣中に現れた僧によって建てられたと伝わる観音堂があり、800年以上経った今も細々と祭事が続いている。少し離れた所には、維盛の墓とされる場所もあり、平家の落人伝説が伝わる地には、昔から興味があった。東京・浅草から東武線の特急「リバティ会津」に揺られて2時間半、栃木県日光市にある湯西川温泉もその1つである。



庭の一角に設けられた周囲の山々が望める露天風呂

「上屋敷平の高房」は、湯西川の温泉街より1.5kmほど奥まった高台にある。武家のような門構え、質実剛健さを感じさせる建物印象的だ。大浴場・露天・貸切を含め、5つの風呂が楽しめる。源泉温度56℃、pH8.3の単純温泉が、毎分180リットル動力湯湯まわっており、湯上がりはなかなか汗が引かないほどよく温まる湯だ。囲炉裏端での夕食も趣がある。栃木の地酒を友に岩魚の塩焼きや鶏串をつまむのも楽しいひとときだ。都会の喧騒を忘れたとき、湯西川の湯にゆつくりと癒されたい。

(望月崇史)

木 栃

八木沢昌夫さんの宿
御宿こまゆみの里

栃木県日光市・平家平温泉

今年も含めて毎年5月に3回連続して訪れる予定の宿である。奥鬼怒温泉郷の入口に位置し、標高は1100m。源平の戦いに敗れた平家一族が隠れ住んだと言伝わる地だ。創業は1984年、ご主人が10年間の銀行員を経て開業した。

建物、奥鬼怒の原生林から切り出された材木をいたるところでふんだんに使い、木の香りが漂い木の温もりにあふれる自信作。自慢の温泉は、源泉掛け流しのナトリウム1塩化物泉。かすかな硫黄の香りのする無色透明の肌に優しい湯だ。浴場は、男女別の内風呂と露天風呂の他、奥鬼怒の山々や鬼怒川の清流を見渡せる野趣一杯の混浴露天風呂と女性専用露天風呂。



木の丸太をくりぬいて造った野趣満点の一人用露天風呂

天風呂。木の丸太をくりぬいて造った数個の一人用露天風呂も。俗世界を忘れさせる野趣三昧の湯遊びが楽しめる。料理は、山や川の自然の幸を使ったものばかり。山菜、岩魚の造り、鹿肉の刺身、手打ちそばなど野趣に富む山家料理の数々。冬は鍋料理も。これからの新緑香る季節に訪ねて欲しい奥鬼怒の秘湯の宿である。

(大川哲次)

馬 群

清水雅人さんの宿
清流荘

群馬県下仁田町・下仁田温泉

清流荘は下仁田駅の至近ながら周囲を山々が包み、秘湯にふさわしい鄙びた雰囲気の一軒宿である。宿の名物は猪鹿雉料理。敷地内に自家飼育場があり、そこでイノシシ、シカ、キジなどを育てている。そして自らの手でさばいて調理する。自家製味噌で仕立てたイノシシのポタン鍋、鹿肉のたたき、キジのつくねのお吸い物など、どれも少し野生味のある味わいがいい。一頭丸ごとさばくので、珍しいイノシシのモツ煮なども提供される。ほかにも、下仁田ねぎのぬたや自家製の刺身こんにやくなど、群馬らしい料理が食膳を彩る。



自家飼育のイノシシ肉を使用したしゃぶしゃぶ

間近に感じながら過ごすには離れがいい。そのそばには敷地を流れる清流に面した男女別の露天風呂がある。泉質は日本でも数少ない炭酸泉。約13℃の冷たい源泉浴槽が一角に設けられていて、加温浴槽と交互に浸かると気分爽快だ。東京からは2時間足らず。意外なほど近くに、俗世間と切り離された秘湯は隠れているのだ。

(野水綾乃)



新鮮な豆乳だからこそできる湯葉など「豆富料理」の数々

作り立てを種類豊富に提供できるのは、ホテル内に豆腐工場がある賜物だ。夕食後は大女将の民話の語りや、宿泊客参加型の餅つきイベントが心に残る。年齢や国籍も関係なく、浴衣姿の宿泊客たちの穏やかな笑顔に包まれる宿の夜。現在、夜のイベントは休止中とのことだが、そんな時間が1日も早く取り戻されることを願うばかりだ。

(野水綾乃)

馬 群

持谷明宏さんの宿

豆富懐石 猿ヶ京ホテル

群馬県みなかみ町・猿ヶ京温泉

上州と越後を結ぶ三国街道沿い。赤谷湖を一望する高台に宿はある。湖側の客室の大きく採られた窓からは、夕景、闇に沈む湖と街明かり、そして朝焼けと、刻々と移り変わる赤谷湖の景色に見惚れてしまう。日本庭園の中にある大露天風呂も景色と開放感が気持ちいい。その庭園の一角には藤棚があり、5月中旬には芳しい香りを漂わせている。

猿ヶ京ホテルの代名詞ともなっているのが、自家製豆腐と旬の素材を活かした「豆富懐石」だ。燻製にした豆富、卓上ですくい上げる湯葉、群馬もち豚や下仁田ポークの豆乳しゃぶしゃぶと、あれもこれも豆腐や豆乳を活かした料理が並ぶ。

馬 群

深津卓也さんの宿

温もりの宿 辰巳館

群馬県みなかみ町・上牧温泉

大正13年、初代・深津謙三が田畑の中に熱源を発見したのが始まり。谷川岳の雪解け水が地中に染み込み、17年の歳月をかけて湧き上がってきた温泉だという。山下清画伯の大壁画風呂が名物の「はにわ風呂」のほか、庭園露天風呂「たまゆらの湯」と総檜風呂「かわせみの湯」、ほかに2つの貸切風呂を備える。うれしいのは、目の前に置かれた七輪で自ら焼く炭火山里料理。岩魚の塩焼き、赤城牛、伊達鶏、月夜野椎茸、上州名物焼きまんじゅうなど、地元の新鮮な素材と名物がどんどん運ばれてきて、目にも楽しくお腹も満たされ、酒も進む。朝食は場所を変えて、谷川岳を遠望する場所だ。



籠に盛って出される炭火山里料理の素材

源泉せいろ蒸しは上牧温泉の源泉を使い、肉や野菜をやわらかく蒸す料理。みなかみ町の米名人と呼ばれる本多義光さんのお米を使った名物の温泉粥とともにいただく、1日への活力が湧いてくる。「肩の力を抜きフツと素に戻っていたきたい」という女将の深津香代子さんの笑顔にも癒される。家族でも、少人数でも行きやすい宿だ。

(池田美樹)

馬 群

林泉さんの宿

浜屋旅館

群馬県みなかみ町・川古温泉

江戸時代末より「川古のみやげはひとつ杖を捨て」と言われてきた川古温泉。大正時代に当時の湯守から林さんの祖父が受け継いだ一軒宿だ。赤谷川沿いに建つ宿は、ロビーからも、全客室からも清流や山の緑が眼前に望める。

浴場は旧館の地下1階にあるが、内湯は小さな男湯、女湯、混浴が各1あるのみ。外にあるのが自慢の混浴露天風呂で、毎分750リットルも湧出する39・9度の湯が、加水なし、加温、循環ろ過、塩素消毒なしの真正正銘の源泉かけ流しで供給される。じっと浸かっていると体に小さな気泡が付いてくる。お湯は透明だが、売店で販売する湯浴み着を着れば女性でも安心だ。効能は神経痛、筋肉痛、関節痛、運動麻痺などで、リウマチ、むち打ち症などの療養目的の人も多い。飲用すると糖尿病や痛風に効能がある。



広い露天風呂には半分屋根がかけられ、雨や雪でも大丈夫

宿の周りには、自然のほかは何も無い。だから何もせずに時を過ごす贅沢を味わえるのだ。露天風呂に身を沈め、都会の喧騒を忘れてのんびりするにはもってこいの宿だ。

(間貞彦)

馬 群

岡村興太郎さんの宿

法師温泉 長寿館

群馬県みなかみ町・法師温泉

古い話になったが、1982(昭和57)年の国鉄のディスプレイカーパンのキャンペーン用ポスターで、上原謙と高峰三枝子がモデルになった温泉。大阪の弁護士・大川哲次さんのお誘いで、3年前の2017年2月に伺った。社長の岡村興太郎さんがわざわざJR後閑駅まで迎えに来てくれて、酒好きの話をしていたら、途中で地元のお酒を3〜4本買ってくれたのに一同恐縮したことを思い出す。

法師温泉は、吹き抜けの玄関に入っすぐ左手の囲炉裏のある待合が印象的。文化財の建物や与謝野晶子逗留の部屋など、話題も豊富だ。食事は上州牛・上州豚・赤城鶏と群馬県産のこだわりの食材を使用。鹿鳴館様式の建物の「法師乃湯」は両サイドに脱衣場があり、横長の4区画の浴槽は混浴。「玉城乃湯」は男女交代制。「長寿乃湯」は女性専用だ。なお、「法師乃湯」の女性専用時間帯には男性は「長寿乃湯」にも入れる。豊かな自然に囲まれ、落ち着いた雰囲気好評の秘湯の一軒宿である。



上原謙、高峰三枝子さんが入浴した古風な「法師乃湯」

(堀内義章)



見た目も味も豪快な「わだつみ鍋」は食べ切れぬボリューム

法で、こつてりと甘辛に仕上げていて旨い。単品も定食も、凄いボリュームだから夕食で利用するなら昼食抜きで行くくらいの覚悟が必要。一度来店したお客さんに「また来たい！」と思わせるもてなしがポリシーと語る岡田一族の笑顔も最高である。「張り子の虎」の多い観光地に、こんなステキな店があるのは嬉しい限りだ。

(板倉あつし)

静岡 岡

岡田正さんの店
伊豆の味おか田

伊豆半島の先端、白砂青松の「弓ヶ浜」海岸近くに佇む食事処、「伊豆の味おか田」の店構えは、玄関前に松明も、水車も、石臼の敷石もなく、シンプル、むしろ素っ気ない。しかし、店内は活気があり、客の笑顔で満ち溢れている。

名物「わだつみ鍋」は金目鯛・蟹・海老・貝・海草・茸・季節の野菜・すいとんなどを、独特の合わせ味噌で煮込む豪快な海の鍋料理(わだつみとは海の神)で、その旨さと量にはリピーター続出。アワビ・サザエ・天草などを採る素潜り漁の海女さんたちの英気と体力を養うための、愛情溢れるステキな郷土食。金目鯛煮付けも「漁場煮」という漁師の調理

静岡県南伊豆町

東京

望月友彦さんの宿
助六の宿貞千代

東京都台東区浅草



「魔よけ」などのご利益もあるという江戸木札

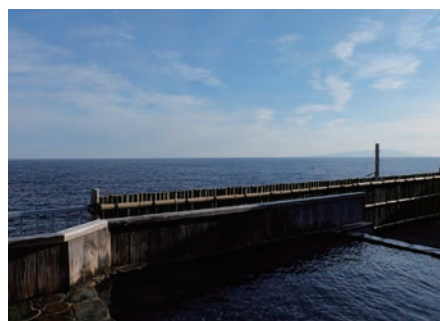
だいぶ前のことになってしまったが、旅ベンの例会をこの「助六の宿貞千代」で開いたことがある。宴会で見せてくれたのはたいこ持ちの芸だった。太鼓と三味線に合わせ、一本の手ぬぐいを器用に使って踊る。軽妙でひょうきん。誰もいない屏風の陰から、体を引かれるように入力する技が見事で、祝儀を持たずに来たのを悔やんだものだった。貞千代は江戸庶民文化の継承と発展を掲げる宿である。とかく日本文化を軽視しがちなこの国にあって、ありがたい存在である。柳の枝がしだれる宿の入り口には人力車を置いて、明治大正の時代を演出。20の客室は和室ばかりで、数寄屋風床の間付きの部屋もある。そうした宿の姿勢は、館主の望月さんの考えによる。あるパーティーで望月さんの挨拶を聞いた。「○○とかけて○○と説く」の謎かけを、立て続けに3題ほど披露した。この人自身も「芸人」なのである。宿泊記念に名入りの木札をいただいた。江戸文字の木札を、カメラにつけて盗難除けとした。

(土井正和)

静岡 岡

前田辰之さんの宿
磯膳まえだ苑

静岡県東伊豆町・稲取温泉



太平洋を一望し、伊豆大島まで見渡せる絶景露天風呂

伊豆半島東岸に湧く稲取温泉。「磯膳まえだ苑」はその海辺にたたずむ宿だ。外観はナマコ壁がアクセントとなり、伝統の趣がある。団体客向けの巨大ホテル・旅館が軒を連ねる温泉地にあって、客室7部屋とこぢんまりした家庭的な雰囲気は、周囲と一線を画す。稲取といえば地元で水揚げされる金目鯛が有名だが、「金目鯛のしゃぶしゃぶ」はこの宿が発祥。しゃぶしゃぶ以外にも、煮付け、唐揚げ、刺身といった金目鯛尽くしでもてなしてくれる。その味は「磯膳」の名にふさわしい。温泉は1階の内湯と、4階の内湯・露天風呂の2カ所所で楽しめる。稲取のお湯は、しっかりと塩気を感じ、よく温まる「食塩泉」。4階の露天風呂は目の前に太平洋の絶景が広がり、天気が良ければ伊豆大島まで望むことができる。朝日の昇る瞬間、夜空の星を望みながらの湯浴みなど、時間帯によってさまざまな表情を見せてくれる。宿を切り盛りするご夫婦の人柄も魅力的で、絶品の料理と温泉を自然体で味わえるアットホームな宿である。

(小松歩)

静岡 岡

鈴木基文さんの宿
いろいろの宿船原館

静岡県伊豆市・船原温泉



ワッツを行う立ち湯は究極の温水プール!?

船原温泉「船原館」は、狩野川の支流・船原川沿いに立つ小さな温泉旅館。こちらには4年ほど前、家族(妻・子2人)で伺いました。1泊2食で大人1人1万円ちよつとは、物入りの子育て世代にはありがたい値段設定。それでいて温泉は源泉かけ流し。子どもに《本物の温泉》を教えるには絶好の場です。しかもその時は春の嵐の暴風雨で、私達以外の客は全てキャンセル。ご主人のご厚意で男湯を貸し切りにして下さり、家族で《独泉》できたのはとても良い思い出です。こちらには、アメリカで生まれたリラクゼーション法「ワッツ(WATSU)」を行う水深1.2メートル・湯温36℃前後の「立ち湯」があるのですが、子どもたちにとってはまさに温水プール。ワッツに使うウレタンのフロートを浮き輪代わりに、キヤッキヤ大騒ぎで楽しそうでした。

夕食は囲炉裏端でいただく「お狩場焼き」。夜は和室の部屋でのんびりできて、育児の疲れも癒やされました。また家族でお邪魔したいです。

(いからしひろき)



お湯の素晴らしさに上がりどきがわからなくて困ります

温泉巡りを始めて20年以上、いまだにここに似たお湯に出会うことがありません。温泉仲間のみなさんの誘いで行ってみて見事にハマりました。まず湯船に近づくとふわっと硫黄の香りがして、この日は緑がかったのですが、日によって色を変えることもあるというお湯。そして身を浸してみると：なんだ、この肌にとわりついでくる感覚！ぬるぬるといふのは違う、優しくくるまられるような快楽。温度は人肌よりややあったかめ、というのも心地よさに拍車をかけています。特に惚れてしまったのが露天風呂。もう部屋の布団で寝るよりここでひと晩過ごせたら！と思うほどの離れがたさ。「七不思議の湯」の沼にどっぷりはまり込んでしまいました。唯一の心残りはこの日、歯が痛くて食べたものの味が全く分からなかったこと（笑）。再訪して食事も堪能したい、と思っているうちに令和2年3月から宿泊営業をやめて日帰り入浴だけになったとのこと。また宿泊の再開もありそうなので、心待ちにしています。

(井上智明)

山梨

深沢守さんの温泉施設 白根館

山梨県早川町・奈良田温泉

温泉巡りを始めて20年以上、いまだにここに似たお湯に出会うことがありません。温泉仲間のみなさんの誘いで行ってみて見事にハマりました。まず湯船に近づくとふわっと硫黄の香りがして、この日は緑がかったのですが、日によって色を変えることもあるというお湯。そして身を浸してみると：なんだ、この肌にとわりついでくる感覚！ぬるぬるといふのは違う、優しくくるまられるような快楽。温度は人肌よりややあったかめ、というのも心地よさに拍車をかけています。特に惚れてしまったのが露天風呂。もう部屋の布団で寝るよりここでひと晩過ごせたら！と思うほどの離れがたさ。「七不思議の湯」の沼にどっぷりはまり込んでしまいました。唯一の心残りはこの日、歯が痛くて食べたものの味が全く分からなかったこと（笑）。再訪して食事も堪能したい、と思っているうちに令和2年3月から宿泊営業をやめて日帰り入浴だけになったとのこと。また宿泊の再開もありそうなので、心待ちにしています。

静岡

吉田新司さんの宿 山芳園

静岡県松崎町・桜田温泉



貸し切りのできる大露天風呂で贅沢気分が堪能できます

花とロマンの里、西伊豆松崎町。のどかな田んぼが広がる風景の中に、桜田温泉山芳園があります。外観は立派なまご壁の蔵造りで、お部屋は10室。ペット可や露天風呂付きなど個性さまざま。すべてが違う内装や造りなので、「次はあの部屋に」なんて、何度も宿泊してみたくありません。山芳園は源泉掛け流しに強いこだわりが。源泉の温度は70℃以上のため、パイプに通して冷却する独自のシステムを開発。源泉脈と浴槽を直結した湧きだての温泉を楽しめます。一番いいお湯と言われているのが源泉にもっとも近く、底から温泉を注いで極力空気に触れさせない工夫がされている内風呂の檜風呂。唐傘天井の存在感にも圧倒されます。ほか、20畳ほどもある露天風呂など、いろいろなお風呂が堪能できます。食事は合鴨農法で作る自家製のお米や海・山・川に恵まれた西伊豆の地のものを使い、視覚からも楽しませてくれます。吉田さんの努力と、それを支えるご家族の温かさが感じられる宿でした。

(藪田朋子)

静岡

渡辺芳彦さんの宿 高見家

静岡県松崎町・雲見温泉



家族総出でもてなしてくれる、心温まるグルメ民宿

伊豆半島西南端の雲見漁港から小高い丘を登ったところにある、海の幸たっぷりの料理と源泉かけ流しが自慢の温泉民宿。浴室は館内に男女別岩風呂、玄関脇に離れの貸切露天風呂がある。温泉は四つの源泉の混合泉だが、泉質はいわゆる塩化カルシウム型で肌触りがよく、風呂上がりのほっこり感が旅の疲れを癒やしてくれる。館主の渡辺芳彦氏が自ら船を出して近海の魚介類を獲り、新鮮な海の幸をさばいて出す漁師料理が評判。伊勢エビや近海の魚介の舟盛りをはじめ、地元ならではの料理が並ぶ。一盃飲むときに供されるカラシミも、近海で獲れたボラから仕上げた館主の自信作で、研究熱心なことが伺われる。運がよければ、ナマコの生殖巣から造られる珍味中の珍味のクチコにありつけるかもしれない。また、雲見漁港の岸壁は磯釣り客の名所になっており、舟釣り客の常連も多い。漁港近くの太田川に架かる雲見大橋は富士山と南アルプスの絶景ポイントで、湯上がりの散策に好適だ。

(藪下祐良)

長野

富岡正樹さんの宿 中棚荘

長野県小諸市・中棚温泉



そよ風を頬に受けながらの長湯が最高の露天風呂

1898年創業、現在の庄主で6代目という、小諸市にある島崎藤村ゆかりの老舗温泉旅館。実は先代の富岡正樹さんはワインに造詣が深く、2002年に自らワイン用ブドウの栽培を始め、「中棚」の名を冠したワインが誕生。一昨年にはワイナリーも設立し自家醸造したワインを多数世に送り出すと同時に和風創作会席料理とのマリァージュでゲストを楽しませている、美食とワインの温泉宿でもある。魅力は美食とワインだけではない。和の風情にあふれノスタルジーを感じて過ごせる館内だが、特筆すべきは別邸の食事処。「はりこし亭」と命名された建物は、築140年の古民家を移築したもので、国の有形文化財に登録されている。黒光りする柱や梁を眺めつつ、信州の滋味が詰まった昼食を味わうのがおすすめだ。自慢の温泉は、ぜひ露天風呂で。竹の筒から注がれ、かけ流して湯船を満たすのは、アルカリ性単純温泉の自家源泉。肌がすべすべになるといわれる「美肌の湯」を心ゆくまで享受したい。

(とがみ淳志)



温泉成分が積み重なり白いアートを創り出す

わあ、すごい。湯船へ近寄って、うっとり眺めてしまった。湯船の淵が白いオブジェのようにになっている。青白い濁り湯の温泉が、まるで大きな塊のように盛り上がり白い湯船から大量にかけ流されていく。泉質は、含硫黄・カルシウム・マグネシウム・炭酸水素塩泉。温泉成分が石灰華となつて天然のアートを創り出す麗しき風景だ。ひとたびこの温泉に入ってしまうと気持ち良くて出たくない、でも、ぐんぐん血が巡ってすぐに汗が噴き出してくる不思議な魔力を持つ温泉だ。古民家を移築した趣のある部屋、上品な和室のたすずまいに、どっしりとした太い梁。女将の加藤二三子さんが気に入って取り入れた襖絵と季節の花。美意識が隅々まで感じられる宿だ。山のものしか使わない夕食は、黄金のいくら（ヤマメの卵）の前菜。淡雪のようにふんわり溶ける自家製そばがきは感動的だ。ご主人が3年熟成した自家製味噌で3時間かけて作る名物の「岩魚の笹蒸し」は骨までほろほろで、地酒との相性も抜群だ。

(石井宏子)

長野

加藤二三子さんの宿
小梨の湯 笹屋

長野県松本市・白骨温泉

長野

後藤英男さんの宿
ランプの宿 高峰温泉

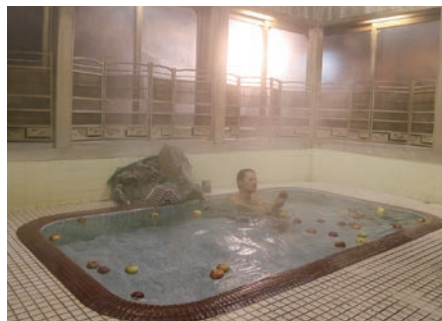
長野県小諸市・高峰温泉



ランプの湯 高峰温泉「標高2000m 雲上の野天風呂」

東京から北陸新幹線で約70分。佐久平駅からJRバスで1時間余、標高2000mの高峰高原に降り立てば、ひんやりした高原の風と一軒宿「ランプの宿 高峰温泉」が迎える。目当ては「雲上の野天風呂」。その前に、まず内湯だ。源泉温度は35・6℃、pH7・0、成分総計2022mg/kgの含硫黄・カルシウム・ナトリウム・硫酸塩泉（硫化水素型）。33℃の源泉浴槽とシャワー使用禁止の案内に、この宿がモットーとしている自然へのリスペクトを感じる。18時前、やっと「雲上の野天風呂」が空いた。湯に浸かり、赤く染まった信州の山並みに気づいた。日の入り時刻という幸運！ 朝の雲海も期待できそうだ。夕飯の軍鶏鍋も、自然と箸が進んだ。翌朝、期待通りの雲海！朝食後に一番乗りで、「やった、雲海独占！」。朝日が雲の白いベールを少しづつはがして、小諸の街が姿を見せ始めていく様子も美しい！ 湯の香と共に、自然に生かされていると感じられる瞬間こそ、高峰温泉の真髄だ。

(望月崇史)



冬はリンゴが浮かぶレトロなタイル貼りの平安風呂

2018年末の忘年会で初めてお邪魔しました。といっても、その年の「旅の日」の会でご主人の大関松男さんがインバンド対応について興味深い話をしてくださっていたので、初めてという気はしませんでした。果たして「外国人観光客がハイシーズンには10割」という旅館はどんなものか？ 場所は湯田中駅から徒歩2分。明治時代に遊郭だったという建物はザ・和風。確かにこれは外国人にウケそう。この日も外国人客で一杯でした。そしてお風呂も素晴らしい。「平清露天風呂」は温泉街の中とは思えないくらい広々とした露天風呂。一転こぢんまりした「信山松風風呂」は狭い所好きの自分には好みでした。そして中庭の湯屋の「平安風呂」は冬の信州名物リンゴがたくさん浮かんでいました。甘酸っぱい香りが爽やか。

(いからしひろき)

長野

大関松男さんの宿
清風荘

長野県山ノ内町・新湯田中温泉

長野

花岡貞夫さんの宿
旅館すぎもと

長野県松本市・美ヶ原温泉



湯上りは中庭で松本のクラフトビールを

のんべえと食いしん坊で知らない人はいない湯宿といえ、旅館すぎもとである。ご主人の花岡貞夫さんは料理人でもあり、理念は「楽しくなければ美味いとは言えない」。創作料理は、飲まずにいられない美食だ。魅惑の晚餐への序章は玄關から始まる。民芸風のれんをくぐる、シャヤンデリアに松本家具のアンティークソファのロビー。心地よいジャズがこだわりのオーディオから流れている。温泉へ向かう中庭には奈良時代から湧く東間の湯源泉があり、湯上りに寛ぐ椅子と松本のクラフトビールがキンキンに冷えて並んでいる。内湯で軽く温まり、丸石が印象的な露天風呂へ。弱アルカリ性単純温泉の優しい肌触りに癒される美肌の湯だ。最初は、ずらりと小鉢が並び前菜。これだけでお酒がすすむ。赤身が特徴の馬刺しは様々な薬味で味わうのがすぎもと流、炊いたわさび菜、唐辛子味噌、時には生うに、なんてことも。「面白いでしょ」と、花岡さん。信州の地酒、ワインも揃う。しめは手打ちの十割蕎麦だ。

(石井宏子)



気持ちよすぎる内風呂での至福のとき、笑顔になれます

約20年前、某女性誌の取材で伺ってすっかりファンになって以来、何度となく通っている思い出の宿。当時は20代、まだそれほどいろんな宿に泊まったこともなく、こちらの重厚な作りの内湯に、広々として奥飛騨の山並みの美しい露天風呂に、はじめて囲む囲炉裏端での食事にいたく感激したものです。間が空いたこともありましたが、プライベートで再訪しても、変わらない温泉の気持ちよさと幸せな食事に加えて、そのたびにどこかが、何かが新しくなっているのです。今やなかなか予約の取りづらい、人気の宿になって「進化しよう」という心意気を忘れていないところがさらなるリピーターを生み続けているのかも。何が一番好きかって、丸太作りのダイナミックな内風呂のリラックス効果。それまでは明らかに露天風呂派だったのですが、ここではじめて「内風呂にずっといてもいい」と思ってしまったほど。段差の部分に寝転がって時を過ごしていると、日常のイヤなことなんて全部スポッと抜け落ちてしまします。

(井上智明)

岐阜 卓

小瀬慶孝さんの宿
湯元長座

岐阜県高山市・福地温泉



囲炉裏を切ったロビー。この宿の象徴的な空間だ

福地温泉は奥飛騨温泉郷の中では独特の雰囲気漂う温泉地だ。国道から少し逸れた場所に、古民家を移築したり、それ風にした10軒ほどの宿が隠れ里の風景を醸し出しているからだ。この宿はメイン通りからさらに少し奥まった場所に建つ。当初は大通りに面していたが、2代目の中野富美男さんが代替わりを機に、平成4年に現在地に移して全面的に建て替えた。大学時代を京都で過ごした中野さんの洗練されたセンスが、宿全体に見事に傾注されている。

広大な敷地に建物は大きく4棟あり、それぞれが廊下で結ばれている。ロビーや帳場のある棟は莊川村から、2階棟は神岡町から、食事処のある棟は近くの中尾高原から、いずれも築100年超の旧家を移築。さらに和洋室の離れ6棟を新築した。風呂は男女別の内湯＋露天風呂と、貸切露天が2カ所。囲炉裏を囲む食事処では、飛騨の郷土色をふんだんに盛り込んだ料理が堪能できる。ゆったりとした空間の美しさが印象に残る佳宿である。

(飯出敏夫)

岐阜 卓

中野富美男さんの宿
奥飛騨の宿 故郷

岐阜県高山市・福地温泉



イタリア風の造りがおしゃれな建物

町産のアスパラガスが、太くて柔らかく絶品なんです。十日町ならではのへぎそばも食べられますよ。また、人気の朝食ピュッフェは、楽天トラベル「朝ごはんフェスティバル(2019)」で日本一を獲得するほどの評価を得ています。いろんな楽しみ方ができ、一日ではとても足りないのです。ぜひ連泊してじっくりと楽しんで欲しいお宿です。

(河合理恵)

新潟 潟

小山雅豊さんの宿
当間高原リゾートベルナティオ

新潟県十日町市・当間温泉

新潟県は当間高原にあるリゾートホテル・ベルナティオ。東京ドーム約一〇九個分の広大な敷地を有するこのホテルでは、温泉はもちろん、様々な体験をすることができます。ホテルでの過ごし方は十人十色。空中アスレチックにサイクリング、カヌー、ネイチャーツアー、ナイトクルーズと様々なアクティビティの他、野菜狩りや工作などの体験も用意されているので、選ぶのも楽しいです。レストランの料理も必見。にいがた和牛やコシヒカリ、旬の野菜など地元の契約農家から仕入れる食材を積極的に取り入れ、地産地消にこだわった美食を楽しめます。特に、十日

新潟 潟

遠間和広さんの宿
遠間旅館

新潟県妙高山市・赤倉温泉



壁面タイルと天使の湯口が魅力的な大浴場(女湯)

標高2454m、日本百名山に選定され、北信五岳の中で最高峰の妙高山。妙高山の登山道中に温泉湧出地、北地獄谷がある。約50℃の源泉は、妙高山の麓の温泉地へ運ばれる。その温泉地こそが赤倉温泉だ。赤倉温泉は妙高山高原温泉郷の7つある温泉地のうちの1つである。また、赤倉温泉は認定者数が1万8千人を超える超人気資格、温泉ソムリエの発祥地でもある。温泉ソムリエの立役者にて家元の遠間和広さんのお宿が「癒し温泉の宿 遠間旅館」だ。5階建て9部屋のアットホームなお宿で、妙高山の山の幸と、日本海の海の幸を活かした料理は全て手作り。部屋の窓から見上げる妙高山は実に美しく、米どころ越後の地酒が注がれた盃が進む。地下にある大浴場はタイルの美しさと湯口が見どころで、浴槽には北地獄谷から届く温泉が源泉かけ流しで注がれる。泉質はカルシウム・マグネシウム・ナトリウム・硫酸塩・炭酸水素塩泉。お肌がしっとりし、化粧水いらず。1泊2食付き1万円(税別)。贅沢な時間を格安で過ごせる佳宿である。

(新堂徒夢)



白山の下、森に囲まれた自然一杯の湯けむりの露天風呂

70度、52・1度など）を引き込んでいます。露天風呂で山林を眺めながらの温泉は、湯煙とともに心をリフレッシュさせてくれる。また、さらに奥まった山上にある秘湯の宿「岩間温泉・山崎旅館」（6月中旬～11月下旬の営業）はこの宿のルーツで、「日本秘湯を守る会」の会員宿でもある。一里野温泉の湯もここから引いている。

（堀内義章）

石川

山崎太一朗さんの宿

一里野高原ホテルろあん

石川県白山市・一里野温泉

昨年の12月初めに、東西合同忘年会のオプシオンで、陸自動車道小松ICや小松空港から車で約1時間の白山山麓・一里野温泉にある「一里野高原ホテルろあん」を初めて訪れた。築100年の古民家を移設した宿で、1977年10月17日の創業。現在は3代目の若社長・山崎太一朗氏が経営している。ホテルのすぐ前には一里野高原スキー場があり、冬場はスキーと温泉が楽しめる絶好の立地である。

夜は、囲炉裏を囲んでの田舎料理。地産地消で、田舎の素材をふんだんに織り込み、魚、肉（鹿、猪、豚、牛）と野菜とのバランスが良い。源泉かけ流しで、4本の源泉（97度、



蒲田川の上流奥に槍ヶ岳を遠望する「槍見の湯」

史ある湯船。夜中、満天の星空を眺めれば、時間が経つのも忘れてしまう。このほか、滑り台とブランコ付きの風呂がある「森の湯」など、バリエーション豊かな貸切露天が5つ。また、宿泊客専用の木の香漂う大浴場も魅力的だ。飛騨牛を使った料理も楽しみで、どんなに時間をかけてでも、足を運びたい宿である。

（望月崇史）

岐阜

林英一さんの宿

槍見館

岐阜県高山市・新穂高温泉

東京・新宿から、中央線特急「あずさ」に揺られ2時間半。到着・松本駅前から、高山行の特急バスで安房トンネル経由1時間半。平湯温泉で乗り換え約30分。奥飛騨温泉郷・新穂高温泉「槍見館」は東京からはひたすら遠い。でも、半日近くかけて足を運んだ先に極上の露天風呂天国が待っている。そのシンボルが、混浴露天風呂「槍見の湯」。蒲田川に面した開放感溢れる広い石造りの風呂の先に見えるのは、宿の名の由来にもなった北アルプスのシンボル・槍ヶ岳。頂の白い残雪を眺めながら、ぬくぬくと最高のひと時だ。もう一つの混浴露天「まんでんの湯」は、槍見館で最も歴史ある湯船。夜中、満天の星空を眺めれば、時間が経つのも忘れてしまう。



緑茶色のにごり湯になる自家源泉かけ流しの露天風呂

飛騨牛のコース料理の評判がいい。筆者は2016年の白山登山の帰途にここに泊まり、翌年5月末にも再訪。この宿をベースに、飛騨御嶽山から摩利支天山に登った。

（飯出敏夫）

岐阜

松坂靖さんの宿

朝日荘

岐阜県下呂市・濁河温泉

濁河温泉は、霊峰御嶽山の飛騨側登山口、標高1800mの6合目付近に湧く。斜面に沿って6軒ほどの宿が点在する屈指の高所温泉だ。信仰登山が盛んな頃は大いに賑わった温泉だが、現在は飛騨側からの路線バスもなく、不便さからいえば十分に秘湯の資格がある。

朝日荘は標高的には上から3番目に位置する。平成24年に跡を継いだ若旦那の松坂靖さんは意欲満々。翌年春に館内を大リニューアルし、和モダンのしやれた宿に大変貌した。客室は全12室。谷側は白山、山側は御嶽山が望める部屋もある。2種類の源泉が堪能できる風呂が秀逸で、男女別内湯+快晴の日には白山が望める露天風呂には自家源泉、贅沢な造りの貸切露天風呂には共同源泉が使われている、もちろん源泉かけ流し、料理のクオリティも高く、

愛知

加藤浩章さんの宿

はづ別館

愛知県新城市・湯谷温泉

湯谷温泉の開湯は奈良時代で、1300年以上の歴史を誇る。温泉旅館は鳳来峡の板敷川の静かな川沿いに建ち並ぶ。

JR豊橋駅から飯田線に乗り継ぎ約1時間。はづ別館は無入駅の湯谷温泉駅前にある。創業70年。昭和の雰囲気「古き良き日本の宿」と好評で、常宿とするファンが多い。ウエルカムドリンクは民芸調ロビーの囲炉裏端でいただくお抹茶。窓の外には渓谷が広がる。以前は宿泊料金はお客様が感じた価値で決める宿と話題になったが、今は予約時に料金を決める人がほとんどか。源泉掛け流しの天然温泉。立派なヒノキの内風呂や露天風呂でお湯を堪能した後は、山里や川の恵みの里山料理が待つ。

加藤さんご夫婦の知的な会話と笑顔に魅せられて、私は2、3年に1度ではあるが、およそ30年は通っている。20年ほど前、女優の友人と溪流沿いの露天風呂から釣り人に裸で手を振りながら入浴したことも懐かしく思い出される。



板敷川の渓谷美を目の前にする露天風呂

また戻ってきたいと思わせてくれる、実家のような宿である。

（大野尚子）

愛知

中山勝秀古さんの宿
日間賀観光ホテル

愛知県南知多町

山々から豊富なミネラル分を含んだ水が伊勢湾・三河湾に流れ込み、太平洋からは滋養に充ちた海水が伊良湖水道を通り、潮の満ち干きによって循環する。この環境にあるからこそ、「日間賀観光ホテル」のある日間賀島は、海の幸の宝庫となる。知多半島の先端、師崎から海上タクシーでわずか10分ではあるが、離島だから旅の風情も満点だ。

島を代表する食材は年間を通じて獲れるマダコと冬場のトラフグだが、タイラ貝やワタリガニも負けていない。すべて島内仕入れの魚介類は春夏秋冬トータルすれば50種を超える。部屋のタイプと様々な料理コースを、顧客が好きなように



日間賀島ならではのトラフグ魚醤焼きは菌応え満点だ

選ぶフルチョイスシステムは、老若男女を問わず、顧客満足度が高いサービスだ。日間賀島名物タコと若布のしゃぶしゃぶや、手作り豆腐に新鮮なじゃこ、穴子やイワシの干物に、香り高い海苔が堪能できる朝食も抜群に美味い。展望風呂も客室もすべてオーシャンビューの絶景だから、何も考えずにのんびりと過ごししてほしい。

(板倉あつし)

京都

日置道代さんの店
へき亭

京都府亀岡市

25年ほど前から年3回は訪れる亀岡の料理店。この料理店で食事をするために亀岡を訪れると言っても過言ではない。千歳の里にある300年以上の歴史を刻む日置家の武家屋敷造りの料理店だ。約600坪の敷地を持ち、正面に丹波亀山城を望む高台に位置。江戸中期から旗本津田藩の代官を務めてきた家柄である。屋敷は江戸中期の建築で、重厚な長屋門や周りの石垣土塀がレトロな風情を今に伝える。約200坪の広さの庭園は、周りの自然と調和し、四季折々の草花を楽しめる。その時代性が、「暴れん坊将軍」、「水戸黄門」など数々の時代劇や、NHK連続テレビ小説「あさが来た」の撮影舞台となった。



300年以上の歴史を刻む重厚な「へき亭」の玄関

一日数組限定の予約制で料理も提供。女将さん手作りの旬の京野菜や地鶏、冬の猪などの食材をふんだんに使った数々の京料理のほか、今年のNHK大河ドラマの主役明智光秀にちなむ「光秀膳」などのコース料理も。今の時期だからこそ訪れて欲しい、武家屋敷と京料理の両方が楽しめる名料理店である。

(大川哲次)

奈良

西野由紀子さんの店
きのこ料理専門店 創士庵

奈良県生駒市

奈良県生駒市の住宅街にひっそりとある隠れ家レストラン「創士庵」。ここは、全国からおいしいきのこを取り寄せ、おいしいきのこ料理を食べさせてくれるお店です。

きのこ料理専門店だけあり、常時十種以上のきのこを扱っているそう。奈良県産の白いキクラゲやキヌガサダケといった希少なきのこを食べられるのは、ここならではの。全国で一軒しか生産していない、一晩で溶けてしまう幻のきのこ・ヒトヨタケといった珍しいきのこを食べられることも。

おすすめは、きのこ尽くしのフルコースにステーキが付き、ボリューム満点の「ステーキコース」。前菜からメイン、食事で、すべての料理にきのこが使われています。

次々に提供される六品はそれぞれのきのこの特徴を生かした調理法で、一品ずつ異なる食感・風味の違いを楽しめる、きのこのおいしさを心ゆくまで堪能できる魅力いっぱいコースになっています。

免疫力アップも期待できるというきのこ。創士庵のきのこ料理でぜひ菌活を。

(河合理恵)



全国から取り寄せた厳選きのこ

大阪

陳石元さんの店
肉の鶴々亭

大阪市天王寺区鶴橋

大阪・鶴橋は日本有数のコリアンタウン。東西約600メートルに約130もの店が軒を連ね、高架下とその周辺に焼肉の名店が密集する「焼肉王国」でもある。

近鉄の鶴橋駅ホームやJR環状線の鶴橋駅改札口に降り立った瞬間、食欲を刺激する焼肉の匂いに迎えられる。大阪人は誰もが鼻根の焼肉店を持っていると言っても過言ではない。食通で知られる旅ペン理事の大川哲次弁護士のお薦めはここ駅前の「鶴々亭」。今では私のおとっぴきの店でもある。オーナーの陳さんが仕入れる特選A5ランクの黒毛和牛は一頭買い。だからリーズナブルな料金で提供できる。そのA5ランクのお肉を贅沢に味わえる5000円(税別)のコースは「気軽に最高の黒毛和牛を食べたい」という肉好きたちの夢を十分に叶えている。



大人気の「鶴々亭」A5ランク黒毛和牛コース

ランチ(土日祝日のみ)のA5黒毛和牛特上コース定食(20食限定、2000円)もわざわざ足を運ぶ価値大。1階はテーブル席、2階に掘りこたつ式の個室もある。

(大野尚子)

賀
大河内明彦さんの宿
旅館 洋々閣

佐賀県唐津市



目にも美味しい料理には、佐賀の銘酒を合わせたい

とある旅行誌の素晴らしい器でもてなす宿なる企画の取材で初めて伺ったのは、今世紀に入ったあたりのこと。明治・大正の面影を残す宿には凛とした空気が漂うが、温かなもてなしにすっと緊張感が解れたことが記憶に残り、後年にプライベートでもお世話になった。お目当ての夕食は、玄界灘の旬の魚介を中心素材の良さを活かした料理が部屋出しで。盛り付けられる器は、この宿を愛してきた地元唐津の名陶芸家・中里隆氏とその息子の太亀氏の作品が中心で、目の保養をしながら口福の時間を過ごせる。もっと器が見たいなら、館内にある「隆太窯ギャラリー」へ。こちらには隆氏と太亀氏、娘の花子氏と孫の健太氏の作品も展示されていて、購入も可能だ。

樹齢200年の松が存在感を放つ日本庭園を眺めて過ごすのも良いが、近くの名所を訪ねるのもおすすめ。唐津城や虹の松原は、ほど近く。もう少し車を走らせれば朝市と呼子のイカで知られる呼子港と、唐津観光の拠点にもぴったりの宿なのだ。

(とがみ淳志)

長 崎
平山真希子さんの宿
平山旅館

長崎県壱岐市・湯ノ本温泉



島茶漬。壱岐もの屋」(kimonoya.com)で通販も可能

湯ノ本温泉は、壱岐島の北西岸にある島唯一の温泉。三韓征伐の際に神功皇后が帰途、息子の応神天皇の産湯に使われたという伝承をもち、子宝の湯としても知られる奥壱岐の千年湯だ。その湯ノ本温泉を代表する1955年創業の老舗が平山旅館。鉄分を含んだ赤い「塩湯」を源泉かけ流しで楽しめる。なんといってもこの名物は「壱岐のパワースポット」と呼ばれる女将の平山宏美さん。明るい笑顔と話術で訪れた人を喜ばせてくれ、著名人のファンが多数いるというのも納得。今ではすっかり島になじんだ若女将の真希子さんの掛け合いも楽しい。昼はその日に獲れた魚で作る「島茶漬」が美味。JAL国際線に採用されたこともあり、日帰り入浴とのセットでも提供。夕食は釣り上手な料理長が自ら獲り集めた地の食材を活かした海鮮会席料理。朝食は女将が栽培するさまざまな野菜のサラダと、ずっしりと重い吉州豆腐に、思わず歓声。リピーターが多いというもうなずける、何度でも訪れたい宿だ。

(池田美樹)

旅びと 「日本の旅」応援号

会員・会友の旅レポート

28

第12回「旅の日」川柳 入賞作品

124

行き先に深い霧が立ち込め
未来が見えない道が続いている
でも、この濃霧を突き抜けた瞬間
未来に続く道がくつきりと見え
青空が広がっていることを信じましょう

私たちは今日もまた

ひたむきに旅を続けて

その感動を伝えることによって

「日本の旅」を応援していきます



山手線物語

間貞磨

(交通ジャーナリスト)

2020(令和2)年3月14日、山手線に30番目の駅が誕生した。約50年ぶりの新駅ということで話題になった、ご存知「高輪ゲートウェイ駅」である。この機会に、山手線の歴史を古い方へ遡りながら、トリビアを紹介してみたい。

山手線29番目の新駅開業は49年前の1971(昭和46)年4月、地下鉄千代田線との乗り換え駅「西日暮里駅」である。開業時にはまだ千代田線は開通しておらず、同線の開通は8カ月後であった。当時の山手線車両はウグイス色の103系電車で、その後205系↓E231系を経て、今年E235系に置き換わった。現在は山手線と京浜東北線が完全分離されているが、1988(昭和63)年3月の京浜東北線快速運転開始までは、同方向に向かう山手線と京浜東北線の電車が、日中は片方の線路を共用して走っていた。

山手線が環状運転を始めたのは95年前、大正末期の直通していた。品川↗新宿↘池袋↘田端間の複々線化は1918(大正7)年の品川↗大崎間に始まり、1920(大正9)年には渋谷駅が現在の高架駅に移転(旧駅は現在の埼京線ホームの位置)、1925(大正14)年3月に完成し、電車線(現在の山手線)と貨物線が完全に分離された。



建設工事が始まった当初の高輪ゲートウェイ駅予定地

山手線が電化されたのは111年前の1909(明治42)年12月である。同じ日に京浜線品川↗烏森間の電車線が開通、田町・浜松町の2駅が設けられた。東北線も上野↗田端間に電車線を新設し、日暮里駅が開設された。山手線は両線に乗り入れ、烏森↗品川↗新宿↗池袋↗田端↗上野という「C」の字運転を行った。1910(明

1925(大正14)年11月である。では、最後に開通した区間はどこだろうか? 意外にも上野↗神田間だ。この時高架線上に開業した28番目の駅が「御徒町駅」で、西日暮里駅開業の45年も前だ。同時に「秋葉原駅」も設けられたが、この駅はすでに1890(明治23)年、上野から地平に延びる貨物線の駅として開業していた。環状化当時のダイヤを見ると、終日12分毎の運転が行われ、ラッシュ時には区間運転も行われた。当時の田町↗田端間の電車線は複線で、山手線内回りと京浜線(現京浜東北線)北行き、山手線外回りと京浜線南行きが、それぞれ線路を共用していた。

では環状化以前、山手線はどんな運行をしていたのだろうか。なんと、山手線と中央線の直通運転が行われていた。中央線は甲武鉄道時代の1904(明治37)年に御茶ノ水↗中野間で電車運転を始めており、国有化後の1919(大正8)年3月に神田駅を経て東京駅まで延長された。この時中央線は山手線とホームを共用し、中野↗新宿↗東京↗品川↗新宿↗池袋↗上野という、新宿を2回通る通称「の」の字運転を行った。1922(大正11)年の時刻表によれば山手線は12分毎で、中央線が1本おきに山手線に

治43)年には烏森駅から高架線が有楽町駅を経て鍛冶橋駅まで延長された。1914(大正3)年の東京駅開業により鍛冶橋駅は廃止され、新橋駅は貨物専用の汐留駅となり、烏森駅が新橋駅に改称されている。電化後には代々木、高田馬場、五反田、駒込、鶯谷の各駅が次々と新設された。国有化直後の1906(明治39)年の山手線には、品川↗赤羽間に蒸気機関車が牽く列車が1日9往復走るだけだったのだから、数年で大発展したことが見て取れる。

路線としての山手線の誕生は135年前の1885(明治18)年3月、日本鉄道が品川線赤羽↗品川間を開業、1901(明治34)年に

湯治場の風情を残した湯けむりの宿 黒湯温泉

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字黒湯沢2-1
TEL.0187-46-2214 FAX.0187-46-2280
URL: <http://www.kuroyu.com>

山手線に改称した。当初池袋駅はなく、開業18年後の1903（明治36）年、池袋と田端間が開業した時に設置された。電化後の運行は品川と新宿と田端間を直通し、池袋と赤羽間が区間運転であったが、路線と

してはずっと品川と赤羽間が山手線本線、池袋と田端間が同支線であった。品川と新宿と田端間が山手線、池袋と赤羽間が赤羽線（現埼京線）となったのは、1972（昭和47）年のことである。

新型コロナ騒動が収まったら旅したいところ

朝香

（美肌温泉家・コラムニスト）

2月上旬から続く新型コロナ騒ぎ。発生地の武漢に始まり、ほどなくしてわが日本にも上陸。そして今や欧米諸国や中東諸国など世界全体を巻き込んで深刻な状況になっている。我が家は夫が医師、私が基礎疾患持ちのために、絶対に感染できない。3月頭くらいまではまだ割と楽観的だったが、3月下旬あたりからはもうスパーと病院以外どこにも行かないという状態に。たまたま私は3月が原稿執筆月間だったこともあり、ほとんど外出せずに済んでラッキーだった。各温



出雲湯村温泉足湯。日本の原風景が残る神話の地。

泉地や温泉宿の状況がとても心配だけれど、もはや家族の命を守ることが精いっぱい、人のことを心配している場合じゃない。それぞれが自分の命を守ることが大切なのだ。特に夫の肩には、ALSや筋ジストロフィーなど自発呼吸が困難で、肺炎になどかかったらあつという間に亡くなってしまうような難病患者さん

たち大勢の命がかかっている。早々に2月には、病院から歓送迎会をはじめとした会食や飲み会が禁止を言い渡され、今はテイクアウトでたまに夜ごはんを買うのが唯一の楽しみという日々を送っている。そして、とうとう緊急事態宣言。

そんなこんなで、2人ともすでにコロナ疲れてストレスもMAX。この鬱々とした状況が終わったらどこに旅に出よう。最近はおっぱらそればかり。私の旅好きは言わずと知れたことだが、仕事柄まとまった休み



年に一回の家族旅行でゴキゲンのくまたくん。

があまりとれないながらも、夫も私に負けず劣らず大の旅行好き。そしてちょっとぴりりッでもある（笑）。まあ、すでに旅に出られれば鉄道じゃなくても何でもいい！の境地

に来てのただけ。モルディブやセブなど南国のリゾート地で青い海を眺めながら思う存分のんびりする旅や、スイスやカナダなどで雄大な大自然を満喫する旅、中東やヨーロッパで遺跡をめぐる旅など、雑誌やパンフレットを見ながら、あーだこーだと架空の旅に思いをはせる。

「でもさ、そしたらくまたくんはどうする？」ふと、どちらともなくそんな話になる。くまたくん、とは我が家の毛むくじやらの息子だ。真っ黒でふわふわもこもこのモルモット。熊みたいなお容姿から、私が名付けた。このくまたくん、パパとママがふたりで泊留守にしたらだけで、ごはんも水ものを通らなくなるほ

内湯と露天で2種類の湯を満喫 蟹場温泉

〒014-1204 秋田県仙北市田沢湖田沢 乳頭温泉郷
TEL.0187-46-2021 FAX.0187-46-2024
URL : <http://www.nyuto-onsenkyo.com/ganiba.html>

どの甘えん坊なのである。「くまくんを置いていけないよね!」

「やっぱり、そうなるといつものところじゃない?」。我が家の夏休みは、くまくんを連れて、島根・雲南の出雲湯村温泉「湯乃上館」が定番。毎年出雲大社を参拝するモルモットなんて、日本中でもくまくんくらいのもんじゃないかと思う。4日間ほど湯乃上館にもつて、ヤマタノオロチ伝説が残るのかな自然を眺めながら、何をするでもなく、ひたすら温泉、食事、ごろごろを繰り返す。温泉は『出雲國風土

「温泉百名山」選定に向けて

飯出敏夫

(温泉紀行ライター)

「温泉百名山」の2019年踏査は3月末に蒜山と三瓶山から始動したが、蒜山は残雪多く上蒜山に登頂できただけ。三瓶山に至っては降雪に阻まれ、無念な結果に終わった。

東北遠征は2回敢行した。初夏は6月30日〜7月5日の日程だったが、前半は悪天候で足踏み。晴天を待ちかねた森吉山、秋田駒ヶ岳の1日2座登頂も慌ただしかった。焼石岳は起終点とする温泉を湯川温泉とした関係で湯田町側から登ったが、焼石岳頂上まで誰にも会わなかった。

夏はとにかく暑かった。3月のリベンジで7月末に蒜山と三瓶山に登ったが、蒜山はあまりの暑さに下蒜



360度の大パノラマ、南アルプス・塩見岳東峰にて

山から中蒜山まで歩いたところで、時間切れで塩釜冷泉に下山。中蒜山と上蒜山の間を残してしまった。それに懲りて三瓶山には西の原登山口を早朝に出発した。長岡花火見物のあと、8月5日に秋山郷の鳥甲山に登ったが、これも

記』に玉造温泉の「神の湯」に対して「薬湯」と称された由緒ある古湯。源泉温度42度、アルカリ性単純温泉の美肌の湯で、かつ源泉かけ流しだ。囲炉裏を囲む食事処で味わう食事は素朴だがうまい。

「自然も温泉もおいしいものも、家族みんな一緒にやっぱりいいよね」。かくして、結局最後はいつもこうなる。新型コロナの騒ぎで、より一層、家族が一緒にいることの大切さが身に染みているのかもしれない。家族みんなと一緒に楽しめる旅が最高なのだ、としみじみ思うのだ。

本格的始動は5月の「旅の日」の会翌日から。17日に九州入りするも、悪天候続きで4日間も天気待ちすることになってしまった。その間、復興成った地獄温泉青風荘や新源泉を発掘した弓ヶ浜温泉湯楽亭などが視察できたのは、わずかな救いではあったが。結果、21日に雲仙岳(普賢岳)に登ったあと、22日は未明に雲仙を飛び出して九重まで移動。この日、三俣山と涌蓋山の2座登頂はきつかった。最終日の由布岳登頂後、大分空港の予約便に乗るのも綱渡りだった。

猛烈な暑さで消耗度が激しく、翌日に予定していた苗場山は断念した。

8月9〜13日の日程で断行した「奥黒部探湯行」は、若き湯仲間たち総勢12名(男性8名・女性4名)の大パーティ。9日は名剣温泉に前泊。後発組と樺平駅で合流した10日は水平歩道経由で阿曾原温泉泊。11日仙人谷ダムからの急登を経て仙人温泉小屋泊。12日は朝3時起きで一気に樺平駅まで戻り、泊まりは祖母谷温泉。この探湯行は一昨年の高天原温泉探訪に勝るとも劣らない過酷さで、それゆえに感慨深い山旅であった。こ

こは「温泉百名山」の番外編に入れるつもりだ。
9月14〜16日は3000m

本造校舎風の建物が郷愁を誘う宿

大釜温泉

〒014-1204 秋田県仙北市田沢湖田沢 乳頭温泉郷
TEL.0187-46-2438 FAX.0187-46-2436
URL : <http://www.ookamaonsen.com/>

峰にして南アルプスの孤峰、塩見岳。快晴に恵まれ、2019年度のベスト登山だった。9月はさらに2回目の東北遠征（9月28日〜10月7日）。途中、湯友との自炊泊や「芋煮会」などの息抜き余興も挟みつつ、安達太良山系縦走、泥湯三山の小安岳、秘峰の神室山、紅葉美の三ツ石山、蔵王山（熊野岳）に登った。印象深かったのが、湯沢市郊外の秋の宮温泉郷の西南と東北に位置する神室山と小安岳。標高1300m台なのに、その山の深さには驚嘆した。やはり東北の山の魅力は尽きない。10月は快晴の谷川岳、初雪に見舞われた北アルプス・燕岳も印象深い山行だった。

さて、仕上げの年とした2020年、まだ残りはまだ20座余り。腰痛に膝痛、加えてコロナ禍を克服して、無事完登できるだろうか。

■2019年、「温泉百名山」踏査の軌跡

- 3月30日 蒜山（残雪のため上蒜山登頂だけ）
- 31日 三瓶山（降雪のため登山断念）
- 5月21日 雲仙岳（普賢岳）／雲仙温泉・雲仙小地獄温泉
- 22日 三俣山／星生温泉、涌蓋山／はげの湯温泉
- 23日 由布岳／由布院温泉

「持続可能な温泉を目指して」

いからしひろぎ
（ライター・構成作家）

温泉は日本のココロだと思います。いや、地球から湧き出ているのだから世界の宝と言った方がいいかもしれないですね。もちろん、傷ついたタヌキやキジではないので、地面から湧き出たままの所に入るわけにはいきません（中にはそういうのが好きで堪らないというマニアもいますが）。普通の人が温泉を楽しむみたいとなれば、温泉宿のお世話になるのが一般的です。ですがその温泉宿が、年々減っているのです。

環境省の調べ（平成29年度「温泉利用状況」）では、2018年3月末現在の温泉地数（宿泊施設のある場所）は全国で2983カ所。前年同月と比べ55カ所も減っています。これまで日本の温泉地といえは「3000カ所以上」が常套句でしたが、もはやそれとも言えません。3000カ所以上と3000カ所未満では受ける印象もだいぶ違います。

閉館・規模縮小の波は、旅ペン会友の宿にも押し寄

- 6月1日 瑞牆山／増富ラジウム温泉 ※再訪
- 2日 乾徳山／川浦温泉 ※再訪
- 19日 湯ノ丸山／鹿沢温泉
- 7月3日 森吉山／杣温泉、秋田駒ヶ岳／国見温泉 ※再訪
- 5日 南本内岳から焼石岳／湯川温泉
- 30日 蒜山／関金温泉
- 31日 三瓶山／三瓶温泉
- 8月5日 鳥甲山／屋敷温泉
- 9日〜13日 奥黒部／阿曾原温泉と仙人温泉 ※再訪
- 9月14〜16日 塩見岳／鹿塩温泉 ※再訪
- 28日 安達太良山系縦走／新野地温泉・岳温泉元湯
- 30日 小安岳／泥湯温泉
- 10月1日 神室山／秋の宮温泉郷・鷹の湯温泉
- 2日 三ツ石山／松川温泉 ※再訪
- 6日 蔵王山（熊野岳）、／蔵王温泉 ※再訪
- 10日 谷川岳／湯檜曾温泉 ※再訪
- 21〜22日 燕岳／中房温泉 ※再訪
- 11月19日 稲包山／四万温泉 ※再訪

せています。例えば山梨県早川町の「奈良田温泉白根館」は、今年3月から宿泊営業を取りやめて日帰り入浴だけになりました。不幸中の幸い、絶品の温泉は健在ですが、名物のジビエ料理が食べられないのは残念です。

なぜ全国各地で温泉宿が減っているのか。その理由の一つに「過酷な労働」があるといわれています。確かに定休日が無く、朝から晩まで立ち働いている印象です。もちろん温泉文化を守る誇りや、客との交流など、喜びや楽しみもたくさんあるでしょうが、それは経験してみないとわからないこと。労働時間や労働内容だけを見たら、特に今の若い人は「ブラックじゃん」

金の湯・銀の湯が迎える女性好みの宿
乳頭温泉郷 妙乃湯温泉
 みんなで選ぶ 第7回温泉大賞 東北第1位!! -BIGLOBE温泉-
 〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖駒ヶ岳 乳頭温泉郷
 TEL.0187-46-2740 FAX.0187-46-2207
 URL : <http://www.taenoyu.com/>

の一言で終わりでしょう。

そうなる、小さな旅館は家族で回すしかありませんよ。しかし大変なものは大変です。やがて宿の主人も歳をとり、都会に出て行った息子は帰ってこない……お客さんはいるのに仕方なく閉めなくてはならない……だなんて、利用する我々にとつても不幸です。そこで若輩ながら提案があります。まず「定休日」を作っていたきたい。どうせ我々も働き方改革中。



宿に合わせて休みをとりましょう。そしてお風呂も「24時間入浴可」はやめるべきです。コンビニだって24時間の時代ですよ。夜11時くらいがギリギリですね。そんな話を誰かにしたら、「それだと飲んだ後に入れないじゃん

か！」つて、飲んだらお風呂に入っちゃダメでしょ！

あと「布団の上げ下ろし」や「部屋食」は無くていいです（もちろん体が不自由だとか、そういう場合は別）。シーツの交換や歯ブラシなどのアメニティも有料にした方がいい。そう、飛行機のLCC方式。贅沢がしたいなら大きな高級旅館へどうぞ。我々ももつと賢く、温泉宿を使い分ける時代が来ていると思います。

いま、世の中では「持続可能性」（サステナビリティ）という言葉が流行りです。簡単に言うと「限りある資源を守りながら発展を維持していく」という考え方です。温泉で限りある資源というと源

泉の枯渇問題などがまず挙げられますが、その前に「人」が枯渇してしまつては意味がありません。

いまはコロナ禍で働きたくても働けないという宿も多いですが、騒動が収まった後も温泉は湧き続け

ます。それを持続的に利用していくにはどうすればいいか？利用する側も含め、考えるべき時ではないでしょうか。

ハノイのビアホイ巡り

五十嵐 英美
(新聞社記者)

ここ数年、ベトナムがマイブームになっている。活気ある町並み、フレンドリーな人々、おいしい食べ物。ハノイの旧市街をぶらぶら歩いて見つけたのがビアホイ。店先にプラスチックのイスを出して営業している生ビールの店である。

暑い日の昼下がり、吸い込まれるように入った。店舗には扉や窓ガラスがなく、通りから丸見えなのだが、地元の人たちに混じり、バイクの喧噪に包まれながら、まつたり飲む冷たいビールは最高なのだ。しかも、1杯1万2000ドン（約55円）と激安なもの、最高だ。

今年1月、正月休みを利用して再びハノイに向かった。もちろん目的はビアホイである。

そもそもビアホイ（Bia Hoi）とはベトナム北部の樽詰めローカルビールのこと。このビールを提供する店のこともビアホイと呼ぶ。ホイチミンでは見かけないので、やはり北部のハノイ近辺が本場のようだ。

『ベトナム検定・公式テキスト』によると、「ホイ（ホイイ）」とは空気を意味し、

白い湯の自噴源泉かけ流し

高湯温泉

高湯温泉観光協会

〒960-2261 福島市町庭坂字高湯25 TEL(024)591-1125

茅葺本陣が歴史を刻む名湯の宿

秘湯 鶴の湯

別館 山の宿
姉妹館 駒ヶ岳温泉
田沢湖市 そば五郎

〒014-1204 秋田県仙北市田沢湖田沢 乳頭温泉郷

TEL.0187-46-2139 FAX.0187-46-2761

URL : <http://www.tsurunoyu.com/>

ビアホイは一般的な瓶ビールなどに比べ、アルコール分が低いという。飲み口が軽く、何杯でも飲んでしまいたいそうになるので注意が必要だ。

今回はまず西湖（タイ湖）畔にあるビアホイに行ってみた。西湖はハノイにいくつもある湖の中で、最も美しいと言われている。午後3時過ぎ、タクシーで乗り付け、水辺の見える席を確保した。すでに各テーブルにはグラスが並んでいる。こちらも、とりあえず1



つまみの定番は「揚げ豆腐」と「ネムチュア」というバナナの葉で巻いた豚肉ソーセージ

杯。ビアホイの定番つまみ「揚げ豆腐」をつつきながら、メニューを吟味した。周りにならって鍋を食べてみよう。

ミックス鍋のセットとして、小ぶりのハマグリのような大量の貝と、タウナギ、イカ、牛肉（水牛の肉）、

ザルに山盛りのほうれん草、米麺が運ばれて来た。ダシの入った鍋で煮ながら、また1杯。ビール↓鍋↓ビールのループが止まらなくなった。

ビアホイでは、追加をお願いすると、店の人がすぐに新しい冷えたビールを持ってきてくれる。飲んだ分だけの明朗会計なのもありがたい。



街の喧噪に包まれながらの一杯が楽しい

な骨つき肉を、大量のニンニクと炒めたもの。塩辛くてつまみにうってつけだった。

調子に乗り、ホテルへの帰り道に別のビアホイを見つけた。こちらは大箱で、仕事帰りの男性たちやグループ客でにぎわって

た。追加のビールを持つてきた店の女性が、私の顔を指さし、「赤いよ」と、ニヤニヤ。ははは、最高ですね。ベトナムは猛スピードで経済成長している。高層ビルやおしゃれなレストランが増え、日本は負けそうなくらいだ。

一方で、物価上昇が続いているようで、ビアホイ1杯の値段も9000ドンから1万ドン、1万2000ドンと年を追うごとに値上がりしている。今回の旅で参考にさせていただいた『ビアホイ放浪記』

有馬にて。温泉暮らしはじめました

石井 宏子

（温泉ビューティ研究家・旅行作家）

「有馬にて。温泉暮らしはじめました。どうぞ遊びに来てください」こんな便りを書いてみたい。わたしが一目惚れしたのは、「駿河亭」として生まれ変わった温泉街に建つ古民家。リノベーション工事の最中に現場を見てほしいと呼ばれて有馬へ飛んで行った。

（kindle版）によると、最近では、警察の取り締まりが厳しくなり、歩道にイスを出して営業できなくなったり、地価高騰で姿を消してしまったりの店もあるという。ハノイのビアホイ文化が長く続くことを願うばかりだ。

「ここは、妙齢の女性が滞在するイメージで作りたいんだよね。石井さんにも、ぜひ意見を聞きたい。」有馬温泉観光協会長の金井啓修さんはお優しい。今や妙齢の女性は、うら若き心を持ち続けている女性へと広がり、素敵なミョウレイ女性達が日本中を旅している。「ここに、住みたい

源泉かけ流しの乳白色の湯で温泉三昧

高湯温泉 吾妻屋

〒960-2261 福島県福島市町庭坂字高湯33
TEL.024-591-1121 FAX.024-591-1122
URL: <http://www.takayu-azumaya.jp>



「陶泉 御所坊」の大浴場「金郷泉」で立ち寄り入浴

わたしが有馬の我が家と決めた「駿河亭」は、温泉街の入口にある3階建ての古民家だ。1階がお香や和菓子の店、脇の細い路地に専用の玄関があり、2階と3階が小宿の部屋だ。「金の湯」まで徒歩45秒の便利さも魅力だし、レトロなガラス窓から温泉街を歩く人の賑わいを感じられるのがいい。まさに、有馬暮らし気分

で滞在できる夢の我が家である。滞在中、一度は「陶泉御所坊」の湯へ行く。外来で立ち寄り入浴できる時間があるのだ。洞窟のような通路から真つ赤な濁り湯へと進み、「ゴゴッ、ゴゴゴ」と音がする半露天風呂へと向かうのは、何度入ってもワクワクしてしまふ。泉質は含鉄―ナトリウム―塩化物強塩泉。自噴する高温の源泉から湯を引



「駿河亭・三階△(うえ)の間」に我が家気分逗留

お付きの人々が泊まっていたのが「小宿」で、その様子は江戸中期の文献にも書かれているそうだ。現代の日本では、身分の違いはないが、偉い人気分坊に泊まるごほうび旅、気軽に旅して泊まる小宿と使い分け

馬温泉の楽しみが広がるのである。2020年4月オープン「駿河亭」2室を加えて有馬温泉に点在する小宿は32室、個性も広がった。小宿「八多屋」は温泉街の坂道を上ったあたりの長屋形式で、1階が有馬人形筆や竹細工などのお店、2階にアパートのように宿泊する部屋が並んでいる。裏路地の奥にある小宿「有楽」は、有馬芸妓の見番の近くで三味線の音が聞こえる。見番は芸妓Café「一糸」として営業する日があり、芸妓さんが接客、イベント時には踊りを見ることが出来る。「松林亭」はすつきりとした現代的なデザインで、最上階の部屋には広いテラスがある。

湯西川温泉 我が心のふるさと 上屋敷 平の高房

〒321-2601 栃木県日光市湯西川
TEL.0288-98-0336 FAX.0288-98-0860

日本秘湯を守る会会員

おもてなしの心をこめて

割烹旅館 天地閣

〒870-0316 福島県いわき市小名浜下神白字綱取143-23
TEL.0246-53-3285 FAX.0246-54-5042

URL: <http://www.tenchikaku.jp/>

地球一周クルーズで知った 「世界のリアル」

池田 美樹
(エディター・ライター)

世界がこのような状況になるとは想像もしていなかった昨年4月20日、私はピースボートというプログラムで横浜大さん橋からクルーズ船「オーシャンドリーム号」に乗って地球一周に出発しました。期間は3カ月半。

予定された寄港地は5大陸19か国21か所。のんびり船旅を楽しもうか、という気分は出発後数日で不安な気持ちに変わりました。寄港する予定だったスリランカにおいて、教会やホテルなど計8カ所で連続爆破攻撃事件が起きたというニュースが伝わってきたのです。同国政府は23日、「イスラム国（IS）」が事件に関わったとの見方を示し、ISも同日、犯行声明を出しました。

危険なスリランカに寄港するのか、大丈夫なのか。そう思っていたところ、状況を鑑みて寄港地をマレー

シア。米国ニューヨークに寄港していたまさにその時に、トランプ米政権がキューバへの渡航制限を強化し、米国のクルーズ船が同国に乗り入れることを禁止すると発表したのです。オーシャンドリーム号の船籍はパナマなので、この措置は逃れられるだろうと思っていたところ、それは叶いませんでした。

船は急遽、代わりにジャマイカに寄港。幸い、現地



コロナリアル建築の残るペナン島・ジョージタウンの街並み

のドライバーの協力を得て、真つ青なカリブ海での海水浴とジャークチキン、それにジャマイカンビールをリーズナブルに楽しむことができました。スリランカでアーユルヴェーダを受け取ることもできなかつたし、キューバでヘミングウェイが『老人と海』を書いたと

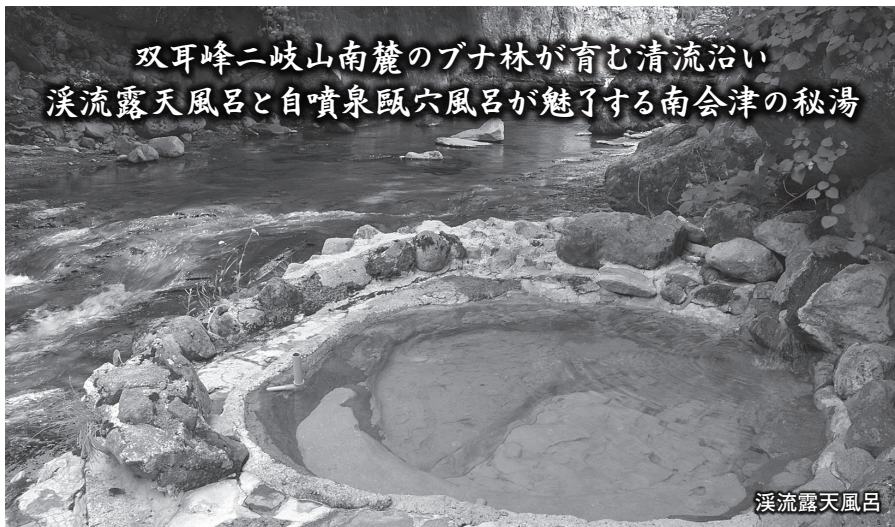
シア・ペナン島に変更するというアナウンスが入りました。クルーズ船はこうやって柔軟に寄港地を変更するのが、と驚いたことをよく覚えています。

予定外の寄港となったペナン島は「東洋の真珠」と呼ばれ、州都ジョージタウンは、街そのものがユネスコ世界文化遺産として登録されています。18世紀後半よりイギリスの支配下となり、錫貿易の中継点として重要な役割を果たしたのと同時に、イギリス植民地の



ジャマイカの国民的ビール「レッドストライプ」を海辺で

面影と多民族・多文化社会が残されているのが評価されていること。真夏のジョージタウンは暑くてたまらなかつたけれど、その美しい街並みを十分に堪能することができました。このクルーズではもう1回、寄港地が変更になりま



双耳峰二岐山南麓のブナ林が育む清流浴い
溪流露天風呂と自噴泉甌穴風呂が魅了する南会津の秘湯

溪流露天風呂

大丸あすなる荘

〒962-0621
福島県岩瀬郡天栄村湯本字下二俣5
TEL.0248-84-2311 FAX.0248-84-2568
<http://www.daimaruasunarosou.com/>

いうコヒマル村に行くこともできなかつたけれど、それはまたいつかの楽しみに取っておけばいい。そう納得できたクルーズ体験だったのです。

その後、私たちが出国した翌日にエジプト・カイロのピラミッド付近で観光バスが爆破されたり、寄港した時には平穏だった香港に香港民主化デモが勃発したりと、世界情勢は自分の身に直接的に関わってくることなのだ、世界はひとつにつながっているのだという事実を改めて知ることになった地球一周クルーズ旅でした。

今、全世界が新型コロナウイルスに侵される恐怖と戦うことになり、海外はおろか国内旅行にさえ出か

北イタリア・コモ湖の思い出

池田能久

(史跡カメラマン兼観光ガイド)

新型コロナウイルスの脅威が襲ったイタリアの北部に、イタリア経済を担う街ミラノが存在します。この

ることが難しい日々がしばらく続きそうです。まだ行ったことのない国々にも行きたいですし、日本の温泉巡りも楽しみたい。旅人としてはつらいところですが。しかし何よりも今は「家にいることが世界を救うことだ」と肝に銘じて、次の旅に思いを馳せる日々をいたしましょう。

ミラノに30数年ほど前、仕事の出張で年に二度か三度出かけておりました。僕の仕事はファッション関係だったので、10年ほど、翌年にやってくるデザインやカラーの傾向を知るための市場調査と、

この時期に開催されるミラノコレクションやパリコレを何度も訪れておりました。

まずミラノに着くと、二日ほど市場調査をしてから、タクシーで北部の街コモへ。この地コモにはデザイナー(凶案)を選び、購入するために行くのです。当時、会社のオリジナルの女性プリント生地製作担当ディレクターをしており、そのデザインすなわち凶案を購入しに行くための出張なのでした。凶案は大小にか

わらず一律5万円。当時は円高が進み1ドル72円の時も。本当に旅する者には、とても素敵な時期でした。ミラノ、パリ、そしてロンドンへ、凶案を求めて約二週間、旅するのです。200枚前後の柄を購入するので、凶案の仕入れは約一千万円。商社が各都市で素敵な女性の通訳を付けてくれ、今考えると夢のような出張をさせてもらっていました。そのゆつたりとした時間が、次のシーズンのプリント柄物のコンセプトや次

年度のカラーの傾向をしっかりと考えられる時間となっていたのだと、今改めて気づきました。

コモ湖は逆Y字形の形状を持ち、そそりたつた山々に囲まれて水深も深い素晴らしい湖で、イタリアというよりもヨーロッパを代表するような、シーザーが避暑に訪れたともいわれる景勝の地です。湖畔には中世の貴族が避暑地として訪れたお城のような別荘が点在し、見事な景観を見せてくれます。あまりにも有名な地、コモ。日本とは全く違う別天地。湖畔のホテルはほとんどが星を獲得してい



コモの街からチャーターしたボートでコモ湖を遊覧



コモ湖畔のホテル(元貴族の別荘)の一室から望むコモ湖

塩原の赤沢温泉旅館は、日本の田舎の懐かしい過去に我々が世界の未来に向けて発信出来る素晴らしいものがあるという信念のもと、温泉体験と日本を巡るツアー(特にインバウンド向け)を演出していきます。

遠藤正俊 & 潘艶金
〒329-2921 栃木県那須塩原市塩原1149
(TEL) 0287-46-5700 (FAX) 0287-46-5699
nonbrionsen@gmail.com <http://www.akasawaonsen.com>



赤沢温泉旅館

る高級ホテル。今思うと、偉そうに格好を付けて、素敵なホテルに泊まったものです。贅沢すぎるホテルに夜になると、素敵な食事の後にタクシーをチャーターして、隣国スイスのルガーノに。ここには日本人あこがれのカジノがあるのです。勝てるわけはありませんが、その雰囲気には浸るため眠い目をこすって出かけるのです。こんな非日常的な時間を過ごしたから、素晴らしいデザインのコンセプトが構築できたのかと、今になって思うのです。古き良き思い出なのですが、僕の大きな心の支えになっていることは間違い

ありません。旅は人を育ててくれます。養ってくれます。一味違った人間になるためにも、さあ出かけましょう、異国の地へ。
なのに、こんなに時間があるのに、新型コロナウイルスのせいで外出自粛。人生、そんなに甘くありませんね。

「#いきなり腕立て伏せ」で ますます充実！ #人生たのしー

板倉 あつし
(プロデューサー・ライター)

シェアハウスや旅先での「1分間腕立て伏せ」を投稿するSNSを知り、自分にもできるかな? と思いやってみました。様々調べた結果、床に鼻や胸が付く

までしつかり、そしてゆつくり1分間で20回上げ下ろしする、きつくて厳しいフルレンジ・プッシュアップに至りました。
てな訳で、2019年8月

25日の中国湖南省・長沙市ドルトンホテルの部屋を皮切りに・・・桃花源、張家界



西伊豆松崎町のなまこ壁通りで腕立て伏せ、愛犬岳はへそ天でお付き合ひ

見える丘展望台、ANA対馬便ボンバルディア機内、千葉県・館山市相浜漁港松丸船上、鋸南町保田海岸、住吉飯店、富津市灯籠坂大師切通トンネル、香取市

ザ・ファーム・かりんの湯、東京都・茅場町温コレカフェ会場、蒲田温泉観光実践士養成講座会場、蒲田ビストロ嶋旅館、長野県・美ヶ原温泉すぎもと、山梨県・奈良田温泉白根館、東京都・千駄ヶ谷温泉ソムリエオフ会場、静岡県・ヴィラージュ伊豆高原、川奈ホテル、東京都・神田明神、栃木県・松川屋那須高原ホテル、休暇村那須、赤沢温泉、大出館、秘湯の宿元泉館、常盤ホテル、湯荘白樺、奥塩原高原ホテル、明賀屋本館、東京都・新宿京王プラザホテル、静岡県・御殿場時之栖、白糸の滝自然公園、駿河湾フェリー船上、長崎県・壱岐湯本温泉平山旅館、壱岐島荘、海老館、東京都・学士会

奥鬼怒の源流部に湧く乳白色の名湯

奥鬼怒温泉ホテル 加仁湯

〒321-2717 栃木県日光市川俣871
TEL.0288-96-0311 FAX.0288-96-0927
URL:<http://www.naf.co.jp/kaniyu/>

心やすらぐ銘木の館

御宿 こまゆみの里

日本秘湯を守る会会員

〒321-2717 栃木県日光市川俣646-1
TEL.0288-96-0321 FAX.0288-96-0323
ホームページ <http://www.komayuminosato.com/>

館、外苑前アイランドスタジオ、神奈川県・横須賀中央公園、これつきり坂、観音崎灯台、東京湾フェリー船上、シベリア航空機内、ロシア・バイカル湖オリフォン島、リストビアンカホバークラフトの上、ウラシウデ・レーニン像前、チェーホフ像前、革命広場、イヴォルギンスキー・ダツァン、セレンガ川ライオン岩、ブリヤート共和国蛇温泉、農家レストラン温泉、シベリア鉄道の寝台の上と下で、イルクーツクコサック兵銅像前、スパスカヤ教会、ガガリン像前、アレクサンドル3世像前、カールマルクス通り、オブラスト犬ぞりと、ウラジオストク国際空港、ANA石見便B737-800機内、島根県・石見神楽三宮神社、大元神楽伝承館、温泉津温泉薬師湯、三瓶小豆原埋没林、美又温泉金城観光ホテル、静岡県・西伊豆松崎町アサイミート、長八記念館、伊豆の長八美術館、旧依田邸、田んぼをつかった花畑、岩科学校、雲見海岸、石部の棚田、桜田温泉山芳園、まつぎき荘、なまこ壁通り、萬法山帰一寺などなど、世界でせつせと腕立て伏せ進行中（2020年3月29日現在）。

旅先の温泉はもちろん、観光地、ホテル、旅館、航空機、船舶、鉄道、神社仏閣、イベント会場、飲食店

莊園遺跡…日本遺産「日根荘」を訪ねて

を訪ねて

井上年央

（フリーライター）

「日本の文化、伝統を語るストーリー」を文化庁が認定する「日本遺産」。大阪府の南部、泉佐野市に残る中世の莊園遺跡「日根荘」が、国史跡に続いて日本遺産になった。2020年3月、初めて訪れてみると、山間地ののどかな風景に700年変わらない春の風がそよいでいた。

13世紀の中頃に、五撰家の一つ、九条家が莊園としたのが「日根荘」だ。2枚の絵図が残っていて、日根野村絵図（1316年）は当時の様子が克明に記されている。関白・左大臣も務めた九条政基（1445〜1516年）は都を離れて、1501年から日根荘に4年間住み、里の暮らしや、莊園経営の出来事などを日記「政基公旅引付」に書き残した。絵図とともに莊園研究の貴重な史料となっている。日本遺産の認定では、「旅引付」と2枚の絵図が伝えるまち」と記載され

など様々なところでやってみると、なるほど、皆が笑ってくれる、和んでくれる。いつしか取材に行く、「うちの〇〇で腕立て伏せしないの？」と言われるようになり、多いときには1日10回以上の腕立て行脚。継続は力なり！おかげで筋肉パンパン、基礎代謝アップでいつもポカポカ！マインス20度以下のシベリア取材でも寒さ知らず。良い温泉に入るのと同じくらい、健康的な毎日を送る結果となりました。

請われれば「旅先のあらゆる場所で腕立て伏せします」を引っさげて、「#いきなり腕立て伏せ」をライフワークに邁進する還暦おやじ。「#人生たのしー」で参りますぞ。

た。

日根野村絵図は今の地図と違って、東を上を描かれている。現在の泉佐野市域に重ねると、ほぼ全域が入り、驚くほど正確だ。「大井関大明神」とあるのは、現在の日根神社という。人造池の「住谷池」が描かれているが、今も「十二谷池」として、大切な農業用水になっている。大阪湾に注ぐ樫井川も、すでに絵図に見える。

しかし、政基が4年間暮らしたという長福寺は廃寺となった。この寺は、現在の「大木」地区にあったという。泉佐野市の市街地から車で南東方向へ約9キロ走り、大木小学校の校門前から農道をたどると、長福寺跡の説明板が

極上の湯と心尽くしのおもてなし料理

尻焼温泉 白根の見える丘

〒377-0541 群馬県吾妻郡中之条町入山624
TEL.0279-95-5055 FAX.0279-95-5066
URL: <http://www.sirane.burari.biz>

炭火山里料理いろいろ献残焼
上牧温泉 温もりの宿 辰巳館

〒379-1303 群馬県利根郡みなかみ町上牧2052
TEL.0278-72-3055 FAX.0278-72-5553

あった。その横の玉ネギ小屋の辺りがお堂のあった場所、名門貴族の九条政基がここで暮らしたかと思うと、寂しい景色がどこか雅にさえ感じられた。

大木地区は、「日根荘」時代に入山田村と呼ばれていた。村の中心の火走神社は、今も地域の守り神だ。

本殿の右側に鎮座する摂社の幸神社本殿は、小規模ながら、国の重要文化財になっている。神社周辺の高台から、荘園であった地域を眺めると、



今も農地が広がる「日根荘遺跡」の一带。背景に大木富士



九条政基が4年間住んだ長福寺跡。玉ネギ小屋がポツンと

正面に「大木富士」が優しい姿を寝かせている。政基は、この大木富士を、都の洛中から見える比叡山に見立てたのだろうか。

各地にあった貴族の荘園は、やがて、台頭した武士集団に侵入され、豊臣秀吉による「太閤検地」でとどめを刺された。日根荘も例外ではない。九条政基は、応仁の乱が勃発（1467年）したところから公家社会の中核に身を置くが、日根荘も、九条家のお家騒動の舞台になったり、借金の担保になったり、と平穏ではなかったようだ。「日根荘遺跡」は、高速道路の阪和自動車道、その泉佐野ジャンクションから関空に向かう道路が通ったものの、随所に荘園の名残を色濃くとどめている。名利、古社も多く、大阪近郊の歴史探訪を楽しむにはうってつけだろう。

「おひとり温泉」歴20年、不遇から日の当たる場所へ

井上 智明
(編集者)

「2003号室のお客さん、一人で来てるんだって」「へえ、珍しいね！」

これ、約20年前に栃木県の某温泉旅館に泊まった時にフロント奥から聞こえてきた会話。そう、僕のことです。そのくらい、当時の一人旅は一般的ではありませんでした。まず、一人で泊まれる宿を探すのが大変。いいなと思ってる宿で、週末でも一人で泊まれるところはなかなかなく、何件も電話をかけては断られるの繰り返しでした。「何名様ですか？」と聞かれる「一人です」と言った瞬間に冷たい声色に豹変するのは当たり前（当時は電話予約が一般的）。そこで編み出したのが、日曜に泊まって、月曜は会社を半休にして午後から出社という作戦。これだとかかなり選択肢が広がります。それでも一人泊不可のところはまだまだ多かったのですが、当時から一人で泊めてもらっていた

宿には恩を感じています。自然的に泊まれる宿は山奥の秘湯がメイン。かつ、東京からクルマで3時間以内で行けるところ。群馬県の法師温泉長寿館、湯の平温泉松泉閣（現在は閉館）、山梨県橋倉温泉の心のふるさと橋倉（こちらも閉館）、長野県中棚温泉の中棚荘、奥山田温泉の満山荘（現在は移転）、栃木県奥那須の大丸温泉旅館：何度お世話になったことか。

でも、どうして一人で温泉に行くのか？ 本当によく聞かれます。仕事柄、平日はたくさんの方に会い、いろいろなお願いごとをし、ややこしい交渉をし：人とのやり取りが非常に重要なウエイトを占めています。さすがに「人疲

みなかみ町国民保養温泉地指定

“川古のみやげは一つ杖をすて”

川古温泉 浜屋旅館

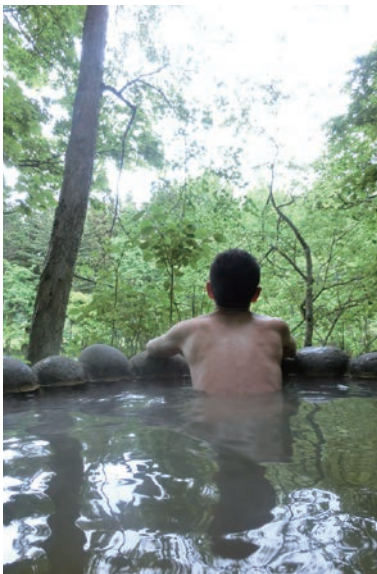
〒379-1404 群馬県利根郡みなかみ町相俣2577-1

TEL.0278-66-0888 FAX.0278-66-0889

URL : <http://www.kawafuru.com>

れ”、するんです。仕事を立て込んでくると思うのは「ひとりになりたい」。月に一度、少し仕事が落ち着いたときに出かけるひとり温泉が最大のストレス解消、かつこの上ない楽しみだったのです。日曜の朝に早起きして車を飛ばし、ようやくたどり着いた山間の秘湯でかけ流しのお湯に身を沈めた時、「はああ」と思わず声に出しているのが一番幸せなとき。

一人で泊まるときに気を付けているのが「なるべく明るく感じよく、わがままを言わない」こと。20年前は一人旅（特に女性）は訳ありで「要注意人物」とみなされていたほど。どうしても暗い印象が付きまっていたのでした。職場の人に話しても「何が楽しい



北海道は上の湯温泉、銀婚湯にて。「これ誰に撮ってもらったの？」と聞かれますが、すいません、セルフタイマー使えば一人でも撮れますから！

の？」「友達も恋人もいない残念な人」としか思われなかった。そんな一人旅の印象を変えたくて。宿の人に「実は一人のお客さんを泊めるのもいいんじゃないか」と少しでも良く思ってもらいたかったのです。

ところが、いまや「おひとりさま」温泉はすっかりひとつの「旅のカタチ」として確立されました。女性誌「CREA」ではたびたび「おひとり温泉」の特集が組まれ、著名人がこぞって「私の行きつけひとり温泉宿」を紹介。多くの宿の予約サイトでは「お一人様プラン」も当たり前のようにラインナップに入っています。個人的には、宿の選択肢がグンと広がって

豆富懐石と天然温泉の宿 豆富懐石 猿ヶ京ホテル

〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1171

TEL.0278-66-1101 FAX.0278-66-1108

URL: <http://www.sarugakyo.net>

うれしい限りです。

この先は人口減少、インバウンドの沈静化、コロナウイルスの影響もあり、旅館業界も大きな曲がり角を何度も曲がることになるはず。そんな現在も伸び続けているのが「一人旅」。2月の3連休に泊まった酸ヶ湯温泉では、食事をする大広間にお一人様用のテーブルがずらりと並んでいました。SNS文化とデジタル化が広がり、いつ、どこにいても誰かに見られている、

追いかけてられている感覚からデトックスするために現代人には欠かせない習慣になりつつあると感じています。それとは逆にそんなSNSを通じて一人で泊まれる宿の知らなかった情報が手に入ったり、山奥にいらがらもスマホひとつあれば、平日に温泉に来てでも仕事をこなすことができたり、便利な時代になったおかげで、旅の可能性も広がっているのを実感しています。

仕事半分、遊び半分 熊本愛がスゴすぎて

今村 ゆきこ

(ライター・編集者)

約14年間、熊本のタウン誌（タンクマ・モコス）で仕事をさせていただき、一昨年に独立。「遊ぶように働く」大先輩の背中を見ながら育ったもので、私も基本的に、遊びだか仕事だか分からない生活を送り続けていました。

そんな私が温泉にハマって、温泉ソムリエになったのには、幼少期の思い出があったから。家族とのお出かけに、温泉が欠かせない家で育ったので、子どもの頃から温泉が大好き。特に、ぬるめが大好きで、山鹿や上天草の温泉に行つては、人がいなければプール状態。今では、信じられない状況です…。さらに、祖母に連れて行かれた地獄温泉の熱さには、半べそ状態だったのを覚えています。どれも、子どもの頃の思い出です。

「温泉と熊本の魅力」。大好きなこのふたつを、どうやったら多くの人に伝えることが出来るか。考えた

結果、温泉に絞り込んで知識をつければ発信力が増すかもしれない。そして、県内の人が熊本の魅力を知ったら、きつと言いふらしたくなるはず。それが全国・世界に広がって、たくさんのお客が熊本に来てくれるんじゃないか…。

こんな夢を抱えて温泉ソムリエになると、なんと熊本で最初の温泉ソムリエに！ ありがたいことに、ずいぶん珍しがられて10年以上、タウン誌をはじめ、メ

ディアで魅力を発信してきました。

あ、ほぼ熊本県内向けです。

動けば動く程、

どんどん温泉ソムリエ仲間は増えていき、「ぴちこ」の愛称で可愛がっていたので可愛がります。不思議なこと「温泉が好き」という共通点だけ



ついやってしまう温泉×酒。部屋風呂でしか出来ないのたまご褒美です

で、初対面の人も友達に。しかも、みんな笑顔です。確かに、しかもついで旅をしている人は少ないですね。みなさん、心に余裕があるから、笑顔が穏やかなのだなというのが、私の印象です。

常々、出合いに感動しながら活動を続けている中、独立して、自由な時間が増えると、その行動範囲は広がります。北海道の温泉ソムリエ認定セミナーに行ったり、はじめての一人旅をしたり、「遊ぶように働く」の割合が、遊びばかりになっていくのは置いておいて…。おかげで、先輩方のお話を聞く機会も増え、全国を旅するように働いている姿に、「これだ！」と目標を再確認。勝手に背中を押されています。

他にも、温泉地での仕事が入れば、たまっている原稿を抱えて前乗り。宿に籠って、文豪気分で作成しています。まあ、温泉に入ったり、ご当地の食やお酒を楽しんだりして、あまり進まないんですが、それでもいいんです。日帰りで行ける場所にあえて泊まることも、何とも言えない贅沢感で、片道30分ほどの宿に、たまに泊まったりもしています。

こんなことをしていると、経験が増えるだけでなく、イライラやグチが減って、心が穏やかになったような

気がします。転地効果って素晴らしいです。

さらに嬉しいことに、熊本だけでなく、さまざまな場所に出掛けるからこそ、熊本の魅力が見えてくるし、熊本の「のびしろ」も見えてくるし、どんどん旅の魅力にハマっています。これが肥やしになって仕事に繋がるのですから、本当にいい仕事させていただいているな、と感謝の気持ちでいっぱいです。

出版社勤務の14年間は、タウン誌を通して情報を発信することが多かったのですが、残念ながら、2020年3月に休刊に…。時代の流れには逆らえませんでした。これからは、タウン誌時代にお世話になった方々、私に熊本の素晴らしさを教えてくださっ

た方々への恩返しとして、全国・世界のみなさんへ、「私」を通して熊本の魅力を伝えることが、今の目標です。遊ぶように仕事をしながら、「可愛いぴちこ婆ちゃん」になれるといいな。ザワザワしたご時世の中、そんなことを考える、独立2年目の春。さて、次はどこに行こうかな。

旅する猫達

遠藤 正俊

(中塩原温泉・赤沢温泉旅館館主)

想定外が続く。昨年、中国共産党の意思に反して、香港や台湾で反中国の波が高まった。かと思えば保釈

中のゴー元日産CEOがバノンに突如現れ、日本の多くの豪雪地が、ほぼ無雪で年越しを迎えた。しかしほどなく、これらの想定外は月並みの想定外になり、コロナウイルスが蔓延、世界は一変、旅

足元湧出温泉の至福に浴す宿 法師温泉長寿館

〒379-1401 群馬県利根郡みなかみ町永井650
TEL.0278-66-0005 FAX.0278-66-0003
URL: <http://www.hoshi-onsen.com>

をすることが難しくなった。

そんな騒ぎの中、塩原の箒川沿いにある我々の小旅館は、ほほいともと変わらない営みを続けている。来られるお客様の多くは当館の3匹の猫と遊ぶのが大好きなようだ。

灰灰は中国で妻と私が屋外で食事中に精神障害の女の子が連れていた子猫だった。その女の子は爪から血を流し惨めな子猫を飼う事が出来ないという果てていたので、私達がもう事にしたのだ。女の子は私達に何度も感謝、そしてグレーの猫なので灰灰として私達家族の一員となった。猪猪は中国の獣医の門前に捨てられた3匹の兄弟猫の内の一匹だった。3匹とも獣医が里子に出したのだが、一番頼りなさそうな猪猪だけは戻ってきてしまった。そして私達が見かねて引き取ったのだ。灰灰と猪猪は中国のアパートの中で最初の1年間を過ごし、外に出たことはなかった。ある8月のその日まで。

アパートの中が引越しの箱で一杯になり、灰灰と猪猪は一緒に箱遊びに夢中だった。数日後、2匹は生まれて初めて車に乗り、そのまま一つのケージで飛行機の旅に出たのだ。成田の検疫を終えたあと、もと

もと内気な猪猪はひどい状態だった。深夜2時、塩原の草ぼうぼう休館中の温泉旅館に到着した時、猪猪は初めての旅のショックで神経衰弱状態だった。やがてどこかに隠れてしまい、私達をえらく心配させた。2日後、ようやく広間の下に気配が。畳を外し、床下の板をこじ開けて光を当てると、床下に動くものが。猪猪はそこで2晩、飲まず食わずだった。彼にとって、この旅はあまりの恐怖だったのだ。

幸いしばらくすると、外に出て、風を感じ、草木と遊ぶことを2匹は楽しむようになった。旅館の間取りも直ぐに覚え、私達がいるところを旅館内外から探し出す。元気になってよかったと心から思った。

興味深い思い出はその秋、軽自動車に一家の人2人、猫2匹、犬2匹が乗り、北海道の旅館施設（開業検討中）を訪問した時だった。猫達は、フロントパネルの上に陣取り、移ろう景色を楽しんでいた。そして初船旅を経験。苦小牧では10月末だというのにみぞれが舞っていた。車内整理のために、他に誰もいないドツグランに犬猫4匹でしばらく待機してもらおうとしたその時だった。普段はツンデレの2匹が、置いていかないと、ものすごい勢いで請願してきた。本当に本



3匹の愛猫は遠藤夫妻にとって我が子同然の大切な家族

当に死に物狂いだった。普段の素振りからは全く判らないが、2匹がいかに私達を頼っていたかがわかる証だった。動物は主人を勝手に選べない。妻と私は、そこまで私達を頼ってくれる2匹を一段と愛しく思い、力の限り彼らの面倒をきちんと見て行こうと改めて誓ったものだった。それから約3年後、塩原近くの地元のスーパリーの段ボールに入れられ、里親を探していたアサが加わり、猫3匹が旅人達を癒すようになってきた。

灰灰、猪猪は中国の生活を覚えていくかなと時々考えたりする。旅館猫の場合、3食昼寝付き、広い館内を走り回り、気が向いたら旅人達に遊んでもらい、疲れたらどこかに隠れて眠るとい生活。お客様が残し

た魚にも不自由しない。普通の猫よりずっと贅沢だぞ、と話しかけてはいるが、彼らはこんな生活が当たり前だと考えているようだ。最近猫と一緒に旅する機会がないが、旅人達の方が猫に会いにリピートしてくれる。そして猫に会えてうっとりしている旅人達を見てみると、この3匹がたまたまわが家の一員になってくれた事を本当に嬉しく思うものだ。そしていつか旅館が一段落したら、猫達と旅したい。彼らは「旅する猫」なのだから。

秩父に湧出した奇跡的な“美肌の湯”

秩父川端温泉 ほん 梵の湯

〒368-0061 埼玉県秩父市小柱309-1

TEL&FAX.0494-62-0620

URL: <http://bonnoyu.com/>

年中無休!!

旅の魅力の三拍子が揃う 南紀「熊野市」

大川 哲次
(弁護士)

私は、南紀の熊野灘に面する三重県尾鷲市賀田町で生まれ、高校を卒業する18才までそこで育った。高校は、尾鷲市にある尾鷲高校ではなく、すぐ南の熊野市本本町にある本本高校に3年間通った。同高校を選んだ理由は、私の住む最寄りのJR紀勢本線賀田駅発朝8時10分の熊野市方面行き列車が尾鷲方面行き列車より約1時間遅かったからである。

私は、約35年前から2ヶ月に一度、故郷への恩返しも兼ねて、尾鷲市役所で市民のための無料法律相談を行ってきた。その尾鷲市での法律相談やお盆などで帰省の際によく訪れるのが三重県熊野市である。熊野市には高校時代の同級生や親しくしている人たちが今も何人か存在する。私が大の食べ歩き好きなこともあって、それらの人たちを集めて25年ほど前から「紀州ま

んぶく会」というグルメ会を催している。早いもので、昨年12月でそのグルメ会は第100回目を数えた。

熊野市は、豊かな自然と古い歴史に彩られた熊野灘に面する田舎の街。そこに残る日本の原風景の数々や懐かしい光景に出会える場所だ。熊野市に行けば、古・山・海の個性の異なる三拍子揃った郷の魅力に出会える。

先ず「古の郷」の魅力。世界遺産の「熊野古道伊勢路」が街中を通る。伊勢参りを終えた旅人たちが、熊野三山（熊野本宮大社・那智大社・速玉大社）や西国33カ所詣のために巡った庶民の道だ。石畳の道、史跡や石仏などが今

江戸情緒・芸能・料理を楽しむ宿

助六の宿 貞千代

〒111-0032 東京都台東区浅草2-20-1

TEL.03-3842-6431 FAX.03-3842-6433

URL : <http://www.sadachiyo.co.jp>



巨大な獅子が太平洋に向かって咆えているような姿をした高さ約25mの奇岩「獅子岩」



周りの自然と調和した景色が素晴らしく、日本一の棚田景観と呼び声も高い「丸山千枚田」

も残る。また、道の途中にも見所が盛り沢山。熊野灘と七里御浜の白い渚の絶景が一望できる「松本峠」。大小無数の海蝕洞が約1kmに渡って階段状に並び、日本百景や新日本旅行地百道にも選ばれている「鬼ヶ城」。地盤の隆起と海蝕現象によつて生まれ、熊野灘に向かつてまるで獅子が吼えているように見える、日本百景にも選ばれている「獅子岩」。神々の母であるイザナミノミコトを葬ったと日本書紀に記され、高

さ約45mの巨岩そのものがご神体の「花の窟」。熊野市から新宮市まで約22kmも続く日本で一番長い砂利浜（砂礫海岸）で、私も高校時代の放課後などに寝そべつて遊んだ、日本渚百選にも選ばれている「七里御浜」など。

次に「山の郷」の魅力。周りの大自然と調和した1340枚の棚田で、四季を通じて変化する風景が見る人たちに感動を与える「丸山千枚田」。日本棚田百選にも選ばれている。築城の名手・藤堂高虎によつて築かれ、今も築城当時の原型を残す平山城で、朝もやに浮かぶ城跡が幻想的で「天空の城」とも呼ばれる「赤木城跡」。城跡の周りは熊野の山々に囲まれた静寂の地で、私の特に好みのエリアだ。紀州鉱山で鉱石の運搬や作業員の輸送に使用されていたトロッコを観光用トロッコ電車として復活させ、ホテル静流荘のある入鹿温泉と熊野の源泉掛け流しの名泉・湯ノ口温泉の2つの温泉を約10分ずつなぐ「トロッコ電車」など。

そして「海の郷」の魅力。高さ約80m、

周囲約550mの熊野灘に突き出た柱状節理の大絶壁「楯ヶ崎」。高校時代にJR紀勢本線二木島駅から片道約1時間30分の細い山道を歩いて、よく訪れた私の好きなスポットだ。キメ細かな白い砂浜と透き通った遠浅の海で、夏は海水浴客で賑わう、快水浴場百選にも選ばれている「新鹿海水浴場」。私も夏の帰省の際にはよく海水浴に訪れていた。そして毎年8月17日に開

首里城炎上！ 再建支援の輪が広がる

大塚 勝久

(写真家・美ら島沖繩大使)

竹富島の「種子取祭」の取材を終えて、八重山から沖繩本島に戻って早々の令和元年10月31日、徹夜で原稿を書き上げ、一段落したところでテレビのスイッチを入れると、ニュース速報で「首里城火災」の一報が流れた。一瞬目を疑い、全身に衝撃が走った。沖繩の象徴であり、県民の心の支えである首里城が…。

火災現場から比較的近い自宅マンション7階、窓を

れ落ちていった。

首里城の最も重要な正殿から出火して、北殿、南殿と延焼し、国王や王妃などの生活空間、黄金御殿や鎖之間など8棟、それに貴重な収蔵品約400点を焼いて、11時間後の11月1日午後1時半に鎮火した。

12月17日、首里城を管理する「沖繩美ら島財団」により、火事現場一区域が報道陣に公開されたので現場に出向いた。色鮮やかな朱色の正殿は焼け落ちて見る

影もなく、正殿前の御庭には焼け焦げたがれきが山積みされていた。正殿前にある一対の龍をかたどった「大龍柱」は、黒く煤けながら踏ん張っていた。

約450年間、琉球王国の中心地だった首里城は、これまで火災で5

催され、鬼ヶ城を舞台に約1万発の花火が打ち上げられ、熊野市民の誇りである「熊野大花火大会」など。大阪からでも車で約3時間で訪れることのできる南紀「熊野市」。三拍子揃った魅力一杯の街である。なお、熊野市で美味しい食事をするなら、私の行きつけの創作日本料理の店「華月」(☎090・5622・5328)が第一のおすすめだ。

開けると周辺の空が赤く染まり、中央の正殿から炎が噴き出していった。強風にあおられて大小の火の粉が辺りに飛び交い、木造建築の粋を集めた正殿屋根では「火災旋風」というのか、まるでものがき苦しむ龍のように、真つ赤な炎が天空に渦巻いて昇っていった。午前4時1分、三脚2台据えて自宅から「写真」と「動画」の悲しくも貴重な記録作業の始まりとなった。

夜明け前の静寂を突き破るように、各所からサイレンを鳴らして駆け付ける消防車、さらに燃え広がる首里城正殿、まるで映画の一シーンを見ているようで、現実とは思えない。午前4時18分、瓦屋根や焼け焦げた柱など正殿の骨組みがガラガラと大音響を立てて崩れ、回も焼失している。1945年の沖繩戦で全焼後、首里城公園として30数年かけて正殿など復元整備にあたり、昨年2019年2月に終えたばかり。2000年に「世界文化遺産」に登録された正殿地下の遺構部分など城跡は、大きな損傷がないということなのでひと安心。2000年といえば、九州・沖繩サミット首脳会合で夕食会場になった首里城、その北殿も全焼した。各国首脳に贈呈された写真集「OKINAWA」(発行 沖繩県・沖繩観光コンベンションビューロー)に私も映画で発信させてもらったことを思い出す。

正殿などが焼失して早や

防水に関するお悩みご相談賜ります!!



代表取締役会長 田邊慶次郎
〒167-0021 東京都杉並区井草2-3-1
Tel.03-3396-6606 Fax.03-3397-0537
e-mail:info@tanabe-ltd.co.jp
MP.090-2207-6606

5カ月。火災からしばらく喪失感に包まれていた沖縄も、県出身者や企業、沖縄ファンなど国内外から再建を願って多額の支援金が寄せられている。3月23日から始まった首里城内でのボランティア作業（募集定員1日100名）にさっそく私も加わった。

城内の屋根で使われていた損傷のない良質の赤瓦を再利用するため、瓦にくっついた漆喰を慎重にスクレーパー（金属製ヘラ）ではがす作業だが、不器用な私でもすぐ慣れた。休憩中、周りの皆さんにどこから来たのか聞いて驚いた。地元は勿論、北は北海道から東京、埼玉、岐阜、大阪、福岡、それに米国から観光

にやってきたという若者グループなどで、支援の輪は世界に広がっている。

長きにわたって「守禮の邦」をモットーに「礼節」を重んじ、「おもてなしの心」を大切にして、中国との冊封やアジア諸国との交易を通して信頼を得てきた琉球王国。首里城では、政治や外交、祭祀等を司ると共に、芸能や音楽など芸術文化の発信拠点でもあった。昨秋は火災で中止になった「琉球王朝祭り首里」（11月3日）、今年は復元整備が進む首里城でぜひ見たいものである。世界的に蔓延しているコロナウイルスが終息しての話だが…。

14日間の自主的自宅待機

大野 尚子

（旅行ジャーナリスト）

世界中が目に見えないウイルスと戦っている。

ウイルスが原因の急性リンパ腫で私は5年前に夫を亡くしている。実兄も親族も医者も夫は、アナウン

サーとしてNHK「きょうの健康」も担当するなど医学の知識が豊富で職業柄、風邪予防のうがい、手洗いなどは私が呆れるほど励行していた。そんな夫がウイルスに勝てなかった。

あれから5年。非常に感染力の強い、恐ろしい新型コロナウイルスが私たちに忍び寄ってきたのだ。

まだ今ほど深刻な状況では無かった3月1日に韓国ソウルに行くことになった。韓国は東南部の大邱にク

ラスター（集団感染）が発生していたが、ソウルは当時の大阪と変わりはないと思えた。

私たち夫婦を「日本の両親」と慕ってくれ、夫も実の息子のように見守っていたK-POPグループのメンバーのひとりJの結婚式に日本の母として招待されていた。夫なら何を置いても「息子」のもとに駆けつけるに違いない。それでも状況が状況なので、1週間前に欠席を伝えた。

2月27日のレギュラー番組「NHK関西ラジオワイド」ではアジア各国の新型コロナウイルスの影響について話した後、ソウルでの大切な結婚式もキャンセルしたと伝えた。



機内では二重のマスクと目からの感染予防用のメガネ姿で

しかし、生放送を終えて自宅に戻ってから「夫ならどうするだろう」と考え続けた。そしてその夜、一大決心をして「出席」を伝えた。

考えつく限りの感染予防策を準備。避けるべき3つの条件の換気の悪い密室、人の密着、近距離での会話は避けねばならない。専門家によると、機中の換気は心配無いそうだが、それでもマスクを二重にし、除菌用スプレーを持参。目からの感染を防ぐためのメガネと目や顔が痒くなった時のために綿棒も用意。

機内の席は人と接するリスクの少ない最前列の有料席を確保。幸い、有料席の利用者は往復とも私ひとりであった。

ほまかせ

横浜・三浦半島で 868,000部 発行

ほまかせ新聞社 〒231-0014 横浜市中区常盤町 1-1 宮下ビル7階
TEL.045-662-4390(代) FAX.045-662-5348 http://www.hamakaze.com

仁川国際空港からホテルまでは、五つ星ホテル数社で共同運行している割高の送迎バスを予約した。清潔な大型バスに、往きは3人、帰りは1人であった。

五つ星ホテルでの結婚式はほぼ全員がマスク姿。親族に大学総長や国会議員、有名俳優などが揃った華やかな顔ぶれながら両家合わせて約100人だけという、若者主導のアットホームな挙式、披露宴であった。

ホテルから一歩も出ず、感染リスクを全て退けて3月2日に無事大阪に戻ってきた。それでも念のために14日間の自主的自宅待機を決めた。朝晩の愛犬ノエルとの散歩以外は家から出ないと決めて。

講師をしている朝日カルチャーの「美食倶楽部」は食事を伴う授業なので、2クラス共3月・4月は休講に。自宅でのウクレレのレッスンもキャンセル。友人たちにも来ないでと伝えた。

感染は怖い。もつと恐ろしいのは感染源になってしまふこと。自宅待機中に、海外からの帰国者の入国制限強化が伝えられた。駆け込み帰国者がどつと到着。

「明日になると14日間待機をしないといけなくなるので急いで帰ってきました」とテレビカメラに向かつて応えていた人々を野放しにしてはいけなかった。待

機は感染リスクの高い国からの帰国者の責任なのだから。

私たち1人ひとりにできる

ことは、危機感を持って感染しないように気をつけることは当然ながら、感染源になることだけは何としても避けなければならぬ。私は、いつ、どこに行つて、だれと会つたかをメモしている。万が一感染者になってしまった時にこのメモが即座に感染経路を特定してくれる。

見えないウイルスという強敵に負けないために。

(3月30日記)

「もう、疲れたよ……」

岡田正

(伊豆の味おか田・隠居)

忘れられないテレビアニメがある。

「フランダースの犬」だ。貧しい少年ネロと愛犬パトラッシュがアントワープ聖母大聖堂のルーベンス

「キリスト降架」の前で天使たちに抱かれて昇天するシーン、最後のセリフが「もう、疲れたよ……」だったと記憶している。

○

私が観光を仕事としたのは昭和四十年、いまから五十五年前のこと。ひよんないきさつ

から妻と誕生間もない長女を連れて東京の本屋から伊豆南端の温泉旅館に転職した。

旅館はすべて予想外の別世界で、まったく不可解な驚きの連続であった。しかし、これはその後の人生を決める転機でもあった。

やがて、少し慣れてくると、この仕事はなにしろ面白い。毎日、新しいお客様との出会いがある。中にはお名前だけを知っている高名な方々もいらつしやる。ほんの少しの気遣いにも、ときには「ありがとう」「ご苦労さま」とねぎらいのお言葉をいただく。常連のお客様や滞在の長いお客様とは交流も深まって、それぞれ専門の興味深いお話も聞くことができるようになる。



今春高校生になった孫・岡田優輝と。3代目を継いでくれるかな?

東京湾フェリー

久里浜 **40分** 金谷

東京湾フェリー株式会社 〒239-0831 神奈川県横須賀市久里浜8-17-5
TEL:046(839)5622 FAX:046(830)5625 <http://www.tokyowanferry.com>

泉の温生のもい共 郷治湯山天

〒250-0312 神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋208
TEL.0460-86-4126 FAX.0460-85-5262

中でも、山田五十鈴さんには劇場に招かれて楽屋にも呼んでいただいた。王貞治さんは後楽園球場に呼んでくださって、選手・スタッフ専用のレストランで夕食をいただいた。隣の席は金田正一さんだった。その日は目の前で一本足のホームランまで観ることができた。劇作家・評論家の福田恒存さんには長男の名付け親になっていただき、記念に頂戴したシェークスピア全集『ハムレット』の一卷には「気高く生きよ」と記されていた。

伊佐九三四郎さん、中尾隆之さん、藤井常男さん、松本曉美さん、毛利好彰さんがお仲間と来られる。それは面白くて役に立つ有難い訪問であり、待ち遠しい日々であった。

やがて、二十年の温泉旅館勤めから、昭和六十年、夢だった「郷土割烹 伊豆の味おか田」を開業する。そして今も土井正和さん、飯出敏夫さん、板倉あつしさんを始め、いろいろな方が折に触れ、思い出したように訪れてくださる。思えば、何と有難く幸せな出会いをいただけたことか。

○

旅の取材に見える方々も多くなってくる。岡田喜秋さん、吉野晁生さん、伊本俊二さん、野口冬人さん、森田芳夫さんと三堀裕雄さん、吉田良正さんは「吉田会」なる勉強会を立ち上げられて私も末席に加えていただいた。沢史生さんは九十歳を超えられた今も何かと心配して下さる。関西では藤嶽彰英さん、松井守さん、東秀三さんと多士済々。

私は、今年八十二歳になる。

十年前に息子がお店を引き継いでくれた。これからも、お客様が、人が大好きだから、身体が続く限り働き続けるだろう。時折、「もう、疲れたよ……」などと呟きながら。

幸いなことに、この呟きには、いままで出合えた人々への「ありがとうございました」の熱い思いが込められている。

○

そして我が日本旅のペンクラブである。

山本鋳太郎さんか加藤蕙さんが初めて、すぐ布施正直さんがお見えになった。やがて、坂口よし朗さん、

やがて来る最後の「もう、疲れたよ……」。私はつくづく有難い人生だったと思うに違いない。

タイでビール工場見学 & 貴重な気球での飛行体験

河合理恵
(ライター・インスタグラマー)

2019年もたくさん旅をしましたが、その中で一番印象に残っているのがタイ旅行です。タイでビール

ルと言えば「シンハービール」。タイのビールで唯一、

セントでした。

シンハービールの工場はタイの首都・バンコクにあり、すぐそばに一般の人が見学できる「シンハーミュージアム」を併設しています。シンハーミュージアムは数年前までビールを作っていた工場を生かした見学施設になっていて、実際に使われていた機械に触ることもできました。



工場：タイの隠れたフォトジェニックスポット

タイ王室の紋章・神鳥ガルダをロゴに使うことを認められている、タイ王室お墨付きのビールです。そのシンハービールの工場とテーマパークを訪れるのが、この旅のメインイ

日本でもビール工場見学といえば、やはり試飲できることが醍醐味。とはいえこのミュージアムは現役の工場とは別棟のため樽からそのまま試飲することはできないのですが、ミュージアム内にあるバーでできたばかりの鮮度抜群のビールを飲むことができます。ここでしか飲めない

健康増進と癒しのおもてなし

第7回
日本ヘルスツーリズム大賞
奨励賞受賞

伊豆 かかりつけ湯

事務局 〒411-0033 静岡県三島市文教町1-7-25

TEL.055-988-0777 FAX.055-987-8889

URL: <http://www.kakaritsukeyu.jp> E-mail: mizuguchi@seedinc.co.jp

ビール「コッパ」もあり、ビール好きにはたまらない施設なのです。日本と違うのは、シンハービール工場で働くスタッフたちが、仕事上がりにミュージアム内のバーで飲んで語らうのが定番だということ。バーはいつもほぼ満席になるほど人気で、みんな楽しそうに飲んでいるのが印象的でした。



気球：ふわふわドキドキのバルーン飛行体験

さて、もうひとつの目的地、飛行機で2時間ほど離れたチェンライにある「シンハーパーク」へ。シン

ハービルが運営しているテーマパークで、約12・8平方キロメートルもの広大な敷地があります。シンハーパーク内には年中さまざまな草花が咲き、動物園ではシマウマやキリンなどに餌やり体験もできました。フォトジェニック

だと人気の広大な茶畑などもあります。

そんなシンハーパークで毎年11月に開催されるのが、オンザヒルファームフェスティバル。特に月末には毎夜屋外ライブステージが開催され、多数の出演が出るなどとても賑やかなお祭りです。そして、お祭りに合わせてバルーン競技大会も行われます。今年の参加チームは8チームあり、地元タイのチームだけでなく、台湾やカナダ、アメリカのチームも参加していました。今回はそんなバルーン競技の参加チームに、特別に同乗させていただいたのです。日本でも係留されているバルーンに乗るアトラクションはありますが、さすがに競技大会に

選手以外が同乗する機会はそうありません。

バルーン競技では、地上チームからの情報を取りつつ、いかに目的地の近くに降りられるかを競うのですが、これがなかなか難しそう。バルーンにはハンドリングがないため、バーナーに点火して温かい空気をバルーン内に送り上昇させる、またはバーナーを切って下降させるという上下方向の移動と、自然の風の流れを利用した横方向の移動を組み合わせて操縦します。もちろん事前に飛行プランを立てるのですが、なかなか

奥黒部「仙人温泉」探湯行

小松歩

(会社員・温泉ライター)

温泉めぐりが趣味となり早10年。ついに憧れの「仙人温泉」を訪れる機会に恵まれました。温泉界の大先輩・飯出敏夫さんの探湯隊に同行できることになったのです。「仙人温泉」は富山県黒部の山奥に湧き、登山シーズンの7〜10月の夏季限定(2019年は8〜

か思った通りに飛行できないのがバルーン競技の難しさであり、「面白さ」。バルーン飛行はふわふわ浮かんでいる感覚で、飛行機ともヘリコプターともまた違ったのんびりさが魅力的な約1時間の飛行体験でした。

9月限定)で「仙人温泉小屋」が営業する温泉。その山小屋までは、黒部峡谷鉄道の終着・樺平駅から片道徒歩12時間ほどの行程のため、2019年8月10日〜12日の3日間で往復する計画です。今回の飯出隊は温泉仲間を中心に総勢12名。8月10日朝、樺平に集合する段取りのため、

深くぬるい「たち湯」での温泉療法 ものわすれの湯 船原館

〒410-3216 静岡県伊豆市上船原518-1
TEL.0558-87-0711 FAX.0558-87-0463
URL: <http://www.funabarakan.com/>

金目鯛の美味しい宿 磯膳 まえだ苑

〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1008-1
TEL.0557-95-2106 FAX.0557-95-1989
<http://kinmenoyado.jp>

飯出隊長を含め5名で前日櫛平入りし、名剣温泉にお世話になりました。格式高い山のお宿で過ごす時間はとても優雅で、温泉はもちろん絶品の食事とお酒を堪能。この前泊の時間が極楽過ぎて、登山せずそのまま帰ってもいいな、と思ったのはここだけの話です。

そして迎えた8月10日。前夜発、朝現地着のメンバー7名が合流し、9時半に櫛平の登山口からスタートしました。12名と大人数のため2班に分かれること



仙人谷ダムにて。この先から雲切新道の急登が始まる

になり、私は若手の先発組でした。

1日目のゴールは「阿曽原温泉小屋」。道はほぼ平坦ですが、落ちれば命はない絶壁が続く「水平步道」がメインの行程です。当日の天気は快晴。真夏の日差しがまぶしく、黒部の山々が美しく

照らされる景色が印象的でした。16時半に阿曽原温泉小屋着。野天風呂でくつろいでいると、ほどなくして後発組も到着。夕食は天ぶら、アジフライ、豚肉しょうが焼きなどの豪華メニューで大満足。消灯後、若手3人で入った深夜の野天風呂は、見たこともないくらい流れ星があふれる美しい空間でした。

8月11日。いよいよ本丸、「仙人温泉小屋」を目指します。2班に分かれ7時半に出発。前日の水平步道とは打って変わり、急登の「雲切新道」がメインの道のり。快晴で気温は30度近くの猛暑の中で体力が奪われます。山慣れしている仲間もフラフラになるほどで、道中何度あきらめそ

うになったことか。それでもなんとか、13時に「仙人温泉小屋」に到着。憧れの仙人温泉につかることができ、達成感はひとしおです。その後、後発組も無事到着。温泉で記念写真をパシャリ。最高の思い出の一枚です。憧れの地での宴は、ご飯もお酒もすすみますが、次の日のことも考え、早めに就寝しました。

8月12日。探湯最終日は2日かけて来た行程を1日で踏破します。早朝2時に起床。名残惜しい気持ちで



憧れの仙人温泉で「いい湯!」(立っているのが筆者)

仙人温泉最後の入浴を済ませ、この日も2班に分かれて3時に出発。うつつすらと霧の立ち込める暗闇の中をヘッドランプの灯を頼りに進んでいきます。それだけに日の出の瞬間は感動的でした。往路は苦しかった雲切新道も、下り

は体力的に楽。その代わり、復路でつらかったのは水平歩道。2日半の疲れを背負いながら歩く単調な道は、眠気に襲われウトウト。足を踏み外そうもんなら、もちろん命はありません。そんな睡魔と闘いながら13時間歩き続け、櫛平着は16時過ぎでした。後発組の到着を待ち、この日は祖母谷温泉に宿泊。全員無事踏破に感謝しながら、達成感の中で飲むお酒が美味しかったことは言うまでもありません。翌日は祖母谷と鐘釣で川温泉遊びをして、夕方に鐘釣駅で解散。それぞれの帰路につき

ました。仙人温泉の行程はとても過酷で、筋肉痛以外にもオロロ口(アブ)に60力所以上刺さ

おいしく飲める療養飲泉の宿 桜田温泉 山芳園

〒410-3625 静岡県賀茂郡松崎町桜田569-1
TEL.0558-42-2561 FAX.0558-42-3338
URL:<https://sakurada-onsen.com>

南伊豆・郷土割烹 伊豆の味 おか田

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊307-1
TEL.0558-62-1006 FAX.0558-62-2411
<http://www.izu-okada.co.jp> E-mail:postmaster@izu-okada.co.jp

れ、全身痛がゆい満身創痍の状態でしたが、最高に楽しく充実したこの3日間は一生の宝物です。スマホはほぼ圏外の大自然の中、自分のちっぽけさとともに、

生きている実感(死への恐怖)を感じられる、究極の「非日常」の時間でした。

令和元年周遊記まとめ

コヤナギ ユウ

(デザイナー・フォトライター)

『旅びと2020』をご覧のみなさま、こんにちは！ 面識のある方はお久しぶり、初めましての方はお見知りおきを。『プロの初心者』をモットーに、各地で見聞きしたことを文章や写真、イラストマップで寄稿しているコヤナギ ユウと申します。

『旅びと』には2019年に続き2度目の寄稿となりますが、はたして前回の記事を読んだ方がいるのか、まったく感触がないのは改善したいところです。

この原稿は旅に関することならば、なにを書いてもいいというテーマでして、ちよつと振り返りをしてみようと思います。題するならば「令和元年周遊記ま

め」といったところでしょうか。

前半はいろいろありまして、もしもご興味あれば、朝日新聞が運営するバーティカルメディア「DANRO」にて、連載「未婚のひとり」と「匹と」をご覧ください。メディアの休止にともない、2020年の3月で最終回を迎えました(9月までは閲覧可能なので、良かったら検索して読んでみて下さい)。

9月の下旬にはカナダ・ケベック州へ行ってきました。成田からモントリオール直通便が2018年に就航し、紅葉で有名なロレンシヤンには紅葉以外の魅力もあるのだぞ、といった趣旨です。わたしにとっては2度目のケベック州でしたが、都市部から車で2時間程度離れたリゾートエリアは、りんご農園でメープルシロップ小屋のランチ体験「メープルランチ」を楽しんだり、シールドを作るサイダリーを見学したり、目新しい体験でした。

10月には友人の粋な計らいにより、奄美大島からフェリーで20分移動した離島・加計呂麻島へ招待してもらいました。わたしにとって加計呂麻島はこれで7度目。別の友人が移住しているため頻繁に遊びに行く馴染みのある島です。この島の力は素朴さ。山が隆起して海からぼつかり顔を出しているといった風貌で、山道は険しく、海に映るのは森の緑。スカッと青い沖縄とは一風違った日本のわびさびの風情の漂う、いい島なのです。

11月にはポルトガルです。日本からの直通便は未就航ですが、エアアジアがソウルからリスボン便を



この写真は20年間タテゴトアザラシを撮り続けている、動物写真家の小原玲さんの撮影

2019年11月から就航させました。今まではヨーロッパから東の中継地点を経て迂回するように入りにポルトガル入りする必要がありました。むだなく、そし

てリーズナブルに行けるようになりました。初めてのポルトガルは、目にするものすべて異国情緒に溢れて目新しく、それでいてなつかしい。さすが南蛮渡来の風土です。魚介類とワイン、チーズのおいしさと気軽さも、今後の人生に新たな軽やかさを与えてくれました。

年が明けて2020年2月は、再びのカナダ・ケベック州です。といつても、都市部やリゾートエリアじゃありません。モントリオールからケベックシティ、その先のガスペという町を経由して、やってきたのはマドレーヌ島。お目当てはそこからさらにへりで100キロメートルほど移動したセントローレンス湾の真ん中、流

海と歴史の浪漫香る宿 公共の宿 伊豆まつざき荘

〒410-3624 静岡県賀茂郡松崎町江奈210-1
TEL.0558-42-0450 FAX.0558-42-0796
URL : <http://www.izu-matsuzaki.com>

水の上にいるタテゴトアザラシの赤ちゃんです。

数は多くないけれど、珍しい体験をたくさんさせてもらって、感動することがあります。体験自体ももちろんそうなのですが、ご一緒する方々です。インスタグラムからナショナルジオグラフィックスカメラマンまで、各々の武器を手にしていますが、同じ目をしていきます。キラキラと輝き、心底楽しそうで、その空

間を共有出来ることにわたしも喜びを感じます。一瞬一秒の尊さに敬意を払い、それ以外にはなりふりを構わず、だれかに伝えるための「良いもの」を取りに行く姿勢に勇気づけられます。

大好きな秋田県・日本海に 臨む男鹿半島をドライブ

佐藤 晃子
(編集者)

残暑の中に初秋の気配が入り混じるとある一日、秋田自動車道・昭和男鹿半島ICを降り、西に車を走らせ、男鹿半島へと向かった。日本海を望む爽快な沿岸道路から内陸道路へ入ると景色が一変、秋田杉が茂る山中が続く。

最初に立ち寄ったのは、山頂から360度のパノラ

マが楽しめる「寒風山回転展望台」。空と大地が見渡すかぎり広がっており、世界遺産の白神山地や日本海、天気の良い日は遠く鳥海山まで眺めることができる。眺めは見事だが、遮るものがないため、いつも風が強く吹いている。この日も春一番のような突風に体がおおられそうになりながら、絶景を堪能した。

次の目的地「なまはげ館」

に向かう途中、ひっそりとたたずむ小さなお堂に寄り道。中を覗いてみると、壁から屋根裏一面に一体20cmほどの小さな地藏菩薩がぎっしりと安置されていた。

「真山の万体仏」と呼ばれ、江戸時代中期に普明という僧が、不幸な死を遂げた愛弟子と幼くして亡くなった子どもたちの供養のために彫ったと伝えられている。その数、何と1万3000体というから驚きである。

「なまはげ館」は、ユネスコ無形文化遺産に登録さ



150体ほどのなまはげが並ぶ「なまはげ館」

れたなまはげがテーマの資料館。特に見応えがあったのが、ホールに所狭しとディスプレイされた150体ほどのなまはげ。男鹿市内各地で実際に使われていたもので、素材から作り方、色や表情まで多種多様である。ひと口になま

はげと言っても、地区ごとにこんなにオリジナリティのあるものだとは知らなかった。隣接する「男鹿真山伝承館」では、大みそかの男鹿の大イベント「なまはげ行事」の再現・実演を見学した。「悪い子はいねが」と家中を跋扈するなまはげは迫力満点。追られるのは主に若い女性観光客のようで、若くない私は目を付けられることなく終了し、ほっとするやらがっかりするやら、複雑な気分だった。実演後には、激しく動き回ったなまはげの衣装から落ちた藁をみんなで競うように拾った。お守り代わりに持っているご利益があるらしい。

いよいよ男鹿半島の最突端、入道崎へ。風にそよぐ芝生の

極上の湯とジビエが迎える秘湯の宿 奈良田温泉七不思議の湯 白根館

〒409-2701 山梨県南巨摩郡早川町奈良田344
TEL.0556-48-2711 FAX.0556-48-2770
URL : <http://www.nukuyu.com/shiranekan/>

※白根館は2020年2月末日をもって宿泊業務を一旦休止し、翌3月からは日帰り入浴のみで営業しております。

源泉掛け流しの漁師宿 西伊豆 温泉民宿 高見家

〒410-3615 静岡県賀茂郡松崎町雲見315
TEL.0558-45-0215 FAX.0558-45-0950
URL:<http://www.takamiya.gr.jp/>

じゆうたんと荒々しい海岸線。青い空と海。このダイナミックな景色に白と黒の横縞模様の灯台が趣を添え、旅情を誘う。振り返ると、飲食店兼おみやげ店が並んでいる。そのうちの一軒に入り、「石焼御膳」を注文。鯛や海老などの鮮魚が入った目の前の鍋が、熱した石を放り込まれた瞬間、グツグツと煮えたぎるのを目を見張った。絶品の海鮮汁に舌鼓を打ちながら、ふと窓の外に目をやると、店の裏手で数匹の野良猫がの



荒々しい海岸線を望む芝生広場の「入道崎」

んびりと日向ぼっこをしていた。店主いわく「ここにいればご飯と安全が保証されているからね」。なるほど、確かに猫たちは安心してぐっすり寝ている。猫好きの友人にさっそく教えたくなる店だった。この「猫のごはん

と安全」が、この旅で一番印象に残った光景だった。

帰りは、半島南側の海岸線を走る「おが潮風街道」を利用。その途中に立ち寄った両親と子ども5匹のなまほげが祀られている「赤神社五社堂（国指定重要文化財）」に行くには、鬼が一夜で積み上げたとされる999段の石段を登らなければならない。登り口に用意されていた杖を2本借りていざ出発。不規則な石段は勾配が緩い場所が多く、「ゆっくり行けばそんなにきつくはない」と感じたが、それも最初のうちだけ。同時に登り始めた若者のグループに置いていかれ、彼らから20分以上遅れての到着となり、日頃の運動不足を痛感したのだった。

島崎藤村ゆかりの宿 中棚温泉 中棚荘

〒384-8558 長野県小諸市乙1210
TEL.0267-22-1511 FAX.0267-22-9191
URL: <http://www.nakadanasou.com/>

た。登りきつて鳥居をくぐると、横並びに立つ5つの社堂が目前に現れた。豪華さや派手さはないが、歴史と風格が漂っている。凛とした空気感の中に佇む五

社堂を見ていると、不思議と心が浄化されていくような感覚を覚えた。

1000湯への道のり

新堂 徒夢

(「温泉若手の会」主宰)

2020年1月1日、ついに新規入湯施設数が1000に到達しました。2014年末から本格的に温泉めぐりを始め、あれから丸5年、自分なりのペースで楽しんで入浴してきました。「1000」という数字は、数え方やルールが人により異なるので、特段の意味はありません。しかしながら、まだ入湯経験が少ない頃に、尊敬する先輩の「4桁超える頃にはだいたい温泉が分かるようになる」との一言から、1000湯はいつしか私の中では一つの節目となりました。今回は、その道のりについて綴りたいと思います。

1000湯目の記念に向けて、決めたことは3つあります。1つ目は記念日をいつにするか、2つ目は記念オリジナルタオルを作ってお祝い写真を撮ること、そして3つ目は記念日までに47都道府県の温泉宿に宿泊することでした。これを決めたのは2019年4月ですが、この段階で13府県（佐賀、福岡、石川、滋賀、広島、鳥取、京都、大阪、埼玉、徳島、愛媛、愛知、茨城）を残していました。ここまで決まるとあとは計画と実行のみです。

標高2000M 雲上の野天風呂 ランプの宿 高峰温泉

〒384-0041 長野県小諸市高峰高原704-1
TEL.0267-25-2000 FAX.0267-22-5331
URL: <http://www.takamine.co.jp/>

1つ目の「いつ」は、2020年というキリの良い年にしたく、かつ休みが絶対に取れる日と考え、1月1日に決定しました。しかし、ここからが問題であり、「いつ」の次に「どこ」と場所を決めることには想像以上に手間取りました。記念になる湯であり、正月に営業され、初湯のために日帰り入浴のできる施設となると限られてきます。テーマが難しく、多くの先輩方に相談してお知恵を拝借しながらも決定に時間を要しました。



ON1000 記念写真 (老沢温泉旅館にて)

考え抜いた末、1000湯目は福島県奥会津の「西山温泉老沢温泉旅館」に、2019年最後の999湯目は「湯倉温泉旅館鶴亀荘」に決定しました。

老沢温泉旅館は、浴槽の目の前に温泉神社があり、入

浴しながら初詣ができる、まさに「正月」・「記念」・「日帰り」のテーマに沿った理想的な施設です。また、鶴亀荘は「つる」と「かめ」という縁起の良い宿名であり、鶴亀荘とつく名の宿は日本で3軒のみです。もちろん、両施設の温泉は100%源泉かけ流しの極上温泉であることを申し添えておきます。

2つ目の記念オリジナルタオルは、デザインの描き起こしからスタートしました。「温泉」と「1000の上」をかけた「ON1000」という文字を入れたデザインをいくつか作成していきます。私自身の名前を入れたもの、47都道府県の達成の意味も込めて日本地図をバックデザインにしたもの、シンプルに文字だけを入れたもの、どのデザインも良く、1つに選べません。困った私は、3つのタオルを作ることになりました。1000湯めぐり当日、私と共にくれる仲間が2人いましたので、3人各々で異なるタオルを持てるようにしました。オリジナルタオルが出来上がったのは12月下旬、ギリギリでした。

そして、最もハードルが高かったのは3つ目の13府県の温泉宿泊です。8地方区分のうち、北海道と東北を除く6地方の各地域へ飛ぶことになりました。決断し

てからは毎週のように旅行です。なぜこんなごだわりを持つてしまったのか、と考えつつも、このような機会をきっかけに訪れることができる地域もあると思い、財力と体力を備えて旅立ちました。

こうして、3つのことを進め、迎えた2020年1月1日、仲間と共に満面の笑みを浮かべての記念撮影です。節目と考えていた4桁目の入浴は思いのほかあっさりしたものでしたが、入浴を終えた後、これまでの旅路を走馬灯のように思い返しました。たかが温泉、されど温泉。

1000湯の中で学び、考え、行動したこと、出会い・別れのある「湯一会、本当に色々なことが得られた感慨深い5年間でした。この1000湯を通した1つ1つのことに感謝の気持ちを込めて、最後を締めくくります。ありがとうございました。

旅と建築物

関誠
(会社員)

旅に行こうと思う時、何処にいこうか？ 場所を決める僕的な要素は、温泉がある、美味しい料理がある、そして最近1つの要素に加わったのが、「いい建築物がある」である。写真を趣味にしてからは、とくにモダニズム建築と言われる建築様式に興味があり、追っ

かけている。

世界的に有名な建築家・コルビュジエが提唱者となるモダニズム建築は、世界的にみて1920年代頃から始まった建築の流れで、産業革命からの工業化社会発展において、材料（鉄、コンクリート、ガラス等）が大量生産出来るようになり、以前の建物

湯めぐりの宿・平清露天風呂 新湯田中温泉 清風荘

〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩3268
TEL.0269-33-3295 FAX.0269-33-2811
URL: <http://yudanaka-seifuso.com/>



新潟市美術館。設計・前川國男。1985（昭和60）年竣工。

そのものの装飾やデザインという流れから、建築物の内部構造や、椅子、テーブル、家具等の生活における工業製品にアイデンティティを持たせるようになり、機能的で新しい美しい造形美が発展した。日本の近代建築にもコルビュジエの学びを受けた建築家も多く居て、日本の建築界にもモダニズム建築の流れが起る。

話を今回の旅行の話に戻すと、日本海の海岸からわずか数分の緑豊かな公園と道路を挟んだ場所に、日本の近代建築の基礎を作ったカリスマ建築家・前川國男氏が最晩年に建築した建物がある。新潟市美術館と道路を挟んだ公園、西大畑公園である。美術館も公園も前川氏の設計で、公園の緑の中を歩いて行くと、その延長上に美術館があ

るという配置になっている。公園、美術館と分けて設計するのではなく、公園から美術館へのアプローチを含めた全体の地域計画設計によって造られている。モダニズム建築は建物の建築だけではなく、建築物を含めた人の流れや、生活をも含めた都市設計が最終目的になるようだ。

前川氏は、新潟市中央区（この美術館の辺り）出身で、コルビュジエ、レーモンドに師事してモダニズム建築を学んだ建築家。日本全国で公共建築物や美術館等を数多く手掛けている。

美術館の外観はオリーブグリーンのタイルがシックな装いで、公園や敷地内の庭の木々との色のコントラストが素晴らしい。新緑の頃は綺麗なグリーンと美術館の深いグリーンとのグラデーション、一年中木々と光の中に溶け込むようなタイルの変化が見られることだろう。

前川建築の特徴に打ち込みタイルという技法があり、タイルは通常はコンクリートを固めたところにモルタルを塗って貼り付けるといった技法だが、打ち込みタイルは木の枠にタイルを並べて表の面の後ろ側にコンクリートを流し込み、タイルとコンクリートを一緒に

固めてしまうという技法で、最初からコンクリートと一緒に固めているので剥がれにくく安全性が上がるといのが特徴である。

美術館の外観は落ち着いたシックな印象で、内部は吹き抜けで明るい光が入る大きな窓、数々の色遣いのタイルが使われていて色彩の強弱が楽しめる。都会の美術館では展示スペースが狭く、少し離れて作品を観ることが困難な所もあるが、ここは美術館で一番大切な展示スペースもゆったりと近くで観たり、遠目で観られたりと、色々な角度から観ることが出来る。階段や休憩する椅子や柱などにも柔らかなR曲線が使わ

れていて、大きな窓から射し込む光と相まって、人々を優しく包み込むような落ち着いた癒しの空間になっている。冬の日本海の荒々しい雰囲気とは別世界の空間は、これからも芸術の中心として、新潟市民に末永く愛される美術館になることだろう。

これからも日本各地の美術館を巡るのが楽しみである。

豪州の山火事一考

田中 哲夫

（団体役員）

ウイルスが世界中の話題を席卷する前、豪州東部や南部を中心とした各地の森林火災が新年を越え、旧正月過ぎまで盛んに報道され、焼け焦げたコアラの写真

報道で心を痛めた方も多かろう。台風等の記録的な豪雨に多くが鎮火した。日本面積の半分強にあたる約19万平方キロメートルが焦土と化した。コアラ3万頭を含む12億5千万余の固有の野生動物が火の中に消えたと世界自

信州松本 ジャズが流れる民芸の宿 美ヶ原温泉 旅館すぎもと

〒390-0221 長野県松本市里山辺451-7

TEL.0263-32-3379 FAX.0263-33-5830

URL: <http://ryokan-sugimoto.com/> E-mail: sugimoto@po.mcci.or.jp

然保護基金が推計している。日本からも豪州赤十字へ多くの義援金が贈られている。

私のライフワークの一つで、春と夏休みには南オーストラリア州の州都、アデレードの南方約110キロの洋上に浮かぶカンガルー島にて、野外教育センターの指導員として1989年より日本及び米国の児童生徒の指導にあたっている。この野外教育センターは、ドイツ教育庁及び米国防務省の野外教育施設として国際的にも認知されている。独自の進化をとげた野生動物がオーストラリア大陸から離れたことにより、島では太古の自然、図書でしかみられない動植物が私達を迎えてくれる。旅ペン会員の中にも観



ベルズロードの山火事

光客として訪れた方もおられる。

農業国である豪州では、山火事は痩せた大地には無くてはならないものである。正月明け、山火事に慣れた島民であっても、カンガルー島の飛行場のある集落の一つ、パンダナにて死者が報じられた。今回の各地の火災の原因は不明ではあるが、指導員として説明する時は、自然発火、タバコ、野焼きの延焼、放火、落雷などと説明している。森には多くの油分を含んだユーカリの葉が茂り、木の皮が剥がれ、落ち葉が堆積している。太陽に葉をかざせば油分が葉の中に透けて見えるほどである。地球温暖化を背景に、昨年の豪州の年間平均気温は観測史上最高となり、降水量は過去最少であったことが、広大な大地を焼き尽くした要因であることは間違いない。夏は全く雨が降らず、赤い大地はいつも自然発火の危険がはらんでいる。

カンガルー島は東西150キロ、島の西部のフリンドラスチエイス国立公園や自然保護区には、コアラ、ハリモグラなどの固有種が生息する森林草原地帯がある。島の産業は、羊毛と観光、水産物ではロブスターが中国に輸出される。欧州移住者が持ち込んだイタリア蜂の純粋種の蜂蜜は我が国にも輸入され、百貨店では高



焼け野原を駆けるウオンバット

級蜂蜜として取り扱われている。自然保護区を除けば、島の多くが開墾され、広大な牧場が広がっている。島を初めて訪れた時、女性市長が案内をしてくれた。当時、バブルの日本からの観光客を呼ぶために、島内の道路を竹下通りに名称を変えようか、と議会で検討しているとのことであった。また、島のメインロードを視察する中、森林を切り拓いて造られた牧場が観光客から見えないように、道路と牧場の間に20メートルほどの林の緩衝帯が

築かれた。太古の自然が残ることを期待して訪れた観光客を失望させないためだ。さすがに竹下通りには至らなかったが、緑の帯は成長し、隣家との境界が隔ることなく繋がったところが多くなった。そのような所に森林火災で

ある。火は絶えることなく林に沿って、延々と燃え続けていく。隣家との間に十分な間隔がとられ、牧場を目隠しする緩衝帯が無ければ、林が燃え続けることはなく、多くの野生動物の命が救えたかもしれない。

島の三分の一が焼け、島民の観光事業は危惧される。追い打ちをかけるようにウイリスの蔓延だ。30余年、お世話になったカンガルー島の自然、人々に恩返しをしなくてはならない。計画的な植林、民間での野生動物の保護と管理、カンガルー島での教え子も千名を越え、政権与党で頑張っている者もいる。英知を出し合って、島の自然を次世代に残していきたい。

白樺林に囲まれた古民家の宿 小梨の湯 笹屋

〒390-1515 長野県松本市安曇白骨温泉
TEL.0263-93-2132 FAX.0263-93-2131
URL : <https://konashinoyu.com/>

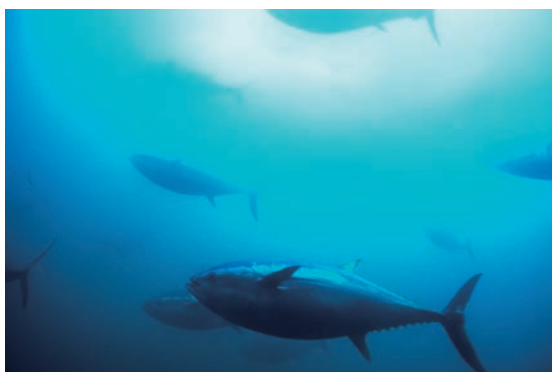
養殖クロマグロの 水中撮影にチャレンジ!

高野 弘
(水中・水辺のフォトジャーナリスト)



串本湾内。育てる漁業を積極的に推進。

山に海に自然豊かな条件がそろう和歌山。県内では育てる漁業として串本の養殖マグロが注目されている。地元漁業組合と関西の食品流通企業の協力を得て湾内の生簀で育つマグロを撮影する機会を得た。これまで海や川、そして湖などに潜り水中生물에レンズを向け



生簀内を回遊する養殖マグロの群れ。

△マグロの群れが作り出す渦▽
外海と違い湾内は、海中の透視度が落ちる。時期にもよるが、この日の透視度は2mほど。生簀の中では100頭ほどのマグロが、右回りで同じ方向に泳いでいた。マグロ類は

てきたが、生簀での撮影は初めて! 今回の撮影はクロマグロ。「一頭50kgほどのマグロが群れ泳ぐ生簀に潜る。」貴重な機会に撮影へ向けて気持ちが弾む。だが、巨体のマグロとの衝突はないのだろうか? こんな心配も。水中で対峙するマグロをイメージしながら、船上で撮影の準備をしていると「高野さん、用意が終わり次第、潜ってください」と漁業組合の方から声がかかった。



陸揚げされた養殖マグロの出荷!

尾の力が強く、そして泳ぎは他の回遊魚の中でも特に速い。瞬間にマグロが現れ、濁りの中に消えていく感じ。しかも一方方向に群れで泳ぐ。「激突」されると「体重とプラス速度」が加わり、体は水中でも吹っ飛んでしまうほどのパワーがある。とにかく、群れの動きを乱さないよう水中撮影を始める。マグロは興奮し始めたのか、泳ぐスピードも速くなり生簀内の流れが幾分速くなった。自分のフィンを使わなくても体は勝手に右回りの流れに乗っていた。

△泳ぐ方向を瞬時に変えるマグロの群れ▽

巨魚の動きに少し慣れてきた。透視度2mほどの先

の人間をマグロが察知し方向を瞬時に変え衝突を回避してくれている。それにしても僕の横をすり抜け、泳ぎ抜けるクロマグロの迫力は凄い。しかも水中マスクで見ると10%ほど魚体はより大きく見えている。緊張感も取れ、水中撮影に専念。何とかカットも取れ、約30分の撮影を終えた。

この後、出荷の作業風景にもレンズを向ける機会があり、陸上で養殖クロマグロを見るとその大きさに改めて驚く。一撃を回避できたことに対してマグロに感謝し、漁港を後にした。

焼岳、上高地への登山基地に最適の宿 中の湯温泉旅館

〒390-1516 長野県松本市安曇4467(中の湯)

TEL.0263-95-2407 FAX.0263-95-2514

URL: <http://www.nakanoyu-onsen.jp/> E-mail: nakanoyu@nakanoyu-onsen.jp

終わりのない旅

檀上 俊雄

(山と自然研究会 青山舎代表)

日本最大の湖へ流れ込む川の源流域は、気候の移行帯特有の照葉樹と落葉樹の合わさった見事な混交林が残されていて、クマ、イノシシ、シカ、サルなど多くの大型野生動物が生息している。そして水源の森から山の頂ぎに登れば、晴れていれば中央分水嶺の奥越奥美濃の山並のあなたに白山や日本アルプスの高山を望むことができる。琵琶湖とその周辺は中部地方と一連の動きのなかで大地が造られていて、私たちはのどかな箱庭ではなく雄大な自然のなかに生きていることを教えてくれる。湖西に住み、日々水源の森や山を歩く間にこの遙かなる高山をめざして様々なアプローチで歩を進めてきたが、豊かな自然環境のなかで生きたいと願う者にとっては、家と憧れの場所をつないでゆくこの作業こそが極め付けの旅ということになる。

『湖国と文化』という季刊誌に連載した「水源の森を訪ねて」というレポートが縁で「水源の森から自然

を学ぶ」という講座を、人生のセカンドステージを迎える人たちの集う滋賀県レイカディア大学で10年あまり続けている。集水域あつての湖であり、山仕事や登山をする人以外は縁遠い水の生まれる場所や涵養域の自然に親しみながらみんなの琵琶湖をより深く知ろうというものであり、この何年かは伊賀地方にできて今日に至る400万年という湖の長い歴史も詳しく伝えるようにしてきた。この湖は日本列島誕生のメモリーカードのような存在であり、列島形成とあわせてその成り立ちを知ることが不可欠だからだ。

琵琶湖は鈴鹿山脈、比良比叡山地など四周の山の造山運動によってできた凹地を転々と移動し、大山田湖、阿山湖、甲賀湖、蒲生湖、堅田湖、現在の湖と、南の伊賀盆地から湖西湖北の中央分水嶺に接する現在の地に至る。これまでで最も大きくなったばかりか、多雪地帯の湖西湖北の山から流れ出る雪解け水によって湖底まで酸素を届ける全層循環を可能にしたことで、まさに豊かな生態系を育むマザーレイクと呼ぶにふさわしいものになった。

眼を日本列島に上げてみると、2000万年前に日本海が拡大すると共に大陸の一部が切り離されて誕生

した。そして現在の形になるのは琵琶湖が姿を現した400万年前後といわれている。ユーラシア、北アメリカ、太平洋、フィリピン海のプレートがぶつかりあうなかで多くの断層が動いて山を造り、多くの火山が噴火し、それらが浸食されてできた土砂で私たちが住む平地が造られた。列島は南北に長く、亜熱帯から亜寒帯までの気候のもとに広がることから多種多様な自然に彩られることになり、まさにリトルワールドの感

がある。

4つのプレートがぶつかりあうなかに生まれた日本列島は世界でも貴重な場所のひとつであり、それも過去の産物ではなく現在も活動を続けていて、見事な地形が展開する美しい大地は時として荒ぶる神が登場し、

悲惨な自然災害を起こす危険な状態でもある。その中央部に琵琶湖はあって、西岸断層や柳ヶ瀬断層などの活動によって沈み込みが続いていることで、多くの川からのおびただしい土砂の流入があるにもかかわらず、湖が埋もれることはない。

歩く旅の極め付けといえば登山。私は努めて活断層の走る山域に足を運び、急斜面の断層崖を登るようにしてきた。大断層こそがプレートテクトニクスの最前線であり、厳しくも登りがいがあり、繰り返し動いて急斜面や山を造った大いなる力を実感できる。琵琶湖や周囲の山も中部山岳も長い自然史からいえば大いなる旅の途上であって、私の旅



琵琶湖西岸断層の走る大津逢坂山から、私の旅は始まった

などその急斜面に根をおろした一本の草木のようなのだろうか、ともかく一緒に旅をしていることには間

違いはない。せいぜい根をしつかり張って、この先も存分に道中を楽しませてもらうことにしよう。

旅ペン関西部企画の慶祝記念

「京都ツアー」で起きた数々の不思議な出来事

露木孝志
(編集者)

平成最後の年の1月、母校の大学で卒業30周年を祝う同級生の集うパーティーが催された。残念ながら秋篠宮殿下はお越しにならなかったが、偶然にもクロークで一緒に池坊専好さんとお話する機会を得た。一つは、会社の同僚の従妹が、池坊さんの仲人で井筒八ツ橋の娘さんと縁づいた話。もう一つは、映像作家養成スクールで教鞭をとる私の弟が、野村萬斎さんが戦国時代の池坊専好を演じた映画『花戦さ』の監督に講師をお願いしている縁で、その映画を見たという話

をさせていただいた。すると池坊さんの隣にいたご友人が「彼女も映画に出演しているんですよ」と教えてくれた。「気が付きませんでした！ もう一度見ないといけませんね」と、初対面とは思えない会話を交わしたのだった。

それから2週間後に旅ペンの総会が東京神保町の学士会館であった。なんと旅ペン関西部の方から、平成最後の日に京都の池坊学園こころホールで慶祝記念コンサートを開催すのでと、参加者募集の案内があったのだ。池坊学園を運営される池坊さんとお会いしたばかりなのに、そのような案内があったら参加しないわけにはいかないかと、京都発着1泊3食8万円という高



ホテルの客室に置いてあった記念の船入り八ツ橋

額ツアーながら迷わず参加を決めた。

平成最後の日の4月30日、集合場所の京都駅併設のホテルグランヴィア京都にツアー参加者の70名が集合した。まずは二条城を拝観し、南禅寺の「八千代」で湯豆腐の昼食後、バスは池坊学園へと向かった。池坊学園こころホールでは、「テレマン室内オーケストラ」の改元記念コンサートを楽しんだ。京都迎賓館見学の後、平成最後の京都晩餐会の会場となった料亭「木乃



令和元年元日に訪ねた東寺の納経所

婦」へ。京都迎賓館へ出張料理もされるという高橋拓児料理長の美味な京料理に舌鼓を打っていると、先ほど池坊ホールで記念コンサートを堪能させてくれた美人バイオリニストとピオラ奏者が、サプライズで私のすぐそばに現れ

た。私の耳元でベートーベンの『運命』などの楽曲を奏でくれた時に、私はあまりのことにあつ！ と叫びそうになった。この数ヶ月の間、楽器について無知な私はピオラという楽器がどのような音色かずっと疑問に思っていたのだ。というのは、改元にあたり読売新聞に新天皇陛下ゆかりの人物が紹介されたのだが、陛下にピオラを薦めたのが、私の大学時代の同級生のお父さんであったことが書かれていたからである。バイオリンとピオラの区別がつかない私のために、なにか特殊な力が働いて2種類の楽器の音色の違いを耳元で聴かせてもらえ

温泉ソムリエになると温泉の楽しみが倍増！
皆様も温泉ソムリエになりませんか？

温泉ソムリエ協会

<http://onsen-s.com>

を隠せなかつた。偶然にも同席いただいた仲良し3人組のご婦人方は、美智子上皇后様の疎開先の館林のご出身だった。「美智子様が皇室に嫁がれてから、私たちの学校より美智子様疎開された学校の方がレベルが上がっちゃったのよ」などと、平成最後の日に相應しい会話が盛り上がった。

平成最後の夜、ホテルグランヴィア京都にチェックインして客室に入ると、これまたびつくり！なんと池坊さんと話すきっかけを作ってくれた井筒八ツ橋謹

美濃歌舞伎公演 相生座

土井 正和
(旅のルポライター)

岐阜県は地歌舞伎が盛んなところである。地歌舞伎とはその土地で根付いた歌舞伎のことで、江戸時代に江戸や上方で演じられていた歌舞伎が地方公演をするようになり、それを見たその土地の人々が自分たちで演じるようになったものである。江戸や上方で歌舞伎

製の令和記念の紅白の館入り八ツ橋が置いてあるではないか！ 明けて令和元年元日の5月1日。実は、平成31年3月31日に私の父が生涯を閉じた。父の戒名を付けてくれた真言宗東寺派に属するご住職に何うと父の初めての月命日はまさに改元の日。ということ、令和元年元日に私が最初にすることは、朝5時に起きてホテルから徒歩15分のご住職が学んだ東寺に向き、6時から毎日行われる納経所での読経に併せて、父の冥福を祈って手を合わせることであった。

を見て覚え、知識を地元へ持ち帰ることもあった。娯楽の少ない時代、地歌舞伎は大いに村人を楽しませ、為政者にとつても人々の不満を逸らせる無民政策として都合よかつたため、各地で盛んになった。

現在の地歌舞伎は全国で200余りの団体が保存活動をしている。中でも美濃歌舞伎保存会のある岐阜県はその数が多く、東部の東濃地方には何軒もの常設の芝居小屋が建てられている。下呂市の鳳凰座や白雲座、中津川市のかしも明治座や常盤座などで、多くが明治時代に建築されたものである。

瑞浪市は「美濃歌舞伎」を市の無形民俗文化財にしているほどで、小屋は歌舞伎衣装なども展示する歌舞伎博物館を兼ねた相生座がある。昭和51年の再建で、下呂にあつた相生座と、名古屋から明智町に移築されていた常盤座を合体させたものだ。建物本体は下呂の相生座の部材を、舞台材料は常盤座のものを使つた。こけら落としてはいまは猿翁になっている三代目市川猿之助を呼び、例の宙乗りこそなかつたが、大きな水

槽から鯉をつかみ出す芸当「鯉つかみ」を演じたという。

先年、相生座で歌舞伎公演を見た。普段は訪れる人もない静かな場所が、カラフルな職が林立し、入り口では多くの人が列を作つていた。この日の演目は「菅

原伝授手習鑑 吉田社車曳きの場」「義経千本桜 四段目吉野山道行の場」「奥州安達原 三段目袖萩祭文の場」の3本立て。時間の都合から「安達原」は見損なつたが、前の2本を鑑賞した。

「東西、東く西く」。幕が上がる前に口上である。袴をつけた若者、というより子供が登場した。地元の小学校六年生だという。口上ばかりか、菅原伝授手習鑑はすべて小・中・高校生が演じるのだ。瑞浪には美濃歌舞伎子供教室があり、子供たちにとつても歌舞伎は日常なのである。下座の浄瑠璃は高校3年の男子で、三味線は高校一年の女子が担当していた。

舞台はクライマックス。恨



菅原伝授手習鑑。時平の行列に切り込む

宿の露天風呂と料理 温泉地 福地温泉 飛騨奥



湯元長座

〒506-1434 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷福地温泉
TEL.0578-89-0099 FAX.0578-89-2010
URL : <http://www.cyouza.com/>

み重なる藤原時平の行列に切り込んだ梅丸と桜丸は時平の従者と戦いになって見得を切る。「日本一！」。大向こうから声がかかり、おひねりがばらばらと飛ぶ。おひねり用の紙は、入場するときに数枚配られているのだ。声掛けもおひねりも地歌舞伎ならではの臨場感。東京の歌舞伎座で素人が大向こうから声掛けすることはない。ここでは舞台と観客がまさに一体で、観客あつての舞台なのである。

二幕目の「義経千本桜」は通称「狐忠信」とも称されるもの。義経の愛妻の静御前は家来の佐藤忠信を供にして桜満開の山道を行くのだが、狐がこの忠信に早変わり。じつは静の持つ初音の鼓には、忠信に扮した



義経千本桜。狐忠信は飛び跳ねて花道を行く

狐の親の皮が張られていたのだ。親を慕って付き添い、同時に静も警護しているわけだ。静を襲う早見の藤太を追い返し、忠信が花道から退場する場面が見ものである。ポンポンと鼓が早打ちされ、花道の七三の場所で忠信が高々と飛び上がる。美濃歌舞伎の技量は高い。雨あられとおひねりが飛び、やんやの拍手。満開の桜の美しさと派手な所作。地歌舞伎らしい熱気と愛着があつた。

温泉ソムリエの入浴法で 免疫力アップ

遠間 和広

(温泉ソムリエ家元)

温泉ソムリエを立ち上げて18年。自らを「家元」と名乗り、この間に認定した温泉ソムリエは1万8千名を超えます。そして、温泉ソムリエのテキストは430ページ以上になりました。

私の本業は、ほぼ家族だけで営む温泉旅館の主人です。何故ただの宿屋の主がテキストを作り、温泉ソムリエ認定のための講座ができたのか？ それは、正しい情報と正しい情報を組み合わせると自分なりの「温泉法則」を生み出せるからです。入浴法もそうです。

今は新型コロナウイルス対策で「免疫力アップ」が叫ばれています。そこで、免疫力アップのための「快眠入浴法」と「笑顔入浴法」をご紹介します。どのようにそれを確立したかを披露します。

まずは「快眠入浴法」から。ある時、新聞で夕食1時間半後に入浴すると快眠が得られるという記事を目

にしました。またある時には、入浴後2〜3時間後に寝ると快眠が得られるという記事を目にしました。そこで生まれながら、夕食1時間半後に入浴をすると、その2〜3時間後に快眠が得られる」という「快眠入浴法」です。

この原理は、深部体温が下がることで眠くなるので、夕食後に消化で上がった体温を入浴で更々上げること、その体温が急降下して眠くなるというものです。これを温泉ソムリエ認定セミナーで説明すると、「ジェットコースターはより高いところまで上がった方が急降下も早くなる。」という例え話になるわけです。更に入浴法として確立するならば、「もつとも免疫力が

2種類の源泉かけ流し、標高1800mの佳宿

濁河温泉 朝日荘

〒509-3111 岐阜県下呂市小坂町落合2383
Tel.0576-62-3528 Fax.0576-62-2631
<http://www.asahisou.com>

槍ヶ岳を望む秘湯の一軒宿



〒506-1421 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷新穂高温泉
TEL.0578-89-2808 FAX.0578-89-2309
URL : <http://www.yarimikan.com/>

高まりやすくなるよう、深部体温が1℃上がるまで入浴するようにしましょう。」となるわけです。具体的に途中湯船から出ての軽い休憩を2回入れる「分割浴」をお勧めしています。40℃ほどのぬるめのお風呂なら「5分・8分・3分」と3回に分ける分割浴、42℃ほど熱めのお風呂なら「3分・3分・3分」の分割浴といった具合です。専門家や研究チームから得た情報を組み合わせて、このような入浴法が確立されているのです。

しかし、健康に関する情報は常に更新されるものです。最近では、入浴90分後に寝るのが快眠を得られやすいとされるようになりました。そして、入眠後90分で



笑顔で入浴して免疫力アップ!

成長ホルモンがもつとも分泌され、更にそこから90分間は分泌が続くとのことです。この情報を組み合わせると、もつとも単純で美しい

法則にするなら、「夕食90分後に入浴し、入浴90分後に寝て、入眠してから90分+90分で3時間はぐっすり眠りましょう。」ということになります。これを「快眠入浴法90分×4の法則」と名付けました。

次は、「笑顔入浴法」です。「笑い」が免疫力をアップさせることは広く知られるところとなりました。でも、笑えない心境の時こそ免疫力を落としがちです。でもご安心を！これは内科の医師から教えてもらったのですが、「つくり笑い」でも免疫力はアップできるということです。そこで、考えたのが笑顔で入浴する「笑顔入浴法」です。体を温めるだけでも免疫力が上がりますし、日々の入浴や温泉は心も体もリラックスさせてくれます。そんな入浴の際に笑顔をつくれれば、更にリラックス効果も増しますし、免疫力がアップすることでしょう。

私はこれに加え、温泉の壮大なロマンを感じながら入浴するようにしています。地球の中でできたものに直接体を触れることができるというのは素晴らしいことです。温泉は雨や雪解け水がゆっくり地下に浸透し、マグマに出会うなどして温められて私たちの元に戻ってきます。それに要する期間は少なくとも数年、いわゆる化石温泉だと万年単位前の太古の海水が超長期熟成したも

のです。自分が生まれるはるか前の雨、雪解け水、海水に体が触れていることもあるのです。そんな地球の中で起きているロマンを感じながら温泉につかれれば、ストレスも温泉の偉大さの前に消えていくことでしょう。

「快眠入浴法」と「笑顔入浴法」で免疫力アップ！今日もありがたく温泉をいただきます。

＜スペイン・バルセロナ＞ “カヴァ”の聖地を訪ねて

とがみ 淳志
(編集・ライター)

2019年3月20日15時。雪がちらつく針葉樹の森に現れた滑走路に、日本航空413便は定刻通りに着地。10時間30分ものフライトは、腰痛持ちにはかなりこたえる。ここは北欧のフィンランド・ヘルシンキ、予想通り空港の建物に入るとムーミン一族がお出迎え。ほのぼのとした姿に目じりが下がるものの、ここはまだ目的地ではない。目指すは、スペイン・バルセロナ。まだ4時間近くの試練？が待ち構えている。実はバルセロナに行くのは、2017年の春以来2度目。ハワ

イヤビーチリゾート、アジアとアメリカが大好きでヨーロッパに縁遠かった私が、初めて訪れたヨーロッパがバルセロナで、次もバルセロナ。決して偶然でもなく理由はあがあるのだが、早くもリピーターとなることに。バルセロナへの直行便はないので、トランジットが必須。今回は痺れる寒さのヘルシンキだが、前回は灼熱のドバイだった。所要時間はほとんど変わらない。同じ目的地に向かうのに何とも不思議なものである。

渓谷ぞいに点々と4つの個性 HAZU RESORTS 奥三河・湯谷温泉

価値観の湯 **はづ別館** 悠然の宿 **はづ木**
伝承の湯 **はづ合掌** 幽玄の宿 **湯の風HAZU**

〒441-1605 愛知県新城市湯谷温泉 TEL (0536) 32-1211
URL : <http://www.hazu.co.jp>

サグラダ・ファミリア（聖家族教会）など観光資源にあふれるバルセロナだが、前回も今回も遊びではなくお仕事。しかも観光系でなく最近どっぷりとハマっているワインの取材である。バルセロナはカタルーニャ州の州都なのだが、実はこの州には独自のワイン「カヴァ（CAVA）」があり、その生産者の取材がミッションだ。カヴァはスパークリングワインに分類されている発泡性のワイン。スパークリングワインの製



村の目抜き通りにある初代醸造所は石造り。『カステル・ブラン』は、Castell blancと綴り、「白い城」という意味だ。目を凝らせば城を模したアーチにこの文字が読み取れる

法は、大きなタンクで二次発酵させたワインをボトルに詰めたり、ボトルに入ったワインに炭酸ガスを吹き込んだりと様々だが、このカヴァはトラディショナル方式を採用している。別名がシャンパーニュ

方式と記せば、「おっ、高級なワインだね！」と想像していただけだろう。通常のワインを詰めたボトルに糖分と酵母を加えて密閉し、瓶内で二次発酵させるという手間と時間がかかるやり方。出来上がったワインには爽やかさが感じられるのと同時に、酵母などに由来する旨みもあつて、複雑な香りと味わいが表現されているのが魅力だ。

バルセロナから南西方面へロケバスで1時間足らずで、カヴァの聖地とされるサン・サドウルニ・ダ・イノア村に到着。この地には100社を超えるカヴァのメーカーが集まっていて、実にカヴァの全生産量の85パーセントが醸されている。訪れた『カステル・ブラン』も、カヴァ専門のボデガ（スペインではワイナリーをこう呼ぶ）。製造責任者のサルバドル・エスコダ氏から、110年におよぶカヴァ造りの歴史を聞きながら、風格のある醸造所を見学。思わずため息が出てしまったのが、地下のセラー。最初は真つ暗でも見えなかつたが、目が慣れてくると広大なトンネル状になっていて、左右の壁を無数の瓶が埋め尽くしているのが確認できる。ひんやりとしてまるで洞窟のようだと思つた瞬間、カヴァとは「洞窟」の意味で、

長期熟成に利用したこと由来しているという話を思い出した。

さて、翌日さらなる感動が。創業時の醸造所が市街地に現存すると聞き、撮影に行く。遺構として残されているかなと眺めていたら、目前に車を停めて男性が降りてきた。話を聞くと、彼が属する慈善団体が無償で使わせてもらっているという。館内には缶詰や食品の山。全て寄付されたもので、恵まれない人々に配布されるとか。1世紀を過ぎても現役として、地元

貢献する姿にとっても温かな気持ちになれた。

一年後スペインは信じ難い災禍に。私たちを歓迎してくれた方々の無事を願うばかりだ。そしてこの地を再訪することができ、素晴らしいワインを笑顔で飲める日がくることを信じている。

魅せられた町・松江（島根県）

湖水や堀に城下町情緒が揺れる 夕映えが美しい水の都

中尾隆之
（旅行作家）

赤レンガ倉庫群の函館、舟屋集落の伊根（京都）、白壁土蔵の倉敷、どんこ舟の柳川など水辺の風景には

何かしら和みと懐かしさが相まって心誘われる。

そうした名所の中で、とりわけ魅せられる町に松江がある。松江は島根県東部の宍道湖と中海と、2つの間をゆったり流れる大橋川のほとりに江戸時代、18万6千石を領した堀尾吉晴によって築かれた城下町である。

郷土の味 かしき料理 日間賀観光ホテル

〒470-3504 愛知県知多郡知多町日間賀島
TEL.0569-68-2211 FAX.0569-68-2212

「ぬる湯」の源泉かけ流し温泉 — さんべ星空温泉

中野一行

フリーランスフォトグラファー



ロビー手前側浴室の露天奥側
浴槽が3つ並んでいる様は見るだけで楽しくなります



ロビー奥側浴室の羽釜風呂
加熱源泉が絶えず掛け流されています。



ロビー手前側浴室の露天中側
全て茶濁の加熱源泉が注がれ、冬でも快適に利用できます。



ロビー手前側浴室の露天奥側
手前とその奥の浴槽には非加熱の源泉が注がれる。開放的で星空がキレイです。



ロビー奥側浴室の非加熱の露天 星空を見ながらの入浴は最高です！

島根県大田市の三瓶温泉「さんべ荘」は2020年3月にリニューアルオープンしました。部屋・料理共に素晴らしいのですが、中でも「温泉」が大変素晴らしいのです。露天では岩風呂以外、濾過器を通していない「源泉かけ流し温泉」を堪能できます。中でも通年「非加熱」で入浴できる浴槽が秀逸です。夏とその前後は「中立温度帯」になり、「ゆったり」入ることができます。運が良ければ「満天の星空」での入浴も！是非、さんべ荘で「心の洗濯」を……。

湯平温泉と寅さんと、寅さん部屋の宿

野水 綾乃
(温泉ライター)

映画「男はつらいよ」シリーズの第30作「花も嵐も寅次郎」(1982年公開)の舞台は、大分県の湯平温泉だ。石畳のゆるやかな坂道の傍らにある定宿に投宿した寅さんは、若い男女と出会う(演じるのは映画をきっかけに結婚した沢田研二と田中裕子)。女性に一目惚れした青年は寅さんを師と仰ぎ、恋愛指南を乞う…といったストーリーだ。映画の中で湯平の宿屋から柴又に荷物が届く場面がある。中身は温泉水。そこには「温めてお茶代わりにお飲みください」との手紙が添えられ、「甘いな」「胃腸に効くんですつてよ」といったやり取りが繰り返される。湯平温泉は日本三大胃腸病の湯として、その名が東京にまで届くほど、広く知られた湯治場であった。

今年3月、湯平温泉に初めて伺う機会を得た。江戸時代に敷かれたという石畳の温泉街の坂道は、昔に旅

雑誌で見えて以来、ずっと憧れていた場所だった。昭和の時代には別府に次ぐ名湯として繁栄を極め、最寄りの湯平駅前には宿泊客を運ぶタクシーが列を成したというが、この時期は新型コロナウイルスの影響もあり、温泉街を歩く人の姿は私たちのほかにない。夜は特に異世界に迷い込んでしまったような雰囲気だった。寂しいと言ってしまうが、その分、寅さんが訪れたころの面影があちこちに感じられる。

メインの石畳通りから1本路地を入った見晴らし通りに、寅さんファンにはたまらない宿がある。「山城屋」という旅館だ。ご主人の二宮謙児さん自身が大の寅さんファンで、館内には自身が収集したコレクションを展示する「寅さんの部屋」がある。ロケ当時の貴重なスナップや出演者のサイン、台本や当時のパンフレットなどがあり、自由に閲覧できるようにしている。「人と人との思いやり、現代人が忘れかけたやさしさなど、観る者にひとときの安らぎと希望を与えてくれる映画です」と二宮さんは寅さんの魅力を語った。

山城屋は世界最大の口コミサイト「トリップアドバイザー」のランキングで3年連続トップ10入りするほど、外国人客に人気の宿でもある。すべて貸し切りで

られる。

取材中、日帰りでも浴衣姿で温泉街を楽しめるように、浴衣の貸し出しをしてみてもどうかという話になった。私たちが帰ったすぐ後、山城屋のフェイスブックには「色浴衣の貸し出しを始めます」とアップされていた。良いと思っただことはすぐに実行に移す柔軟な姿勢が、繁盛旅館を形作る原動力だ。



予約不要で貸し切りのできる山城屋の露天風呂。温泉街の中でも見晴らしがいい。



レアな等身大ポスターなどもある寅さん部屋。ファンなら長い時間ここで過ごしたくなるはずだ。

寅さんだった
らこんな時、な
んと言うのだろ
うか。終わりの
見えない戦いに
救いを求めたく

武家屋敷で味わう京のおもてなし料理

亀岡へき亭

女将 日置道代(日本旅のペンクラブ会友)

〒621-0004 京都府亀岡市千歳町毘沙門向畑40

TEL.0771-23-0889.FAX.0771-25-6333

ホームページ <http://www.hekitei.net/>

なる。二宮さんも話していたが、それぞれに今出来ることを精一杯やっていくしかない。そして湯平の街に

高輪大木戸ゲートウェイを歩く

文・写真 林 莊祐

(旅記者)

JRの新駅「高輪ゲートウェイ」が山手線と京浜東北線の品川―田町間に3月14日開業した。珍しいカタカナ駅名が話題で、改めてこの地の歴史名勝に思いを馳せるきっかけとなっている。山手線は1971年の西日暮里に次ぎ半世紀ぶり30番目の新駅。快速も停まる京浜東北線は2000年のさいたま新都心以来20年ぶりの駅誕生だ。2年前に一般公募した名称は「高輪」が最も多く「芝浦」「芝浜」が続く「高輪ゲートウェイ」はさほど多くなかった。JR東日本は「江戸の玄関口として賑わいをみせた地であり、明治時代には地域をつなぐ鉄道が開通した由緒あるエリア」と歴史的背景を示し、玄関、入口、関門、通路の意味があ

宿に、外国人客の姿が戻り、懐かしい日本を感じてもらえる日がまた来ることを今は願うばかりだ。

る「ゲートウェイ」に決めた。「世界中から先進的な企業と人材が集う国際交流拠点の形成を目指し」と格調高く「過去と未来、日本と世界、そして多くの人々をつなぐ結節点として、街全体の発展に寄与するよう選定」したという。

未来を見据え国際化の要としてカタカナを使う意味を込めた。「高輪玄関口」駅じゃ似合わないのだろう。

新駅は品川から0.9キロ、田町から1.3キロあたり。品川車両基地の見直して創出する東京ドーム3個



江戸のゲートウェイ「高輪大木戸」史跡、石垣の手前左が海側、向こうは旧東海道、国道15号

分弱、約13ヘクタールの再開発予定地に建設された。所在地は港区港南二丁目。東方面が東京湾、歴史豊かな町並みは駅西側で至近距離に国指定史跡「高輪大木戸跡」がある。かつての街道の要所。甲州街道の四谷大木戸は新宿御苑の「大木戸門」や四谷大木戸郵便局、大木戸坂下交差点など名前だけ残り、中山道の板橋大木戸は跡形もない。史跡として現存するのは高輪だけだ。江戸時代、道幅約10メートルの東海道の両側に高さ3メートルを超す石垣を築き、柵と門を設け夜間通行止めで治安と交通規制にあたった。関所よりゆるい規制だったそうだが、まさに江戸の南玄関口だ。当時のガイドブック「江戸名所図会」に載る「高輪大木戸」図



海を見ながら品川宿へ向かう広重画「高輪大木戸」

は、石垣の脇を伊勢参りなど東西行き交う旅人や送迎する男女たち、馬や駕籠を描く。茶屋の賑わいに、興じる人びとの表情がおもしろい。物売りの掛け声も聞こえてくるようだ。広重画も海に面した東海道石垣を通り抜ける姿を臨場感豊かに表現する。幕末期に伊能忠敬は高輪大木戸を全国測量の基点にしたという。

史跡は現在、第二京浜の国道15号・泉岳寺交差点の田町寄り、都営地下鉄浅草線・泉岳寺駅の真上にある。駅の階段を上るとすぐ目の前に、重厚な石積み歩道に大きく張り出している。案内板に「数少ない江戸時代の産業交通土木に関する貴重な史跡」とあり、歴史を残す意味からも、

奈良の隠れ家 一年中きのこと料理が食べられる店

きのこと料理専門店 創士庵

オーナー 西野由紀子

〒630-0122 奈良県生駒市真弓2丁目4-21
TEL.0743-78-5953 定休日/月曜日(祝日は営業)
ホームページ <http://www.sousian.com>

新駅はなぜカタカナかといった疑問や「高輪」「高輪大木戸」駅を推す声があるのもうなずける。石垣の脇に「史蹟 高輪大木戸趾」の石碑が建ち「史蹟名勝天然記念物保存法ニヨリ 昭和三年二月 文部大臣指定」の文字がくつきり。同保存法の「記念物」は戦後施行の文化財保護法で「記念物」とした。広重画のように現代も街道ウォーキングを楽しむ人たちが行き交う。近くの泉岳寺で忠臣蔵・赤穂浪士

違いの分かる男と、その違いを説明できる男

古屋久
(編集者)

うぐんマンガム：ではないな。ネスカフェ・ゴールドブレンドか。その昔、「違いの分かる男」ってフレーズが流行った。

「父ちゃん、違いの分かる男って、やつぱカッコいいよね。俺もそんな大人になれるかなあ」と当時小学

の墓参りのあと、街道筋の高輪神社、車町稻荷神社、御田八幡神社など寺社名勝を巡り歴史の流れを学ぶ。日本橋を起点とする東海道は、いま銀座、新橋、三田、川崎から横浜駅手前の青木橋まで国道15号と呼び、大木戸跡は日本橋から6キロの地点だ。国道1号は日本橋から東海道を離れ、皇居前、桜田通り、第二京浜を経て青木橋で15号を吸収し、京都へ向けて以西が東海道になる。

生だった僕は思ったものだ。

だがしかし、違いの分かる男ってのは、実は大勢いる。AとBとCとD、似たようでも違うのは分かる。それがコーヒーだろうが牛肉だろうがロシア美女だろうがクルマの乗り心地だろうが、とにかく「違い」は大体の人間なら分かる。そんな大したことじゃない。でもその違いをきちんと説明できる男は少ない、と違いだけは分かる男になって初めて気づいた。

ここは奈良田温泉「白根館」。東京からクルマで約3時間、中央道を甲府南ICで降り、早川溪谷最奥の集落に1軒だけある、昭和37年創業の温泉宿。

ここに連れてきてくれた僕の温泉の師匠、温泉達人の飯出さんが言った。

「入れば分かる。他のところとは全然違うから。いち押しだから」

その自慢の温泉に入ってみた。うぐむマンガム。確かに違う。男女入れ替えの2つの内湯と2つの露天風呂、源泉かけ流しの4つに全て入ったけど、今まで経験したどの温泉とも違う。ヌルツとしてるといふかヌメツとしてるといふか。全然

ベトつではないんだが、薄めたスライムに浸かっているような：スライムに浸かったことねーけど。お湯が体にまとわりつくって感じか。でも鬱陶しくはない。手の平で肌をなでるとツルンツルンするし。

「ね、違うでしょ。しかも今は透明だけ

ど、時間帯や気温によつてグリーンとか白濁とか色も変わるから神秘的なんだよ」

色も変わるのか！ 臭いは硫黄だな。色以外は岩手県の焼石岳温泉に入った時に似てるか。いや、奈良田温泉の方がヌメリが強い気がする。独特のヌメリ感。

ほらね、違いは分かるんですよ、こんな僕でも。今まで入った温泉の、どことも違う。この気持ちいいヌメリは味わったことはない。何が違うんだろう。なぜ違うんだろう。一度疑問が湧くとその理由が知りたくなってくる。違いを説明したくなる。だって僕は違いの分かる男であるけど、その違いを説明できる男になりたいんだから。

市民の目線でいつも対応、お気軽にご相談ください。

よつば法律事務所

弁護士 大川哲次 (日本旅のペンクラブ理事)

〒530-0047 大阪市北区西天満4-3-25 梅田プラザビル6階

TEL.06-6365-8136 FAX.06-6365-6518

E-mail: okawa.lo@h2.dion.ne.jp

温泉達人の師匠が説明してくれた。

「泉質は含硫黄―ナトリウム―塩化物泉。だから硫黄の匂いがするし、pHが9以上もあるから肌がトロットとするんだよ。ホントは硫黄つてのは無臭で、硫化水素臭なんだけどね」

大体7前後が中性、それ以下だと酸性で逆がアルカリ性。重曹で8ちょい？ 一般的な石鹼が9くらい？ 石鹼つて界面活性剤の一種だよ。人間の肌はpH9以上のCMでもやつてる通り弱酸性。その肌がpH9以上の温泉に入れば……。それから師匠は、無知な僕にヌメツとした温泉に浸かりながら、小学生に諭すように

30分以上も懇切丁寧に説明してくれた。違いを分かり、その違いを説明できる男がここにいた！ だから温泉達人なんだな。

そんな奈良田温泉「白根館」、僕らが泊まった2020年2月いっぱいまで宿泊営業を休止し、しばらくの間は日帰り入浴のみとなった。せっかく彼女とお泊まりに来て「ほら、この温泉は違うだろ？ その理由はだな」と夜通し威張ろうとしてたのに残念。

ま、日帰り入浴（入浴料1000円、10時半〜16時、不定休）にでも誘って自慢してやればいいか。皆さんも是非（笑）。

旧ソ連3カ国（ベラルーシ・ウクライナ・モルドバ）の旅

堀内 義章
（ストレージアナリスト）

旧ソ連領だったベラルーシ、ウクライナ、モルドバを旅してきた。思い入れがあつて、京都の「ロシア料

理 キエフ」（創業40年超）の社長・加藤さんは、加藤登紀子さんのお兄さんで、良く知っていて、一度、キエフへ行つてみたいとの思いが頭から離れなかった。それを10年越しによく実現したのが、昨年の10月5日〜13日の9日間の旅である。12名のツアーに参加し、関空からロシア経由でベラルーシへ飛んだ。飛行時間はロシアまで約9時間で、時差は6時間。ロシアで一端入国し、再度出国して、そのままベラルーシ



世界一のワイン貯蔵を持つモルドバのミスチミチ・ワイナリーの地下ワイン倉庫入り口前で

（首都ミンクス）へ約2時間の飛行で入国しホテルへ。ミンクスの町のホテルは高台にあり、近代的なホテル周辺は広大な湖を要した公園もある。旧市街もあり、歩いて周辺を散歩。広大な土地にこれだけの都市空間を持つとは羨ましく感じた。聞くところによると、ベラルーシは平野だったのをきれいに都市づくりして、緑に囲まれた美しい街造りをしたとの事。また、レーニン像は革命後に、ほぼ倒されたと聞いていたが、町

には堂々とレーニン像が立っていた。ブレストは、ポーランドに近くブレスト要塞は星のデザインをしており、広大な土地に戦争の惨禍を表していた。ベラルーシを出るときにロシアの出国でのスタンプがない人が3人いて、不法侵入者と思われ、幸い現地ガイドがロシア語で対応したが約2時間以上も足止めを食らった。やはり融通の利かないお役所仕事だが、現地ガイドがいなかったら、と思うと怖さを感じる。リヴネはこぢんまりした町で、トロリーバスが数分おきに走り、のんびりした町の情緒をかし出していった。リヴネからいよいよ期待に満ちたウクライナの首都キエフへ。車、車、車に重厚なロシア特有の5階建ての建物。都市に入った感じを受ける。ここでようやく、昼食にコザック料理を食べる。ポルシチ、ロールキャベツ、はちみつケーキなど本場の料理に初めて舌つづみをうつつ。ロシア料理は、思ったよりあつさ

オーナー目利き 特選A5黒毛和牛・国産黒豚一頭仕入れ

にく つる つる てい
焼肉・しゃぶしゃぶ 肉の鶴々亭

JR 鶴橋駅徒歩1分 代表 陳石元

〒543-0025 大阪市天王寺区下味原町2-20

TEL.06-6772-8228 営業：17時～翌2時（土日祝11時～）、無休

URL: <https://www.niku-tsuru.com> E-mail: ccssy1222@gmail.com

りしていて、ビール（1000円位）も安くて旨い。クリミア独立運動で衝突し多くの市民が亡くなったミハイル広場で、市民の顔と名前が寺院の前に表示されていた。ドニエプル川を見下ろしながらウラジミール公園を散策する。またこのウクライナは、チェルノブイリの原発事故で未だに苦しんで、キエフからは大分離れているが原発の恐ろしさを伝えている。残念ながらキエフは僅か1泊で惜しみながら次の国へ。なんと国連未公認の国「ドニエスタル共和国（首都テラスポリ）」で入出国のスタンプを押してモルドバ（首都キシナウ）へ。ホテルは町の中心街にあり、超豪華ルーム。翌日周辺を徒歩観光し、少し離れたオルヘイ村へ。山の稜線上に建つ洞窟修道院教会を見学し、その下にある村を散策後、幹線道路を走りミレスチミーチ・ワイナリーへ。地下はミニバスが走り、約150万本のワインの貯蔵しており、ギネスブックに登録されているとの事。この地下貯蔵庫のレストランで6種類のワインを飲んだが、甘くて渋くて含みある今までに味わったことないワインの味だった。その足で深夜モスクワ行き、そこから成田の予定だったが、折からの台風で成田が閉鎖され、結局11時間遅れて成田に到着。

その日は東京で一泊して、大阪へ戻った。

重厚な建物に、都市計画された街並み。それに都市ごとで出てくる料理、ビール、ワインと食文化もバラエティ豊か。伝統を守り、かつ美しい街づくりは、日本ももつと見習う必要があると感じた。今回訪ねた3つの国はロシアの影響が強く、農作物はロシアへの輸出、逆に石油はロシアからの輸入と、双方のつながりは強い。これで、旧ソ連はリトアニア、ラトビア、エストニア、ジョージア、アルメニア、アゼルバイジャンの縦方向の9カ国を訪問。残りの中央アジア5カ国へ行けば、旧ソ連を全部回ることになるので、今後予定したい。

知らなかった住まいの周辺！

ぶらり歩く一万歩

松井 敏行

（プロデューサー・特別編集人）

京都に近く、大阪にも近い、大阪府島本町に住んで40年近くになる。でも、まちの事はほとんど知らない、知ろうとしなかった。今の住まいの7階からは、東海道新幹線・東海道本線・名神高速道路・阪急電車・京阪電車・国道171号線・淀川などが見え、CMでもなじみの深いサントリー山崎蒸溜所、遠くには比叡山まで見える。もともとの住むきっかけは京都競馬場に近いのが本心だったが…。

島本町は、桂川・宇治川・木津川の三川が合流して淀川となる場所にあり、最近は大阪・京都のベッドタウンとして住宅地開発が進んでいる。この原稿を書いている頃は、新型コロナウイルスの影響で、世間は例年の春の時期とはまるで違った様相を示し、大阪市内はもちろん、京都、兵庫の往来並びに外出についても、不要不急の場合は控えるように要請されていた。明石

海峡大橋近くの魚の棚（うおんたな）商店街へ、また花見がてらに京都市内へのランチなどの予定も直前で自粛禁止。どこへも行けずに悶々としていた。妻のすすめもあり、リハビリ中の足を鍛えるために、また憂鬱な気分を少しでも紛らせるためにも、住まいの周辺を二人で歩くことにした。

○

春うらら。自然を感じながら散歩するのに最適な季節だが、花粉症の自分には、うかつに、くしゃみも出さない今の世間の情勢に気を遣う。まずは住宅街をぶらり。平成30年6月の最大震度6弱の大阪北部地震、震源地に近い我が家では何故か高価な食器だけが割れた。また同年9月の最大風速47mの台風21号。家屋はもちろんのこと、山や川も傷だらけ…。ブルーシートが目立ち、修理も1年以上待たないときかなかった家々も、今はきれいになり、新築の家が目立つ。その先を進むと水無瀬神宮がある。ここは後鳥羽上皇がこの地に水無瀬離宮を造営。上皇が亡くなった後、その離宮跡が水無瀬神宮になったそうである。境内には環境省選定の「全国名水百選」に選ばれた「離宮の水」がある。水汲み場には、連日多くの人が取水に訪れて

唐津の浜辺に建つなごみの名宿 旅館 洋々閣

〒847-0017 佐賀県唐津市東唐津2-4-40
TEL.0955-72-7181 FAX.0955-73-0604
URL : <http://www.yoyokaku.com/>

いる。大阪府内で唯一の神宮と名水である。線路沿いを歩いて水無瀬川河川敷の桜並木へ、休日にもかかわらず人が、子供がいない。幾組かの夫婦連れとすれ違ふ：何だかホッとする。自然の景観をゆつたりと楽しみながら足を延ばす。なかなか充実している。いい環境に住んでいるではないか…。大山崎山荘（美術館）の庭園・建物をはじめ、西国街道沿いの古風な町並みも残っている。JR島本駅前には、戦いに出陣する楠木正成が嫡子楠木正行と別れた「桜井の別れ」の記念碑もあり、近くには豊臣秀吉と明智光秀の山崎の戦いで有名な天王山もある。



休日なのに人けのない水無瀬川河川敷の桜並木

リハビリ中の自分にはまだ天王山には登れないが、妻のナビのおかげで、島本町の勉強もできた。家に着くと、歩数計表示は丁度一万歩なり。

○ 知っているようで何と知らない：住んでい

る町の歴史・文化。まちなかを歩き、いろいろな景色などを見ることで、知らないうちに肩の力が抜け、素直な自分を取り戻し、自分を見つめ直したりすることができる。生きるということは、楽しいことや、うれしいことと同じくらい、辛いことや、悲しいこともある。コロナウイルスの感染する経路を断ち切るためには、「社会的距離」と呼ばれる「人と人の接触を断つ」ことがいちばんだと言われている。不要不急の外出を控え、人と人との距離を2m以上離す：小さな旅でもダメなのか？ なぜか寂しく、悲しい気がしてならない。ますます生活は自分・自宅中心になる。でも、自分を守ることが、家族を、人を、社会を守ることになるのだからと信じて…。

評論する前にまず不言実行。うるさい昭和のじじ達は、ぼちぼち羽根を休める時が近づいてきているようである。

※この冊子をみんなが読んでいる頃には、どうなっているのだろうか？ 有事の際の日本人は素晴らしい。日本人として誇りに思うことがたくさんある。どうか皆が、健康で平凡な日常生活を、取り戻せているように祈念します。

江戸城再建!! 東京のシンボルに

松井守

(メディアアプロデューサー)

世界の五大都市・東京にないもの

ロンドンのバッキンガム宮殿、パリの凱旋門、ベルサイユ宮殿、ニューヨークの自由の女神、北京の紫禁城など、世界の五大都市にはそれぞれシンボルとなるモニュメントがありますが、同じく世界の五大都市の東京にはそれがありません。

ポーランドの首都・ワルシャワの市民は、第2次大戦で徹底的に破壊された旧ワルシャワ市街の街並みを粘り強い努力で昔のままに再現し、世界遺産認定へと導きました。

クロアチアでは紛争の傷跡が残るドブロヴニクは一時、危機遺産とされていましたが、見事復興し、世界遺産と認定されました。

このように歴史的な建造物を再建する動きがヨーロッパで活発化しているのは、文化的、歴史的価値だけでなく、観光資源としての価値の高さが再認識されたという

ことも背景にあります。その世界的潮流の中で、歴史的建造物の再建”を”目指すことは、東京が進むべきひとつの道だと考えられます。

観光立国を目指す日本と江戸城再建

日本の伝統文化の価値を知り、世界に対して、自国のアイデンティティを確固たるものにしなければ、世界から取り残される時代になってきました。

日本が持つ歴史観や、自然を大切にする美意識、知恵、技術などは世界に誇れるものばかりです。それらを集約し、体現できる歴史的建造物のひとつに江戸城天守があげられます。江戸城の天守は、姫路城と同じ木組の柔構造で、1657年に「明暦の大火」で消失して以来、再建されていません。将来に残す文化財としては、世界最高の木造建築技術の再建であることこそ意味があります。幸いにも国産の木材は、安い外国産の輸入で10数年前から価格下落が激しく、良質な木材を集める環境が整ってきました。

職人の雇用面でも伝統文化の継承につながり、定期的な修繕を行えば500年以上の耐久性を有するレガシーを作ることもなります。

江戸城再建の礎となる台座の石垣が、一般公開されている皇居東御苑の一角に残っています。それは焼失後、加賀藩の前田家によって修復されたもので、その後、財政的な理由により天守は再現されませんでした。幸いにも詳細な天守の図面も残っています。

人を惹きつける城

江戸城天守が再建されると、3代将軍の徳川家光が寛永年間に建てた5階建て、高さ60m、20階建ての高層マンションに相当し、日本の天守で最大となります。

お城はその町の歴史であり、バックボーンでした。NPO法人「江戸城天守閣を再建する会」が動き出しました。再建の総事業費は数年前に400億〜500億円と見積もっています。周辺に城下町も一部再現することによって、返済は容易にできるとしています。現在国内にある城の存在も大いに参考になります。

大阪城は集客1位

最近、業績を伸ばしているのが大阪城で、外国人観光客が大幅に増えるに従って、観光客も増え、大阪城は3年連続トップ。2019年度の有料入場

白根の湯に恋をして

三宅 義隆
(音楽家)

私の旅の定義とは、「少し良い旅館で、少し良い食事が出て、源泉かけ流しの温泉であればなお良い」くらいのものである。旅のプロでもなければ、旅を生業にしている者でもないの



2020年2月26日にも再訪(左から4人目が筆者、右隣が館主の深沢守さん)

で、至つて気楽に旅を楽しんでいるひとりの旅好きである。あるとき、旅ペンの友人から「三宅さんを是非一度連れていきたい温泉があるんだけど」との誘いを受けた。彼には今まで色々な素晴

者数ランキングでは255万58人。2018年度275万4395人、2位名古屋城220万7730人、3位二条城215万7206人、4位首里城177万5867人、5位姫路城158万9765人(攻城団調べ)となつています。観光資源としての城の魅力は、現存する城が物語っています。

首里城2026年に復元へ



焼失前の首里城(撮影:大塚勝久)

一方、政府は城の重さを鑑み、昨年10月に焼失した首里城の再建に向け、正殿を2026年中に完成させる方針を固めています。今年4月以降、設計や基本的な資材となる木材の調達可能性について調査に入り、2022年から本格的な再建工事に入る予定です。

らしい温泉に連れていって貰っていて、どの温泉にも外れがなかったの、温泉選びには絶対の信頼を置いている。その彼が是非にと言ってくれるのであれば、これは行くしかない。ということ、昨年12月の初め、旅ペンの忘年会があつた北陸からの帰途、北陸新幹線上田駅で待ち合わせ、彼の愛車で長野県上田市から山越えまた山越えで山梨県にあるという、その温泉へと向かった。夕暮れ時の移動なので、どこをどう走っているのかよくわからなかったが、どうやら上田から松本に出て、長野道・中央道・中部横断道と走り継ぎ、富士川沿いを走っているようだ。と思うまもなく、富士川沿いから早川沿い

壱岐島・歴史ロマンを秘めた“奥壱岐の千年湯”

湯ノ本温泉 平山旅館

〒811-5556 長崎県壱岐市勝本町立石西触7
TEL.0920-43-0016 FAX.0920-43-0847
URL:http://www.iki.co.jp

へ、ダンプカーが煩雑に行き交う山峡のルート「南アルプス街道」に入った。いくらなんでも、こんなところで温泉目指して行くのかいなと心で思い、言葉には出さずに、やっと着いたところは、土砂でほとんど埋まった珍しい光景が広がるダムの川岸にある一軒宿の温泉であった。聞くとところよると、ダンプトラックは中央新幹線（リニアモーターカー）のトンネルを掘って出る残土を運んでいるのだという。



この夕食が食べられなくなるのは寂しい

部屋に着いて、さあ〜ひとつぶろ浴びるか、さつそく湯に飛び込んだ途端、なあ〜んだこの温泉は、今まで入ったどの温泉ともちがう！どちらかと言えば、私の温泉観とは硫黄の匂い、ああ〜温泉だ〜という程度のものだ。それ

が、硫黄の匂いも微かにするが、入った瞬間、こんな温泉が地中から湧いて出ているのかと素人の私でさえ驚きと、衝撃に見舞われた。この肌にとわりつくようなお湯が不思議でならない。旅ペンのある会員が「白根のお湯は化粧水のように」という表現をしていたが、まったくその通り、上手いこと言うなあと感じた。

私の記憶には毛頭ないが、母の胎内にいた時はこんな心地良い塩梅なのかな〜と思いたくなるような気がした次第である。ともかくにも、良い塩梅である。聞くところによると、この奈良田温泉「白根館」が宿泊の営業をやめるといふ。

どういうこと？ 日帰り入浴はなんとか続けられるが、このこの宿泊が無くなるのはダメだ、ここは泊まつてゆっくり過ごしてこそ価値がわかる。ましてや気が遠くなるほどの思いをして、やっと到着した秘湯ではないか。どうにかして残してほしいな、どんな辺鄙な山道越えて、どんな料理が出てきても、わたしや白根のお湯がいい。フレイフレイ白根館！！

そう思いながら帰途につき、そして宿泊営業をやめる直前の本年2月26日（風呂の日！）にもまた、旅ペン有志を誘って惜別の一夜を送りに再訪したのだった。

常磐線全線運転再開！ 特急「ひたち3号」の旅

望月 崇史

（フリーランスライター）

令和2（2020）年3月14日、JR常磐線が9年ぶりに全線で運転再開し、3往復の特急「ひたち」が品川・上野〜仙台間に設定された。早速、上野朝8時発の「ひたち3号」仙台行に乗りこんだ。

「ひたち3号」は低いホーム17番線からの発車。在来線で仙台の行先を見つけると、どこか懐かしい。「あ、上野駅」のメロディが鳴り、列車がゆっくり動き出す。柏、土浦、水戸、勝田、常陸多賀、日立、磯原、泉、湯本、いわき、広野、富岡、大野、双葉、浪江、原ノ町、相馬の停車駅と共に、終点・仙台には12時31分の到着予定と告げられた。国鉄を彷彿とさせる4時間半の旅の始まりだ。

芭蕉気分で北千住を過ぎ、ようやく特急らしい走りとなった。利根川を渡り茨城へ入れば、交直切替の死電区間を難なく通過。沿線の田んぼには所々水が張ら

あったかいおもてなし☆石垣島!

ぬちぐすいの島へ、おーりとーり(ようこそ)!

直訳すると『ぬち』は『命』、『ぐすい』は『薬』という意味ですが、『長寿の薬』等の意味だけではなく、例えば母親の愛情や美味しい料理、人の優しさや心がときめくもの・癒されるような出来事をさす言葉です。

一般社団法人 石垣市観光交流協会

会長 大松宏昭 副会長 高橋秀明 副会長 浦崎 肇
副会長 親盛一功 副会長兼青年部長 請盛真実

〒907-0013 沖縄県石垣市浜崎町 1-1-4 1F
TEL:0980-82-2809 FAX:0980-83-6296 <http://www.yaeyama.or.jp>

れ、朝日に輝いていた。偕楽園の梅は終盤。「水戸の梅まつり」も今年は厳しかった、と水戸の駅弁屋の嘆きを聞いた。

水戸で客が入れ替わり、昨年台風で氾濫した那珂川を渡って北へ。太平洋が見えてきた。海が見える鉄道は胸が高まる。でも、この海が常磐線を9年止めた。地震、津波、台風、疫病：人は自然の前には無力だ。勿来の関が見えて、いよいよ福島。フラガールの街・



いわきの常磐線全線再開記念駅弁「浜べん」(1480円)

湯本に続き、10時23分着のいわきで多くの客が降りたが、まだ2列に1人程度の乗車率。仙台までの記念乗車も多いようだ。いわきでは全線再開に合わせて、常磐ものの魚を詰め込んだ「浜べん」、地元食材を使ったハワイ料理が並ぶ



E657系電車・特急「ひたち」、常磐線・双葉駅

時が止まっている。大熊・双葉両町は、常磐線の再開でようやく復興の第一歩を踏み出すのだ。焼そばで有名な浪江からは、民家に洗濯物が見え、人の匂いがする。相馬野馬追で知られる原ノ町の先は、すれ違う普通列車も仙台の緑

帯車両に変わる。震災まで原ノ町には「丸屋」による駅弁の立売があったが、今は駅前のホテルの敷地で立食いそばだけを続けている。

「ひたち3号」は相馬を出ると仙台まで無停車。線路が内陸に移設された区間に入り、新地を過ぎると宮城県だ。高架と切通し、トンネルもある。海側には旧線を転用した二重堤防の県道が見えた。山下を過ぎ、高架の下に苺畑のビニールハウスが広がるとラストスパート。製紙工場を見て阿武隈川を渡ると、日暮里で別れ

た東北本線が左から寄り添ってきた。秋保温泉からの名取川、作並温泉からの広瀬川を渡ると、終着・仙台との放送。「ひたち3号」は定刻通り仙台駅1番ホームに到着した。新幹線で1時間半の東京〜仙台間を「ひたち」は4時間半かけて走る。「ひたち」は常磐線再開の象徴だ。旅人には仙台へ向かう選択肢が増えたことが嬉しい。常磐線沿線の方々へ心を寄せる4時間半は、きつと有意義な時間に違いない。

初詣で訪れた恵林寺と 武田信玄、柳沢吉保

藪下 祐良
(編集者)

私が歴史と文学を主な柱に「歩こう会」をやっている東久留米市のシルバーの会は、例年春先に初詣研修旅行として寺社への参詣を兼ねたバス旅行を行っている。今年は山梨県塩山市にある戦国武将武田信玄の菩提

寺「恵林寺」をメインに、松尾芭蕉の句碑がある景勝地・田原の滝、酒造会社見学などを織り込んだ日帰りツアーであった。

この恵林寺は、五代將軍綱吉の側用人(大老格)として権勢を振るった柳沢吉保の菩提寺でもある。吉保といえば江戸を代表する名園六義園が有名で、また歩こう会の三月例会(新型コロナ騒ぎで中止)として予定していた小江戸川越の藩主も歴任している。実は、昨年十二月十五日に「吉良氏から見た忠臣蔵」(江戸を歩く会)で訪れた中野区上高田の臨濟宗龍興寺には柳沢

「純温泉協会」を発足して

山口 貴史

(純温泉協会代表)

昨年四月以降、一度も旅をしていません。ただ、全国を東奔西走し、合計宿泊数は数えてみれば百十四泊しました。なぜかと言いますと、おこがましくも令和元年五月一日に「純温泉協会」を立ち上げたからです。だから、厳密には旅ではなく、出張となるのでしょうか。広辞苑では「住む土地を離れて、一時他の土地に行くこと。旅行。古くは必ずしも遠い土地に行くことに限らず、住居を離れることをすべて『たび』と言った」そうです。これにあてはめると、私は昨年五月一日より多くの旅をしたことになりました。

さて、「源泉かけ流し」という言葉がありますが、これを掲げる施設は天然のままの温泉からそうではない温泉まであります。これは源泉かけ流しという言葉に明確な定義がないことがひとつの要因だと思われまます。温泉に携わってから、このことがずっと気になっていました。その思いの結果「純温泉」という言葉を

考え、「天然のままの温泉」を定義することにしました。近年の日本では様々な要因により「純温泉」が徐々に減ってきています。そして、このままの流れでは、これからもっと減っていくと思われまます。そのような背景から、当協会は「純温泉を守る」ことを目的として活動を始めました。

二〇一九年五月一日より純温泉に該当する施設(宿を含む)の会員を募るために、全国の施設を訪問し始めました。自費でスタートしたため、経費をかけられず、高速道路は極力使わず、下道を使つての移動。宿泊は寒暖の厳しい時期以外は極力車中泊をし、宿泊する際はエリアで最安値の宿を探したり、知人宅にて泊めて頂いたり。旅パンの会員・会友の方々にもお世話になりました(今後もお世話になる可能性は多々ありそうですが)。また、二〇二〇年一月頃より車の調子が悪くなり、乗り換えることに。予想外の大きな出費は大痛手。その際も車中泊が出来るかどうかチェックしたのは言うまでもありません。旅というよりはある種の修行のようなものでしょうか。お宿に何う時間帯は基本、お客さんの居ない十時から十五時の間となるので、ランチは移動中の車中、もしくはランチ抜き。

当たり前と言えば当たり前なのですが。おかげで、結果、痩せたような気がします。と言いつつ、ある地域に行けば、必ず食べたいグルメがあります。そんなグルメを二つ、紹介します。

一つ目は、鹿児島県のとんかつ屋の「竹亭」。鹿児島といえば黒豚が有名ですが、こちらは黒豚ではありません(店に確認)。しかしびつくりするほど旨いのです。更に嬉しいことに千円以内でも食べられます。純温泉協会をスタートしてから鹿児島へ行くたび、毎回訪れています。



二つ目は、群馬県の尻焼温泉手前の蕎麦屋「野のや」。三回訪れて、

食べられたのは たったの一回のみですが、大のお気に入りになりました。舞茸の天ぷらもお忘れなく。また、売り切れ御免となることがありますので、お早い

時間帯に是非。

話を戻しますと、純温泉協会の会員施設は二〇二〇年四月九日現在で九七施設になりました(嬉しいことに旅パンの会友の宿も五軒、入会頂きました)。そして、ラジオや紙面等でも何度か取り上げて頂き、イベント等で告知や講演も何度かさせて頂きました。今後会員を募りつつ、様々な媒体を通して「純温泉」の認知度を上げ、食の分野でのオーガニックや無添加のように、温泉の新たなカテゴリーになればと思つて活動し、ある一定以上の方々には「純温泉」の魅力に気付いて頂ければ、と願っています。

最後に「純温泉協会」のホームページをご覧頂き、今後の温泉旅行等に役立てて頂けましたら幸いです。



「純温泉協会」に加入いただいた会友の宿、新湯田中温泉・清風荘にて

第12回「旅の日」川柳入賞作品

【大賞】

一年中旅館でいたいテレワーク

タビ岡子規(愛知県名古屋市長 27歳)

【優秀賞】

頬づえを付いた車窓の先は海

中野弘樹(埼玉県春日部市男 60歳)

新婚の旅もスマホがパートナー

藤田留実子(秋田県能代市女 40歳)

また今年稲の匂いを嗅ぎに行く

やーくん(神奈川県小田原市男 62歳)

ふるさとへ行く日もいつか旅気分

牛窪伸幸(山梨県上野原市男 70歳)

夢に見る不要不急のひとり旅

渡辺廣之(大阪府大阪市男 66歳)

【乳頭温泉郷賞】

こんなにも星が有ったか旅の空

伊藤晴夫(千葉県千葉市男 81歳)

【選評】

こんな時こそ川柳

(二社) 全日本川柳協会副理事長
麗澤大学オープンカレッジ講師
江畑 哲男

旅、どころではない。

川柳、どころではない。

いま正体不明のウイルスが世界中を跳梁跋扈している。「COVID-19」「武漢肺炎」「中国ウイルス」

「新型コロナウイルス」といった名前のウイルスが。

新型コロナウイルスは、人間から楽しみを奪った。さらに、

人と人とのつながりまでも奪おうとしている。

『人』という漢字は、ヒト同士が支えあっている形をしています。だから、お互いに支えあうのが人間なんです！、かつて武田鉄矢演じる金八先生はこんな解説をしていた。(漢字「人」の成り立ちには諸説

あり、念のため)。

「人間」という熟語は「にんげん」もしくは「じんかん」と読むが、「にんげん」は「ヒト」を指し、「じんかん」と読めば「世間、世の中」の意味になる。

今次コロナ禍は右の意味でのヒトと、ヒト同士のつながり、「世間・世の中」を奪いつつある。

二〇二〇年四月十八日現在、感染者数は世界で二三〇万人を超え、死者は十六万人弱に上っている。わが国でも四月十六日、「緊急事態宣言」の対象地域を全国に拡大せざるを得なくなった。

まさに、旅どころではない。川柳どころではない。そんな厳しい状況に私たちは置かれている。緊急事態宣言下では、不要不急の外出自粛が強く要請された。それが感染拡大防止の一番の特効薬らしいのだ。

考えてみれば、ヒトの営みには必要火急なものも不要不急のものがあるようだ。両者を比較して、必要でないものはこの際カットされる。合理的な結論では当然そうなる。川柳はモチロン後者。旅も後者である。

その一方、人間が人間らしく暮らすためには不要不急の要素もまた欠かせないものである。この点もまた

～石垣島から島々への旅～

3島周遊ツアー イチバン人気
西表島・由布島・竹富島

4島周遊ツアー よくばりコース
西表島・由布島・小浜島・竹富島



各観光コースやお得な情報はWEBで⇒ <https://www.yaeyama.co.jp>



八重山観光フェリー

〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町1番地
TEL (0980) 82-5010 FAX (0980) 82-3559



今次コロナ禍から教わった。不要不急の要素の大切さを、いま皆さんも噛みしめておられることだろう。

こんな折だつて、いやいやこんな時だからこそ、川柳が必要なのだ。旅がしたいのだ。

川柳仲間からは切実な声をたくさん頂戴している。声の一部を紹介しておこう。

「私から句会を奪ったコロナ、憎つ!」、「早く句会で皆さんとお目にかかりたいものです。」、「暇を持て余しています、ストレスが溜まっています。」、「川柳誌のつながりを感じております。雑誌を隅から隅まで読みました。」、「川柳のお蔭で、自粛生活も退屈しないで過ごせています。」、……。

川柳は、所詮不要不急のもの。それは間違いない。しかし、不要不急だからこそ川柳が面白い。滋味がある。

大賞（一句）

一年中旅館でいたいテレワーク（タビ岡子規）

第十二回「旅の日」川柳大賞にはこの作品を推す。

「テレワーク」の一語がいかにタイムリーだった。

る。人間的な魅力があるのだ。

入選句をご覧いただきたい。共感できる川柳がたくさん掲載されているはず。「そうそう、わかるわかる」、皆さんの感想がここまで聞こえてきそうだ。

閉ざされた空間の中でも、心だけは自由でありたい。「川柳の魅力を見ました」、そのような声に自身を励まされて、今回の選を終えることが出来た。感謝、感謝。

生きていることは素晴らしい。不要不急の要素も含め、ごくごく当たり前の生活を営めることは、ナント幸せなことよ! そんな人間的な共感を胸に刻みながら、「旅の日」川柳入選作を一緒に鑑賞しよう。

たくさんのご応募、本当に有難うございました。
(応募者数二八八二名、応募総数六一〇八句)

その昔、文豪たちがしていたように、温泉地で原稿書きが出来るのならそうしたいものだ。名所旧跡をぶらぶらしながら収入が得られるものなら、さぞ幸せであろう。

折しも、新型コロナ禍のまったただ中である。緊急事

ナーとして、新婚の旅が続くのだろう。

また今年稲の匂いを嗅ぎに行く(やーくん)

「稲の匂い」が抜群によい。よ〜く、効いている。

一定の年代以上の人たちにとっては、「稲の匂い」は格別なのだ。この一語が、強烈な存在感とノスタルジーを醸し出している。

ふるさとへ行く日もいつか旅気分(牛窪伸幸)

ふるさともだんだん遠くなってきました。自身の高齢化に加えて、ふるさとの変化や代替わり等がある。以前なら、気楽に帰って勝手に戻ることが出来た。いまはそうはいかない。良くも悪くも、「旅気分」にならざるを得ないのだ。

夢に見る不要不急のひとり旅(渡辺廣之)

「不要不急」ねえ。今年の流行語の一つにきつとなる熟語であろう。緊急事態宣言下では致し方ないことなのだ、その一方で、「不要不急」の旅こそ最高の贅沢かも!? 夢にまで見るひとり旅、に違いない。

態宣言下ではテレワークが推奨されている。残念ながら、仕事場は温泉地ではない。狭い自宅。自宅に籠もってパソコン中心の仕事に追われるから、ストレスは相当に溜まる。

受賞作品は、自身の願望を素直に詠んでいる。そこが良かった。

優秀賞（五句、順不同）

頬つえを付いた車窓の先は海(中野弘樹)

文学的な香を漂わせる作品。ひとり旅であろうか。あるいは、失意の旅かも知れぬ。「頬つえ」を付いて、列車に揺られている作者がいる。

「車窓の先は海」というまとめ方。余韻・余情もたらずこの体言止めが、技巧的で素晴らしかった。

新婚の旅もスマホがパートナー(藤田留実子)

〈現代〉をよく捉えた作品になっている。新婚さんにはスマホは不要? いえいえ、そんなことは全くない。若者にとって、スマホはなくてはならないモノ。一種の生活必需品なのだ。そのスマホをも良きパート

乳頭温泉郷賞（一句）

こんなにも星が有ったか旅の空（伊藤晴夫）
もしかしたら、類想はあるかも知れぬ。しかし、冒

頭の「こんなにも」に作者の実感がこもっている。こ
こがよい。加えて、「星が有ったか」とオドロキの疑
問符を付け足した。読者の共感を誘う言い回しになっ
ている。

【入賞作品】（五十八句、順不同）

旅先で探し続けるフリーWi-Fi

コキユマジタ（富山県）

通勤のルートを変えて旅とする

ひいろ（大阪府）

新蕎麦の幟見つけて途中下車

タムチャンママ（神奈川県）

旅の宿昭和の歌を口ずさむ

プルチネツラ（大阪府）

夕焼けが抱き締めに来る独り旅

三吉誠（福岡県）

寂しさがスパイスになる一人旅

澄海（愛知県）

湯けむりでほうれい線も上がりぎみ

はなみずき（新潟県）

計画を立てた時から旅気分

タッキー（鹿児島県）

旅先で欠かせないのは丈夫な胃

和歌子（山形県）

受験生とりのこされる家族旅行

藤井優花（愛知県）

旅先で写真の中の香り知る

早崎映里奈（愛知県）

田舎旅プラネタリウムを外で見た

林樹希（愛知県）

旅行時はグーグルマップ信仰者

細井成美（愛知県）

靴ひもを固く結んで一人旅

藤田真帆（愛知県）

遠い日に夜汽車の窓に母の顔

河原木栄子（宮城県）

主婦の性献立うかぶ旅がえり

佐々木宏子（神奈川県）

外国で日本人だと気づかされ

工藤洋一（青森県）

倦怠期旅であうんの息もどる

海老原順子（茨城県）

旅支度迷ってスマホ置いていく

住吉美和子（大阪府）

新しい下着に替えて旅に出る

双六（福島県）

ハイチーズ全員マスクでも笑顔

河野泰子（大阪府）

一泊で「曾良」の気遣いわかる旅

宮本康孝（和歌山県）

まず土産名所旧跡後まわし

篠原恒彦（埼玉県）

気がつけば異人ばかりの旅の宿

荒木光弘（東京都）

長旅に多めの薬とマスク持ち

川畑幸雄（鹿児島県）

女将から見頃ですよの花メール

住野次郎（兵庫県）

ネットではない街の顔旅で知る

風信子（奈良県）

温泉で離れてわかる想い人

有田真子（大阪府）

はしやぎすぎテンパリすぎでちがう駅

林澤佳（岐阜県）

旅先の小石一つも宝物

水野元貴（岐阜県）

旅心自粛要請受けつけず

金子修（栃木県）

テレビでは愛想よかった宿女将

田村常三郎（秋田県）

父の旅ごんごん渋く近くなり

ヨシト（青森県）

初めてのペディキュアをして旅支度

ささゆり（大阪府）

金欠がくれた一駅分の旅

岡村理江（愛媛県）

ホテルにて迷子湯冷めの人となる

一言一恵（山梨県）

苦手などあろうはずなし旅の膳

ラー油ばん（奈良県）

いい風が吹くから旅に出たくなる

クジラ（神奈川県）

一人旅GPSで捉えられ

西萩の髭爺（東京都）

家族だもん犬も泊まれる宿探し

辻ひろみ（愛媛県）

旅の日は母さん少し美しい

拓郎（兵庫県）

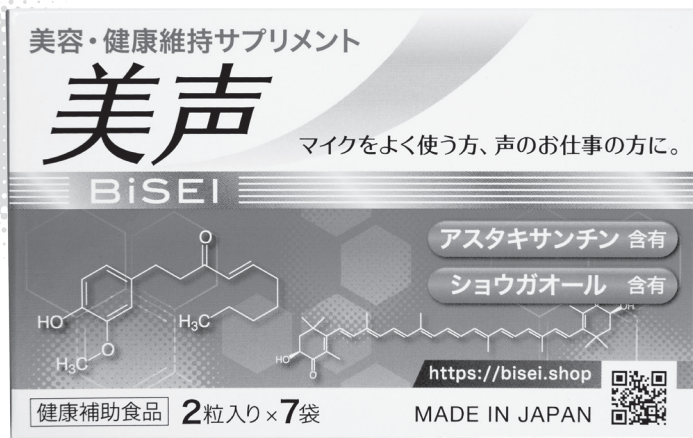
旅の宿ポイント還元キャッシュレス

コッキーフラスー（神奈川県）

歌う前にこの2粒 /

声の潤い、肌のハリツヤ

こんなワガママの答えは「美声」でした。



通常販売価格

2,800円(税別)

旅ペン会員価格

2,100円(税別)

※送料無料!ポスト投函なので不在でも受け取れる!詳細はホームページでご確認ください。
※会員登録で特別案内企画あり。

アスタキサンチン
12mg含有

声の潤い
肌のハリ・ツヤ

ショウガオール
1mg含有

身体の芯からじわっと
サラサラと行きわたる

けんこう. プラス株式会社

美声けんこうプラス 🔍 検索

<https://bisei.shop>

フリーダイヤル: 受付時間 / 10:00~16:00 (平日: 月~金)

お申し
込みは

☎ 0120-789-188

スマート
フォンは
こちらから



恋バナも聞こえよがしに旅の宿
呆才(福岡県)

今は我慢旅行カバンが出番待ち
さわさわ(神奈川県)

妻と書く今夜限りの忍び宿
のぼやん(島根県)

帰国して通い始めた英会話
大海の真珠(千葉県)

土地柄も人柄も出る旅の宿
まどけい(東京都)

呼び込みも冴えぬマスクの観光地
貞住みえこ(神奈川県)

行きたいと言った君がいない旅
ちよ(大阪府)

グーグルで見た街並みをたどる旅
高杉力(大阪府)

同じ場所写真の中のしわが増え
冴木里左(山梨県)

ヒロインになって聖地を巡礼す
まーさ(千葉県)

乗り継ぎの駅に落ちた旅心
木立慈雨(宮城県)

旅でなら素直に言えるありがとう
山宗雲水(栃木県)

夫婦旅同部屋に寝る非日常
壮年隊(兵庫県)

スマホにも保存できない旅の空
わこ(栃木県)

旅の宿Wピースのカニと孫
りつまる(兵庫県)

絶景に目だけ笑ったマスク美女
はなばあば(滋賀県)



癒しのブナの森に、七つの宿と七つの湯。



鷺の湯



妙乃湯



無湯温泉



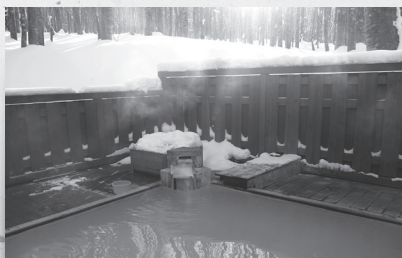
龍泉温泉



孫六温泉



大釜温泉



休暇村乳頭温泉郷

乳頭温泉組合

<http://www.nyuto-onsenkyo.com/>

写真/飯出敏夫



まちの駅ネットワークかぬま

まちの駅

Kanuma Autumn Festival

かぬま
鹿沼秋まつり

国指定重要無形民俗文化財
| 鹿沼今宮神社祭の屋台行事 |



この事態がはやく収束し、皆様にお会いできる日を
心待ちにしています！

まちの駅ネットワークかぬま一同

© Machinoeki
Network KANUMA

まちの駅ネットワークかぬま事務局
〒322-0053
栃木県鹿沼市仲町1604-1
Tel 0289-60-2507
ホームページ: nwkanuma.com

事態収束後、鹿沼市へお越しの際は、是非ご利用下さい！



鹿沼のまちの駅 No.97

ツルツルお肌になる天然温泉の駅

ニューサンピア栃木

栃木県鹿沼市栃窪 1255 Tel.0289(65)1131

旅ペン「日本の旅」応援基金 協賛者一覧(五十音順)

ありがとうございました。

[あ]	後藤英男 (高峰温泉)	野水綾乃
間 貞磨	小松 歩	[は]
飯出敏夫	[さ]	林 英一 (槍見館)
いからしひろき	斎藤晴朗	林 莊祐
五十嵐英美	佐藤晃子	深沢光佐子
池内嘉正	佐藤和志 (鶴の湯温泉)	プラス株式会社
池田美樹	新堂徒夢	堀内義章
池田能久	関 誠	[ま]
石井宏子	[た]	松井敏行
板倉あつし	高野 弘	松井 守
井上年央	高橋 隆	松崎町観光協会
井上智明	田中哲夫	三宅義隆
遠藤淳一 (吾妻屋)	田邊慶次郎	望月崇史
遠藤正俊 (赤沢温泉旅館)	檀上俊雄	[や]
大川哲次	辻 真先	山口貴史 (純温泉協会代表)
大塚勝久	津田令子	藪下祐良
大野尚子	露木孝志	山本景洋
岡田 正 (伊豆の味おか田)	土井正和	吉田新司 (山芳園)
[か]	遠間和広 (温泉ソムリエ家元)	[わ]
加藤浩章 (はづグループ)	外上 敦	渡辺芳彦 (高見家)
加藤二三子 (小梨の湯 笹屋)	[な]	
河合理恵	中尾隆之	合計57件
岸上小夜子	乳頭温泉組合	総額640,000円 (5/1現在)

「旅びと」は、日本旅のペンクラブ会員・会友の執筆による書籍です。

購読ご希望の方は下記へお申し込み下さい。

〒183-0041 東京都府中市北山町3-3-18 田中哲夫方

TEL&FAX : 042-574-8601

E-mail : info@tabipen.jp

旅びと 2020 「日本の旅」応援号

[発行日] 2020年5月16日

[発行人] 中尾 隆之

[発行] 日本旅のペンクラブ

〒183-0041 東京都府中市北山町3-3-18 田中哲夫方

TEL&FAX : 042-574-8601

E-mail : info@tabipen.jp

[編集委員] 飯出敏夫、いからしひろき、石井宏子、井上智明、

土井正和、とがみ淳志、野水綾乃、望月崇史、三宅義隆

[デザイン] 進藤賢二

[印刷] (株)ミヤセ



定価: 1,000円(税込)